

平成 29 年 度

主要な施策の成果説明書

飯 能 市

主要な施策の成果説明書

地方自治法第233条第5項の規定により、平成29年度決算に係る主要な施策の成果
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

平成30年9月7日

飯能市長 大久保 勝

目 次

○ 一般会計	1
《 概要 》	2
○ 決算額の推移	2
○ 歳入決算額の構成	3
○ 歳出決算額の構成	4
○ 自主財源・依存財源別歳入決算額	5
○ 節別歳出決算額	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)	9
○ 年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】	10
《 主管別主要な施策 》	11
議会事務局	
・ 議会総務課	11
秘書室	15
地方創生推進室	16
危機管理室	17
行政不服審査室	22
企画総務部	
・ 企画調整課	23
・ 情報戦略課	25
・ 庶務課	30
・ 職員課	38
・ 契約検査課	42
財務部	
・ 財政課	44
・ 管財課	47
・ 市民税課	49
・ 資産税課	53
・ 収税課	54

市民生活部	
・ 地域活動支援課	57
・ 賑わい創出課	73
・ 市民課	79
・ 生活安全課	83
・ 市民会館	88
産業環境部	
・ 産業振興課	90
・ 観光・エコツーリズム推進課	94
・ 農林課	100
・ 環境緑水課	109
・ 資源循環推進課	116
健康福祉部	
・ 地域・生活福祉課	121
・ 障害者福祉課	135
・ 介護福祉課	147
・ 子育て支援課	150
・ 保育課	156
・ 健康づくり支援課	160
・ 保険年金課	177
建設部	
・ まちづくり推進課	183
・ 道路公園課	185
・ 建築課	199
・ 区画整理課	204
会計課	205
上下水道部	
・ 水道工務課	206
・ 下水道課	207
選挙管理委員会	208
監査委員事務局	214

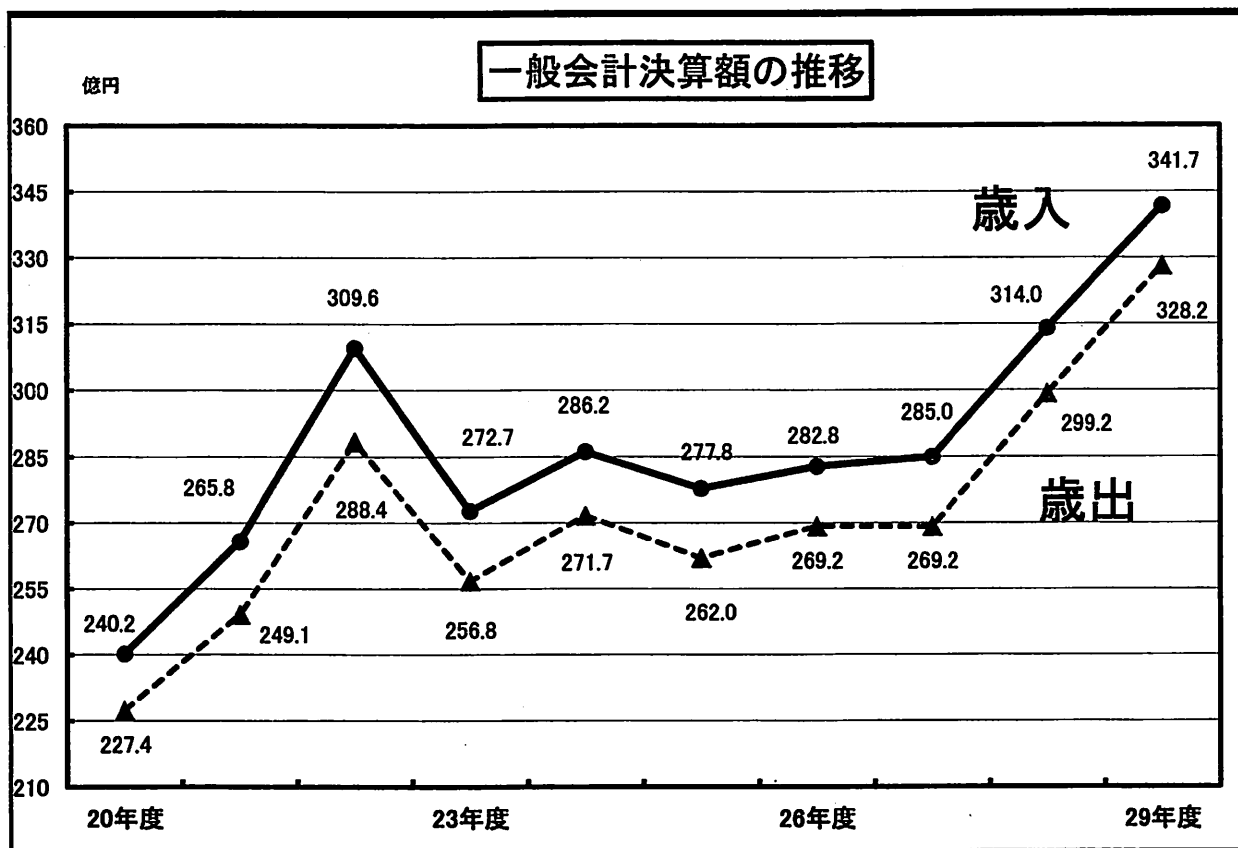
農業委員会事務局	217
教育委員会学校教育部	
・ 教育総務課	218
・ 学校教育課	227
教育委員会生涯学習スポーツ部	
・ 生涯学習課	243
・ スポーツ課	265
・ 図書館	272
・ 郷土館	277
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	280
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)	286
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)	290
○ 下水道特別会計	294
○ 笠縫土地地区画整理特別会計	302
○ 双柳南部土地地区画整理特別会計	306
○ 岩沢北部土地地区画整理特別会計	310
○ 岩沢南部土地地区画整理特別会計	314
○ 特定環境保全公共下水道特別会計	318
○ 介護保険特別会計	322
○ 後期高齢者医療特別会計	332
○ 訪問看護ステーション特別会計	336

一 般 会 計

《 概 要 》

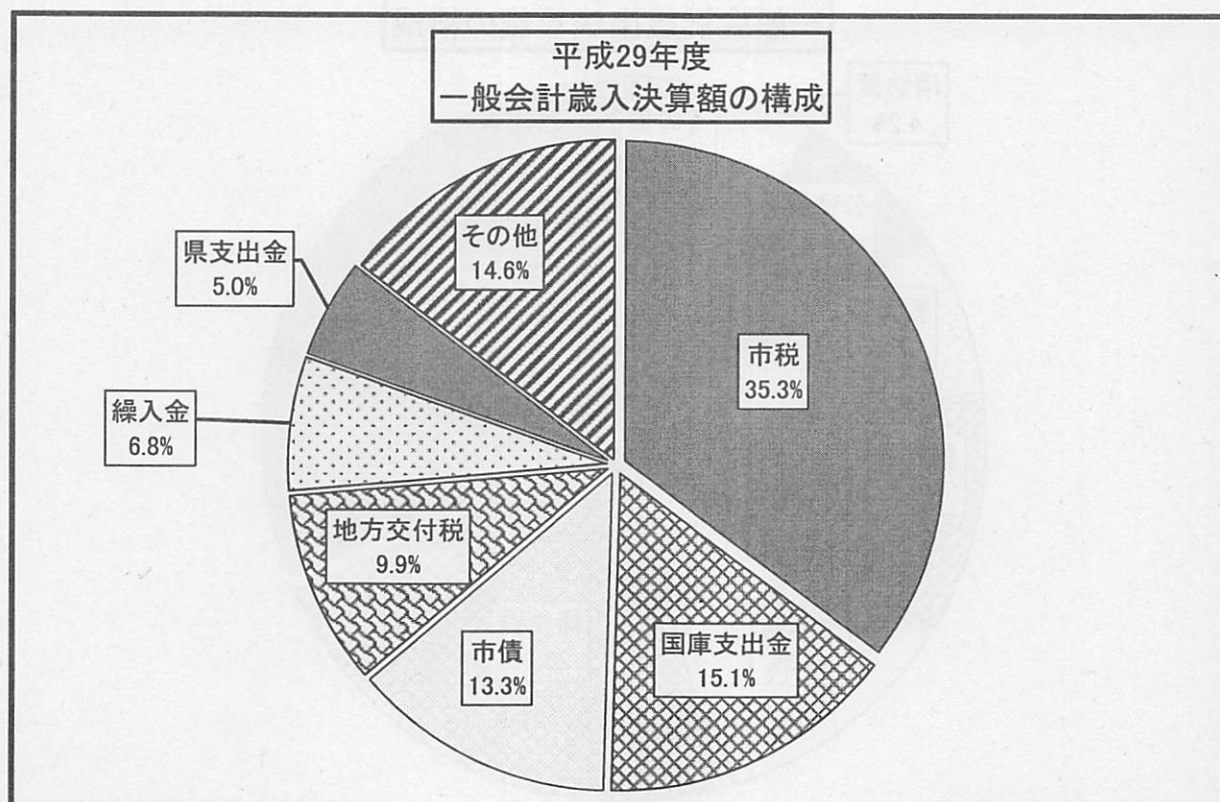
○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A) 円	歳出総額 (B) 円	歳入歳出 差引額 (A)-(B) (C) 円	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D) 円	実質収支額 (C)-(D) (E) 円
29年度	34,170,599,692	32,815,007,928	1,355,591,764	120,222,040	1,235,369,724
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777
24年度	28,618,104,621	27,166,285,800	1,451,818,821	251,696,703	1,200,122,118
23年度	27,272,406,592	25,680,773,362	1,591,633,230	136,725,000	1,454,908,230
22年度	30,955,048,028	28,838,252,209	2,116,795,819	343,327,850	1,773,467,969
21年度	26,581,173,197	24,910,314,073	1,670,859,124	121,630,000	1,549,229,124
20年度	24,015,765,839	22,735,002,615	1,280,763,224	25,161,199	1,255,602,025



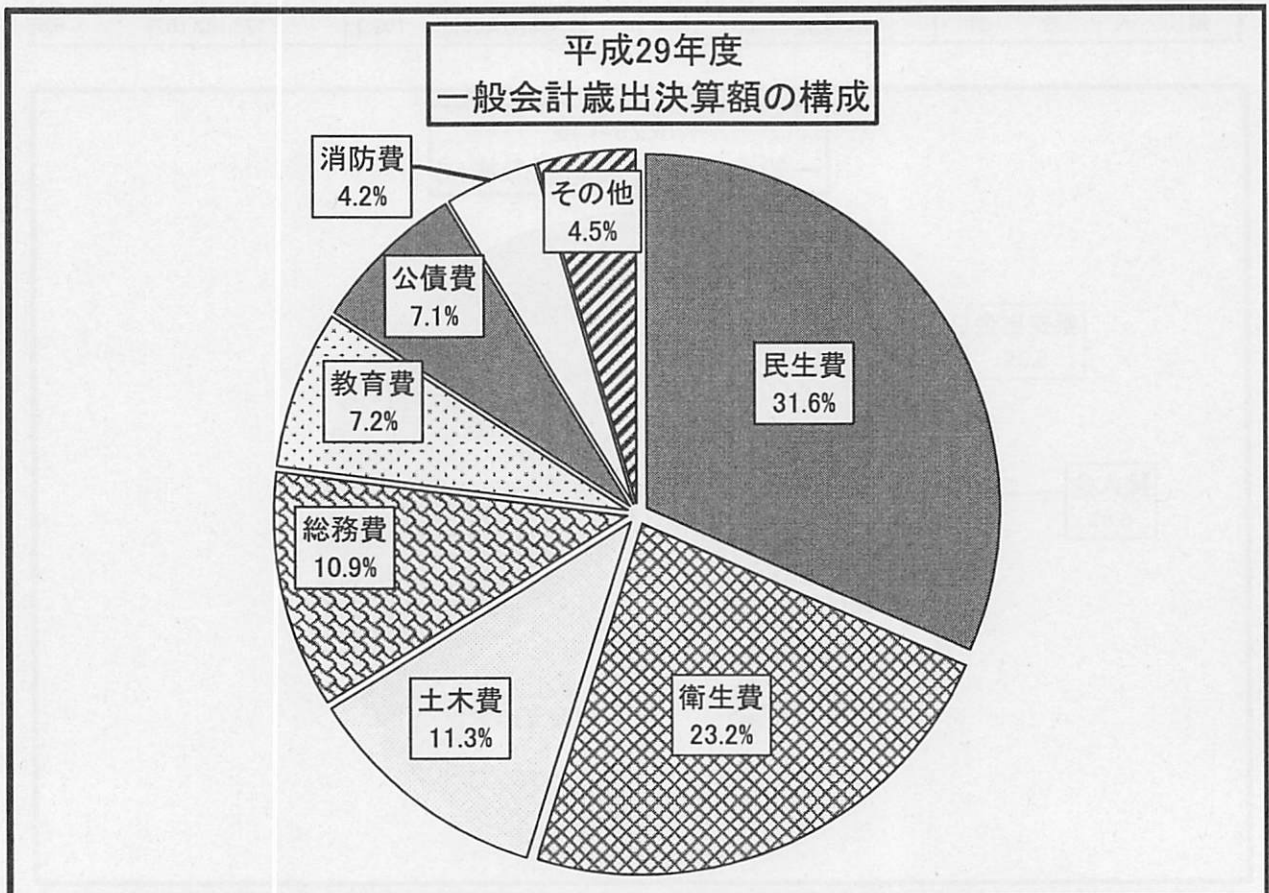
○一般会計歳入決算額の構成

款	29年度		28年度		比較	
	決算額 円	構成比 %	決算額 円	構成比 %	増減額 円	増減率 %
市 税	12,063,119,222	35.3	12,050,658,718	38.4	12,460,504	0.1
国 庫 支 出 金	5,173,420,224	15.1	4,953,958,479	15.8	219,461,745	4.4
市 債	4,543,487,000	13.3	3,547,709,000	11.3	995,778,000	28.1
地 方 交 付 税	3,368,000,000	9.9	3,379,329,000	10.8	△ 11,329,000	△ 0.3
繰 入 金	2,325,448,580	6.8	1,245,091,544	4.0	1,080,357,036	86.8
県 支 出 金	1,697,996,068	5.0	1,314,853,785	4.2	383,142,283	29.1
繰 越 金	1,475,602,600	4.3	1,581,157,378	5.0	△ 105,554,778	△ 6.7
地方消費税交付金	1,236,147,000	3.6	1,181,494,000	3.8	54,653,000	4.6
諸 収 入	741,459,179	2.2	752,995,134	2.4	△ 11,535,955	△ 1.5
使用料及び手数料	315,891,638	0.9	314,214,740	1.0	1,676,898	0.5
分担金及び負担金	280,690,846	0.8	267,913,040	0.8	12,777,806	4.8
寄 附 金	254,269,151	0.7	187,114,524	0.6	67,154,627	35.9
地方譲与税	217,556,000	0.6	208,094,000	0.7	9,462,000	4.5
ゴルフ場利用税交付金	145,548,207	0.4	149,429,562	0.5	△ 3,881,355	△ 2.6
自動車取得税交付金	89,067,000	0.3	65,571,000	0.2	23,496,000	35.8
株式等譲渡所得割交付金	59,069,000	0.2	25,021,000	0.1	34,048,000	136.1
地方特例交付金	55,500,000	0.2	50,320,000	0.1	5,180,000	10.3
配当割交付金	54,168,000	0.2	41,159,000	0.1	13,009,000	31.6
財 産 収 入	49,012,977	0.1	63,017,686	0.2	△ 14,004,709	△ 22.2
利子割交付金	15,798,000	0.1	9,904,000	0.0	5,894,000	59.5
交通安全対策特別交付金	9,349,000	0.0	9,411,000	0.0	△ 62,000	△ 0.7
歳 入 合 計	34,170,599,692	100.0	31,398,416,590	100.0	2,772,183,102	8.8



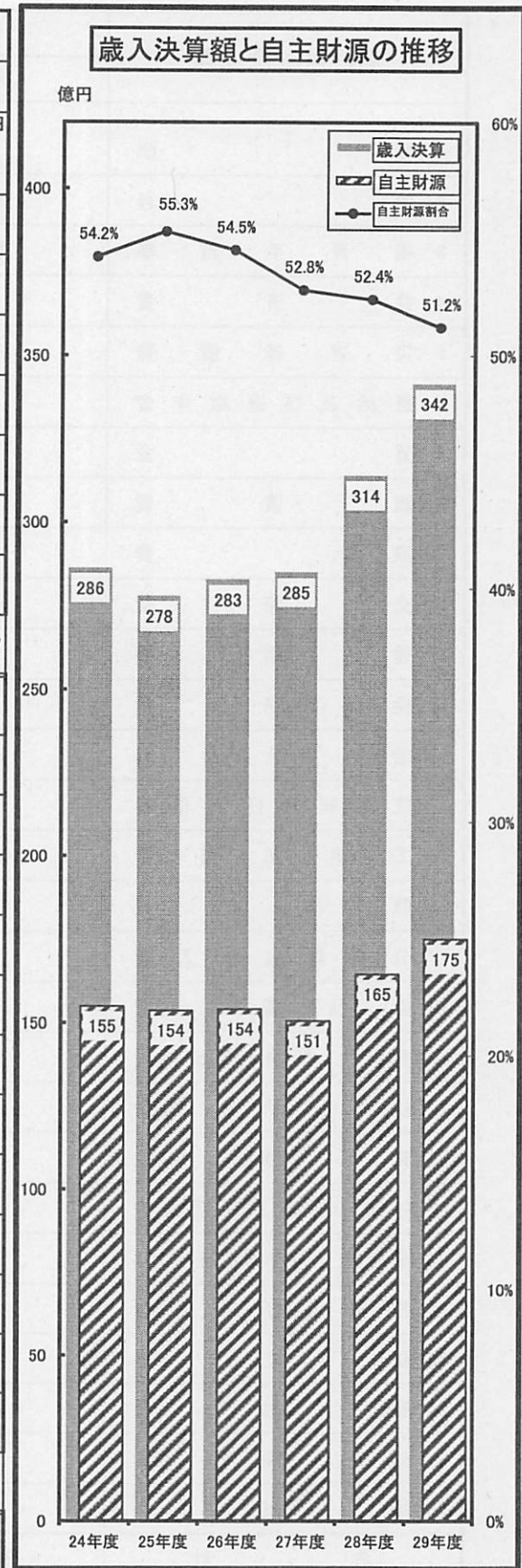
○一般会計歳出決算額の構成

款	29年度		28年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民生費	10,368,488,563	31.6	9,961,393,297	33.3	407,095,266	4.1
衛生費	7,620,148,173	23.2	5,262,137,022	17.6	2,358,011,151	44.8
土木費	3,720,604,898	11.3	3,823,131,915	12.8	△ 102,527,017	△ 2.7
総務費	3,566,325,652	10.9	3,419,643,543	11.4	146,682,109	4.3
教育費	2,375,203,281	7.2	2,428,869,219	8.1	△ 53,665,938	△ 2.2
公債費	2,318,442,872	7.1	2,188,956,206	7.3	129,486,666	5.9
消防費	1,376,684,611	4.2	1,417,374,007	4.8	△ 40,689,396	△ 2.9
商工費	808,486,339	2.5	756,706,139	2.5	51,780,200	6.8
議会費	228,663,715	0.7	220,417,386	0.7	8,246,329	3.7
農林水産業費	205,245,140	0.6	213,126,909	0.7	△ 7,881,769	△ 3.7
諸支出金	200,000,000	0.6	200,000,000	0.7	0	0.0
労働費	26,714,684	0.1	31,058,347	0.1	△ 4,343,663	△ 14.0
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳出合計	32,815,007,928	100.0	29,922,813,990	100.0	2,892,193,938	9.7



○自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		29年度		
		決算額	構成比	市民1人 当たり
		円	%	円
自主財源	市 税	12,063,119,222	35.3	150,974
	分担金及び負担金	280,690,846	0.8	3,513
	使用料及び手数料	315,891,638	0.9	3,953
	財産収入	49,012,977	0.1	613
	寄附金	254,269,151	0.7	3,182
	繰入金	2,325,448,580	6.8	29,104
	繰越金	1,475,602,600	4.3	18,468
	諸収入	741,459,179	2.2	9,280
	計	17,505,494,193	51.2	219,087
	依存財源	地方譲与税	217,556,000	0.6
利子割交付金		15,798,000	0.1	198
配当割交付金		54,168,000	0.2	678
株式等譲渡所得割交付金		59,069,000	0.2	739
地方消費税交付金		1,236,147,000	3.6	15,471
ゴルフ場利用税交付金		145,548,207	0.4	1,821
自動車取得税交付金		89,067,000	0.3	1,115
地方特例交付金		55,500,000	0.2	694
地方交付税		3,368,000,000	9.9	42,152
交通安全対策特別交付金		9,349,000	0.0	117
国庫支出金		5,173,420,224	15.1	64,747
県支出金		1,697,996,068	5.0	21,251
市債		4,543,487,000	13.3	56,863
計		16,665,105,499	48.8	208,569
合 計	34,170,599,692	100.0	427,656	



※ 29年度末人口 79,902人

○一般会計節別歳出決算額

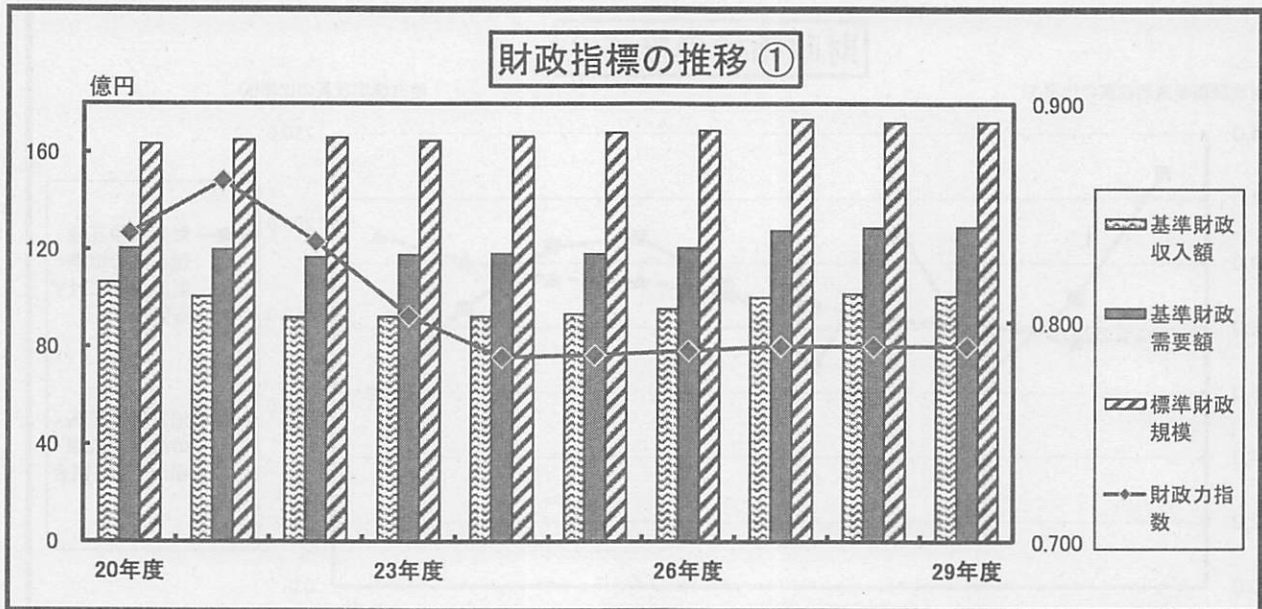
歳出節名	29年度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報酬	859,131,926	2.6	10,752
2 給料	2,033,902,852	6.2	25,455
3 職員手当等	1,372,012,992	4.2	17,171
4 共済費	796,709,147	2.4	9,971
5 災害補償費	37,152	0.0	0
6 恩給及び退職年金	0	0.0	0
7 賃金	54,935,466	0.2	688
8 報償費	180,276,210	0.5	2,256
9 旅費	29,587,492	0.1	370
10 交際費	1,678,789	0.0	21
11 需用費	922,056,976	2.8	11,540
12 役員務費	176,812,875	0.5	2,213
13 委託料	3,469,493,023	10.6	43,422
14 使用料及び賃借料	330,679,719	1.0	4,139
15 工事請負費	6,676,284,094	20.3	83,556
16 原材料費	10,924,850	0.0	137
17 公有財産購入費	292,943,397	0.9	3,666
18 備品購入費	92,532,857	0.3	1,158
19 負担金、補助及び交付金	5,287,669,559	16.1	66,177
20 扶助費	3,390,600,820	10.3	42,435
21 貸付金	116,400,000	0.4	1,457
22 補償、補填及び賠償金	183,035,298	0.6	2,291
23 償還金、利子及び割引料	2,647,395,990	8.1	33,133
24 投資及び出資金	50,000,000	0.2	626
25 積立金	261,218,821	0.8	3,269
26 寄附金	0	0.0	0
27 公課費	1,839,500	0.0	23
28 繰出金	3,576,848,123	10.9	44,765
合計	32,815,007,928	100.0	410,691

※ 29年度末人口 79,902人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
29年度	10,097,192	12,931,666	17,241,986	0.789
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785
24年度	9,232,436	11,826,051	16,654,828	0.784
23年度	9,229,310	11,779,894	16,486,272	0.803
22年度	9,209,991	11,685,981	16,618,025	0.837
21年度	10,059,959	11,997,227	16,509,546	0.865
20年度	10,660,202	12,048,134	16,366,063	0.841

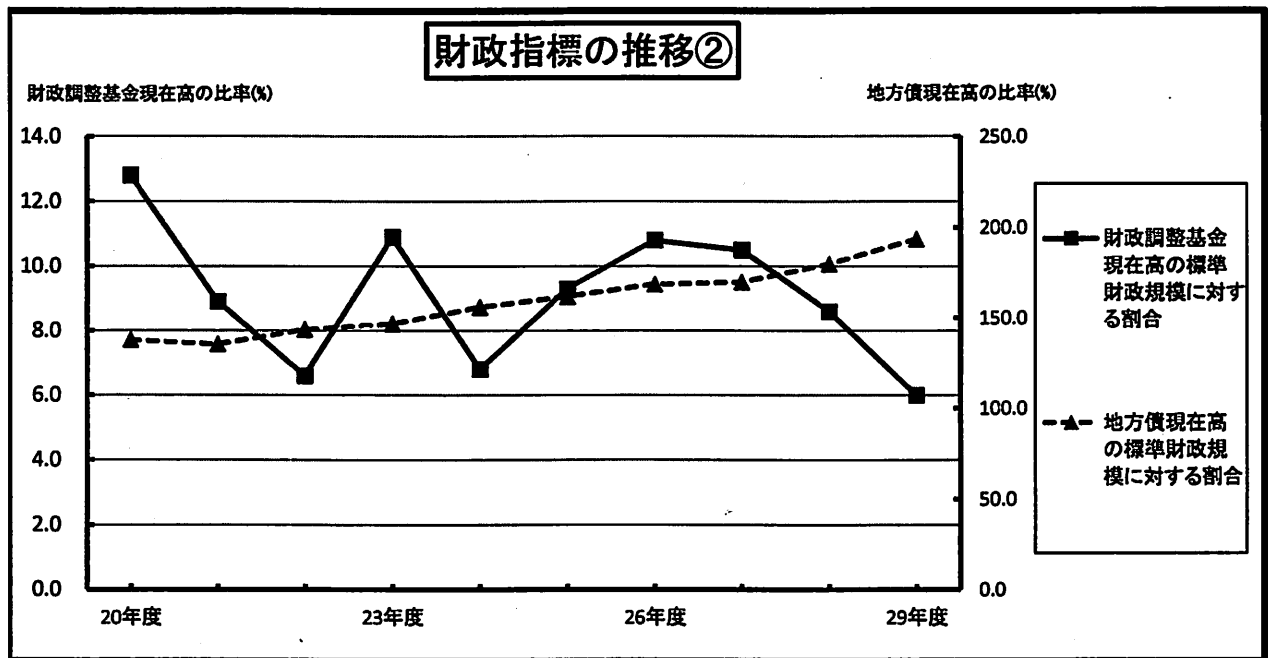


◎用語説明

- 基準財政収入額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模・・・合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数・・・財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3か年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年度	経常収支比率	財政調整基金現在高の標準財政規模に対する割合	地方債現在高の標準財政規模に対する割合
	%	%	%
29年度	94.3	6.0	193.5
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7
24年度	92.7	6.8	155.7
23年度	89.8	10.9	146.6
22年度	88.6	6.6	143.4
21年度	89.7	8.9	135.3
20年度	93.3	12.8	137.6



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
28年度	—	—	2.5	17.5
27年度	—	—	2.4	6.5
26年度	—	—	2.7	9.2
早期健全化基準 (飯能市28年度基準)	12.63	17.63	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市28年度基準)	20.00	30.00	35.0	/

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

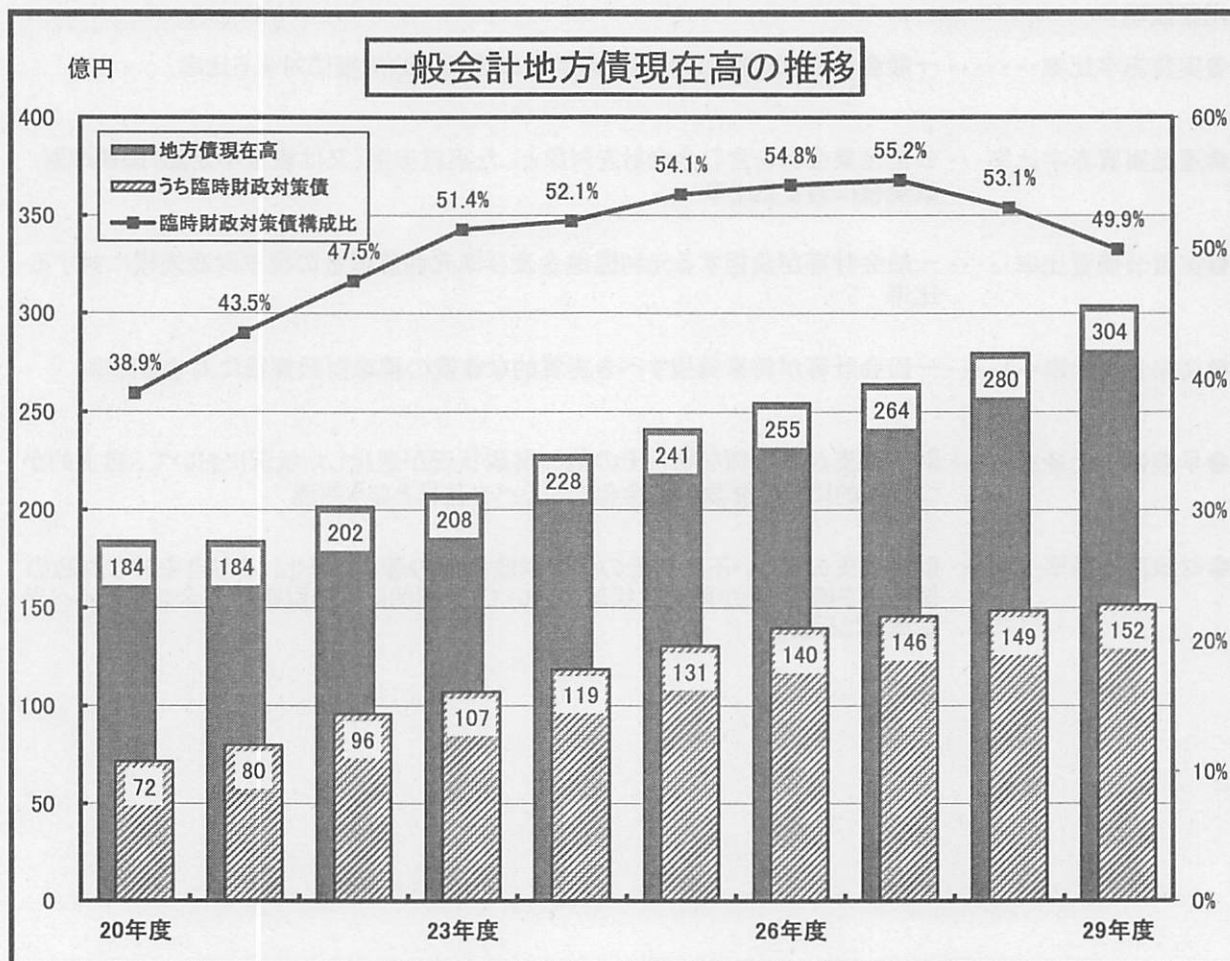
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率… 公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計における年度末現在高の推移

【 地方債現在高・基金現在高 】

年度	地方債現在高 千円	うち臨時財政対策債 千円	基金現在高 千円
29年度	30,395,239	15,168,031	5,623,553
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926
26年度	25,460,433	13,956,265	8,715,086
25年度	24,128,117	13,052,082	8,089,904
24年度	22,812,669	11,876,172	7,585,720
23年度	20,849,491	10,716,793	7,606,451
22年度	20,182,949	9,577,128	6,568,666
21年度	18,413,178	8,008,643	8,215,866
20年度	18,411,161	7,161,235	8,768,719



《主管別主要な施策》

主管課	議会総務課	一般会計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費

事業の主な内容及び成果

【議会運営事業】

○議会の開会状況

市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。

平成29年3月定例会より会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問の更なる充実を図った。

区分	会期	本会議日数	常任委員会等開会日数			
			総務	厚生文教	経済建設	議会運営
		日	日	日	日	日
5月臨時会	5月17日(水)～5月17日(水)	1	1	1	1	1
6月定例会	6月9日(金)～6月23日(金)	6	1	1	1	1
9月定例会	9月1日(金)～9月26日(火)	6	1	3	3	2
12月定例会	11月24日(金)～12月8日(金)	6	1	1	1	2
3月定例会	2月23日(金)～3月16日(金)	7	2	3	3	2
合計		26	6	9	9	8

○委員会の活動状況

議会の最終的な決定(議決)は本会議で行われるが、効率的・専門的な審査をするため常任委員会が設けられ、必要に応じて特別委員会を設置している。

各委員会では、付託された議案等を審査し、その結果を委員長が本会議で報告する。

平成28年9月定例会より決算特別委員会の見直しを行い、決算審査においても各常任委員会に分割付託し審査を行った。9月定例会で議決することにより、審査結果を次年度予算編成に反映した。

区分	委員会名	開会日数			付託案件数		管外行政視察日数
		開会中		閉会中	議案	請願	
		定例会	臨時会				
		日	日	日	件	件	日
常任委員会等	総務委員会	5	1		18	2	
	厚生文教委員会	8	1		40		
	経済建設委員会	8	1		49		
	議会運営委員会	8	1	4			
	合計	29	4	4	107	2	0
その他	広報委員会	6		3			2
	全員協議会	2		5			

事業の主な内容及び成果

○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出するものがある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国や県の関係機関の長に対して提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		5月臨時会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
		件	件	件	件	件	件
市 長 提 出 議 案	条 例		3	5	6	19	33
	予 算		4	4	11	23	42
	決 算			12			12
	財産の取得・処分・交換			1		1	2
	市道の認定・廃止		3	2		1	6
	契 約						0
	専 決 処 分	3			1		4
	人 事	2	12	2	1	1	18
	そ の 他					2	2
	計	5	22	26	19	47	119
議 員 提 出 議 案	条 例				1		1
	規 則						0
	意 見 書			1		2	3
	決 議			2			2
	そ の 他	2	2	1	1	2	8
計	2	2	4	2	4	14	
議 案 合 計		7	24	30	21	51	133

議 決 形 態	原 案 可 決		10	15	19	48	92
	修 正 可 決						0
	同意・認定・承認・異議はない	7	13	15	2	2	39
	否 決						0
	不同意・不認定・不承認		1			1	2
閉会中の継続審査となったもの							0
議 決 合 計		7	24	30	21	51	133

事業の主な内容及び成果

○請願の所管委員会・処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行った。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
		件	件	件	件	件
所 管 委 員 会	総 務 委 員 会	1			1	2
	厚 生 文 教 委 員 会					0
	経 済 建 設 委 員 会					0
	議 会 運 営 委 員 会					0
計		1	0	0	1	2
処 理 状 況	採 択					0
	趣 旨 採 択					0
	不 採 択	1			1	2
	審 議 未 了					0
	継 続					0

○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長をはじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、再質問から一問一答方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、CATVによる一般質問の録画放送を行い、さらに平成22年6月定例会からインターネット録画配信を行い、いつでもどこでも視聴できるようになった。なお、インターネット録画配信は、平成29年度から、スマートフォンやタブレット端末からの視聴も可能になった。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合 計
	日	日	日	日	日
質問日数	3	3	3	3	12
質問者数	15人	12人	13人	14人	54人

○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じて全世帯へ配布した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行は廃止し、ホームページから閲覧するように変更した。

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	29,000／回 ^部	市内全世帯ほか

事業の主な内容及び成果

○行政視察

委員会で所管する事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察した。

広報委員会は9月定例会において、委員長から調査報告書による報告があった。総務、厚生文教、経済建設及び議会運営委員会の行政視察は実施しなかった。

区分	委員会名	視察期間	視察地	視察事項
委員 その他 等の	広報委員会	7月27日(木) ～ 7月28日(金)	愛知県犬山市	市民と議会の意見交換会について
			岐阜県可児市	議会だより等について

○行政視察の受入

タブレット端末の導入や議会改革、聴覚障害者支援事業、農のある暮らし「飯能住まい」、エコツーリズム推進事業等に対する視察について、49自治体を受け入れた。

○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与した。また、平成28年度よりクラウドシステムを導入し、利便性の向上を図った。

主管課	秘書室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【市表彰事業】

○飯能市表彰式

飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。

- ・期 日：平成29年11月3日(金)
- ・被表彰者：311人 3団体
- ・感謝状贈呈者：1人

表彰の基準		人数	団体
		人	団体
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	0
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	4	0
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	5	1
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	0	0
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	7	0
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	2	1
第7号	広く社会に貢献し、年齢満90歳に達したもの	291	0
第8号	同一世帯内で親、子、孫の三夫婦そろった世帯	0	0
第9号	その他特に表彰に値すると認められるもの	0	1
合計		311	3

感謝状		1	0
-----	--	---	---

【新年祝賀式開催事業】

○新年祝賀式「平成30年 おめでとう飯能」

市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を開催した。

- ・期 日：平成30年1月5日(金)
- ・会 場：ホテル・ヘリテイジ飯能sta. 6階
- ・招待者数：654人
- ・参加者数：353人
- ・出席率：54.0%

主管課	地方創生推進室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	発展都市費

事業の主な内容及び成果

【地方創生推進事業】

○飯能市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

＜メッツァとの連携＞

メッツァ事業の公共性と公益性に鑑み、「メッツァビレッジ」の施設を開発・保有するフィンテックグローバル株式会社に対し、その整備に要する費用の一部として負担金を、「ムーミンバレーパーク」の施設を開発・保有する飯能地域資源利活用合同会社に対し、出資金をそれぞれ支出した。

＜都市回廊空間の形成＞

トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園について、都市回廊空間の形成に資する拠点施設としてその魅力と認知度の向上を図るため、名称変更と開園20周年を祝う記念式典をフィンランド独立100周年記念事業として実施したほか、記念フラッグを作成するなどのプロモーションを行った。

＜官学連携によるまちづくりの推進＞

官学連携によるまちづくりを推進するため、本市の地方創生に資する研究に要する費用の一部として、駿河台大学に対し、負担金を支出した。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	12	危機管理費

事業の主な内容及び成果

【危機管理事業】

○危機管理関係

危機事象に対応した。

＜熊らしき動物などの目撃情報＞

市民等からの目撃情報から、関係各課と情報共有及び連携を図り、担当部署による現場確認情報の収集等を行い、市民生活の安全を確保した。(目撃情報22件)

＜オスプレイに関する情報提供＞

防衛省北関東防衛局等からの、横田飛行場におけるオスプレイの離発着に係る情報等について、市民への周知及び市議会に報告を行った。(情報提供数18回)

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

○自衛官募集事務

自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。

- ・「広報はんのう」、5月、7月、9月、11月、2月号の計5回、自衛官募集の記事を掲載した。
- ・自衛官募集告示用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。

○基地対策関係

基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。

＜埼玉県基地対策協議会＞

県と14市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。

＜防衛施設周辺整備全国協議会＞

防衛施設周辺自治体全国243市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

＜飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について＞

・救急救助事業

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比
	件	件	件
救急出動件数	3,876	3,719	157
救助出動件数	94	89	5

・火災活動事業

区 分	平成29年度	平成28年度	前年度対比
	件	件	件
火災出動件数	16	28	△12
	千円	千円	千円
損害額	11,435	18,087	△6,652

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費
事業の主な内容及び成果							
<p>【消防団事業】</p> <p>○費用弁償 消防団員が災害の現場に出動し、又は招集に応じて警戒、訓練等の職務に従事した場合に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支出額 : 20,966,400円 ・火災出動 : 11回 194人 ・訓練等 : 1,311回 8,542人 <p>○消防団運営費交付金 消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付額 : 10,483,200円 ・主な用途 : 特別点検、分団運営、入団式等への助成 <p>○工事請負費 第9分団2部車庫・詰所の建築を行い、地域防災活動の拠点としての活用を図った。 <飯能消防団第9分団2部車庫詰所建設工事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費 : 36,720,000円 ・構造及び床面積 : 木造、地上1階建、延床面積121.73㎡ <p>○自動車購入 第9分団2部及び第10分団2部に救助資機材搭載型積載車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入額 : 25,809,840円【12,907,620円(9分団2部)、12,902,220円(10分団2部)】 							

主管課	危機管理室	一般会計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費

事業の主な内容及び成果

【防災対策事業】

○防災訓練

＜平成29年度 土砂災害・全国防災訓練＞

- ・期 日：平成29年6月4日(日)
- ・訓練会場：市役所庁本舎別館、全地区行政センター、第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗地区
- ・参加人数：3,520人(住民参加3,228人)

○備蓄品整備

- ・アルファ化米を3,250食、保存水2L入1,020本などを購入し備蓄した。

○飯能市防災会議

- ・飯能市防災会議を1回開催し、飯能市地域防災計画の改訂を行った。内容としては、組織機構変更に伴う災害対策本部組織、市の配備体制などの変更と、「資料編」を一部追加した。

○土砂災害ハザードマップ

- ・埼玉県が平成29年度に指定(13か所)した、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域内の11戸の住家や建物の名義人に対し、土砂災害ハザードマップ等を送付した。なお、平成29年度末の指定数は953か所であり、市内全ての指定が完了した。

○災害時要援護者台帳管理システム

- ・災害時要援護者台帳管理システムの保守委託を行った。なお、災害時要援護者とは災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、平成29年度末の台帳登録者は1,810人である。

委託料 252,720円

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織育成事業補助金

- ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。

防災資材・機材の購入補助事業(補助率1/4) 10件 351,000円

防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 単独22件、合同3件、合計25件 345,000円

事業の主な内容及び成果

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織リーダー養成研修

- ・自主防災組織リーダー養成研修を開催し、自主防災組織リーダーを育成した。

開催日：平成29年9月23日(土) 75人 市役所本庁舎別館2階会議室

内容：災害図上訓練DIG

【防災行政無線等運用事業】

○防災行政無線

- ・防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 5,508,000円

- ・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(ゆうやけこやけ)のほかに、警察署等からの要請により、振り込め詐欺などに関する緊急放送を121回行った。

○雨量情報システム

- ・雨量情報システムの運用及び保守管理(雨量観測局は南・白子・正丸)を行った。

委託料 1,080,000円

○全国瞬時警報システム

<保守>

- ・全国瞬時警報システム(J-ALERT)の運用及び保守管理を行った。

委託料 81,000円

<改修>

- ・全国瞬時警報システム(J-ALERT)自動起動装置OSの改修を行った。

委託料 1,539,000円

主管課	行政不服審査室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【情報公開・個人情報保護事業】

情報公開及び個人情報保護審査会委員3人を委嘱した。

主管課	行政不服審査室	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	7	行政不服審査費	1	行政不服審査費

事業の主な内容及び成果

【行政不服審査事業】

審理員候補者10人の名簿を作成し告示した。

主管課	企画調整課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費

事業の主な内容及び成果

【総合振興計画事業】

- 第5次飯能市総合振興計画実施計画の策定
基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第5次飯能市総合振興計画実施計画(平成30年度～32年度)を策定した。

【広域行政推進事業】

- 埼玉県西部地域まちづくり協議会
埼玉県西部地域まちづくり協議会では、構想(ダイアプラン)に掲げた将来像を実現するため、調整会議及び各専門部会を開催した。
 - ・協議会においては、交流事業、年度末・年度始めの休日開庁及び公共施設の相互利用等を実施した。
 - ・協議会の専門部会である広域行政研究部会では、「西部地域まちづくり協議会の圏域のあり方と機能拡充について」をテーマに埼玉県西部地域まちづくり協議会の構想・計画に掲げる取組事項と、これまでの取組実績の検証を行うとともに、日高市が協議会に加入することによる影響等についての研究を行った。
 - ・平成30年度に協議会が創立30周年を迎えることから、圏域交流事業として、平成30年度に実施する交流事業の事業内容の企画検討を行った。

【行政改革推進事業】

- 行政改革の推進
 - ・第6次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。

事業の主な内容及び成果

○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、事業評価を行った。

・事業評価一覧

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
カヌー工房	A	S	A	A
農林産物加工直売所	B	C	B	C
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	S	S	S	S
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	S	S	S	S
阿須運動公園、美杉台公園、岩沢運動公園	A	A	A	A

【人権推進事業】

○飯能市主催事業

市民一人ひとりが様々な人権問題を正しく理解し、人権意識や人権感覚の高揚を図ることを目的に、LGBTの理解を深める講演会を開催した。

＜人権啓発講演会＞

- ・期 日 平成29年11月11日(土)
- ・会 場 飯能市市民会館小ホール
- ・参加者 110人
- ・内 容 講演：「LGBTを理解する～同性婚・新しい家族のかたち～」
講師：東 小雪氏(LGBTアクティビスト)

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【IT推進事業】

○パソコン等情報化関連機器の更新

情報系ネットワークシステムを効果的かつ安全に管理運用するため、パソコン、プリンタ等の機器を更新した。

- ・情報系ノートパソコン 100台
- ・情報系プリンタ（モノクロ） 7台
- ・情報系プリンタ（カラー） 4台

○ネットワーク及び機器の維持管理

庁内LANの維持管理及び情報セキュリティ対策に努め、各業務で使用しているシステムの管理運用及び機器の維持管理を行った。

○用紙、トナー及び電気量の削減

タブレット端末による庁内会議のペーパーレス化、また、トナー節減ソフトを継続的に使用し、更なるトナー使用量の節減を図った。

トナーの自前調達方式から、消耗品込のカウンタ方式による保守内容に変更し、トータルコストを削減した。

【基幹系システム運用事業】

○メールシーラーの更新

基幹系ネットワークシステムを利用した業務で使用しているメールシーラーを経年により更新した。

○基幹系システムの運用管理と設備環境の維持

基幹系システムを効果的かつ安全に管理運用を行うため、端末やネットワーク等の機器の維持管理を行った。

【地域情報化推進事業】

○飯能市ご当地アプリによる情報発信

飯能市ご当地アプリの搭載機能を活用し、市民生活に関する情報を発信した。

事業の主な内容及び成果

○公衆無線LAN (Hanno Free Wi-Fi, Hanno_Free_Wi-Fi) のアクセスポイントの維持管理
 地区行政センター（13館）、本庁舎1階ロビー、本庁舎別館1階、観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台運動公園管理事務所、保健センター、郷土館、図書館、子ども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーの各箇所に、一定の条件のもと無料でインターネットに接続できる公衆無線LANのアクセスポイント（光ステーション）の維持管理を行った。

○地域情報通信基盤整備事業の維持管理

山間地域（吾野・東吾野・名栗地区）に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実現している。また、整備した光ファイバ網の維持管理に努め、電柱移設に伴う支障移転業務を行った。

平成30年3月31日現在

貸付事業者	加入数	固定網数	加入率
	件	件	%
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,208	2,645	45.67
飯能ケーブルテレビ株式会社	58	173	33.52

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【広報事務費】

○広報業務

広報業務の充実と職員の知識向上を目指し、職員を研修に派遣した。

【広報発行事業】

○広報はんのう発行

- ・行政と市民との情報共有を目指し、わかりやすい行政情報、暮らしに役立つ情報、イベント情報等を発信する広報紙「広報はんのう」を発行した。
- ・市の勢いを感じていただくため「目に留まる」「思わず手に取ってしまう」インパクトある表紙、読者に「ワクワクする気持ち」を抱いていただけるような情報の掲載、紙面構成とした。
- ・地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や市内金融機関等に配布した。また、自治会の協力を得て、自治会加入全世帯に配布した。
- ・視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て、DAISY方式による音声媒体「声の広報」をCD-Rに録音し、障害者福祉課を通して貸出を行った。
- ・自主財源確保と地域振興などを目的に、広報紙に有料広告を掲載した。

発行回数：年間12回 1号あたりの発行部数：30,100部

有料広告の申し込み：21件

○飯能くらしのガイドブック発行

市役所での各種手続き案内や防災・医療など市民の暮らしに役立つ情報をはじめ、市の魅力・観光・文化など様々な情報を掲載した「飯能くらしのガイドブック2018」を作成し、市内全戸に配布した。また、転入者には手続き時に市民課窓口などで配布した。

発行部数：39,000部

【市ホームページ運営事業】

○市ホームページ

- ・ホームページで、市からの情報（市政に関するお知らせやイベント・観光情報、災害関連情報など）を市内外に向けて広く発信した。
- ・シティプロモーションの一層の推進を目指し、プロモーション・広告的要素となるコンテンツを掲出することにより、訴求力の高い、魅力に満ちたホームページとして運用した。
- ・自主財源確保と地域振興などを目的にバナー広告を掲載した。

ホームページへの年間アクセス数…4,035,490件

トップページへの年間アクセス数…523,829件

バナー広告の掲載件数…1件

事業の主な内容及び成果

○ソーシャルネットワーク

公式フェイスブックや公式ツイッターを活用して、イベント情報や市政に関する主なお知らせなどを積極的に配信した。

市公式ツイッターの発信状況（平成30年3月現在）

ツイート数4,043件 フォロワー数3,365人

インプレッション数92,253人（月平均）

市公式フェイスブックの発信状況（平成30年3月現在）

ファン数1,249人 年間総リーチ数390,075人 年間投稿件数90件

○メール配信サービス

メール配信サービスの希望者に、市からのお知らせ、フェイスブック発信情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線内容などを配信した。

メール配信サービスの利用状況（平成30年3月現在）

登録者数2,017人 配信メール件数302件

主管課	情報戦略課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	10	発展都市費

事業の主な内容及び成果

【情報メディア発信事業】

○シティプロモーション

- ・飯能市の魅力を広範囲に発信し、市の認知度向上や交流人口の増加につなげるとともに、重点施策（ふるさと納税・農のある暮らし「飯能住まい」・子育て関連事業・名栗観光）を訴求させるため、各種情報サイト・ソーシャルメディア・雑誌・交通広告などを活用して市の魅力や施策、イベント・観光情報などのPRを行った。
- ・プロモーションを行うコンテンツについて、戦略的なPR活動により各種メディアによる紹介やインターネット上での拡散性を狙った情報発信を行った。

○ケーブルテレビ番組

- ・広報番組を制作し、飯能日高ケーブルテレビで放送した。
制作数：年間48本 放送回数：週30回以上
- ・番組内容は、市民生活に必要なお知らせやイベント情報の予告等で、担当職員がキャスターとなり、視聴者に親しみやすい形で伝えられるような構成とした。また、市内イベント等のレポートや市からののお知らせ等の動画を番組内で放送した。
- ・市長が市政の取り組みや将来の展望等について、インタビュー形式で語る番組を収録・放送した。制作に当たって、より幅広い視聴者層に対応できるよう手話通訳を取り入れた。

ケーブルテレビ視聴可能世帯：約21,000世帯
(平成30年3月現在。飯能市内及び日高市内一部世帯)

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【一般管理事業(庶務課)】

- ・顧問弁護士に法律相談を10件依頼した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費

事業の主な内容及び成果

【文書管理事業】

文書管理システムの保守や、議案書、封筒、チラシ等の庁内印刷のための業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。

【法規管理事業】

○条例の公布状況

飯能市条例を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
10	29. 6.30	飯能市税条例等の一部を改正する条例
11	29. 6.30	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
12	29. 6.30	飯能市都市公園条例の一部を改正する条例
13	29. 9.26	飯能市景観条例
14	29.10. 3	飯能市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例
15	29.10. 3	飯能市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
16	29.10. 3	飯能市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部を改正する条例
17	29.10. 3	飯能市都市公園条例の一部を改正する条例
18	29.12.15	行政機構の改正に伴う関係条例の整備に関する条例
19	29.12.15	飯能市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
20	29.12.15	飯能市郷土館条例の一部を改正する条例
21	29.12.15	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
22	29.12.15	飯能市敬老祝金条例を廃止する条例
23	29.12.15	飯能市介護保険条例の一部を改正する条例
24	29.12.15	飯能市議会委員会条例の一部を改正する条例
1	30. 3.16	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
2	30. 3.16	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例
3	30. 3.16	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
4	30. 3.23	飯能市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
5	30. 3.23	飯能市国民健康保険財政調整基金条例
6	30. 3.23	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
7	30. 3.23	飯能市障害福祉審議会条例の一部を改正する条例
8	30. 3.23	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例
9	30. 3.23	飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例
10	30. 3.23	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
11	30. 3.23	飯能市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
12	30. 3.23	飯能市介護保険条例の一部を改正する条例
13	30. 3.23	飯能市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
14	30. 3.23	飯能市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
15	30. 3.23	飯能市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例
16	30. 3.23	飯能市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
17	30. 3.23	飯能市印鑑条例の一部を改正する条例
18	30. 3.23	飯能市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例
19	30. 3.23	飯能市都市公園条例の一部を改正する条例
20	30. 3.31	飯能市税条例の一部を改正する条例
21	30. 3.31	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
22	30. 3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布状況

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
23	29. 5.30	飯能市職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則
24	29. 7.10	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
25	29. 7.14	飯能市母子保健法施行細則の一部を改正する規則
26	29. 9.15	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
27	29.10.31	飯能市景観規則
28	29.12.13	飯能市廃棄物の減量及び適正処理に関する規則の一部を改正する規則
1	30. 1.25	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則
2	30. 3. 7	飯能市会計規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
3	30. 3. 9	飯能市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
4	30. 3.15	飯能市美杉台児童館条例施行規則の一部を改正する規則
5	30. 3.15	飯能市敬老祝金条例施行規則を廃止する規則
6	30. 3.16	飯能市狂犬病予防法施行細則の一部を改正する規則
7	30. 3.22	飯能市長の権限に属する事務の一部を飯能市教育委員会に委任する規則の一部を改正する規則
8	30. 3.26	飯能市勤労青少年ホーム条例施行規則を廃止する規則
9	30. 3.27	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
10	30. 3.28	飯能市職員の初任給調整手当に関する規則の一部を改正する規則
11.	30. 3.28	飯能市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則
12	30. 3.28	飯能市営住宅設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
13	30. 3.28	飯能市個人番号の利用に関する条例施行規則
14	30. 3.29	飯能市一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
15	30. 3.29	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
16	30. 3.30	飯能市公印規則の一部を改正する規則
17	30. 3.30	性別記載の見直しに伴う関係規則の整備に関する規則
18	30. 3.30	行政組織の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則
19	30. 3.30	飯能市長の職務を代理する者の順位に関する規則
20	30. 3.30	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
21	30. 3.30	飯能市災害対策本部条例施行規則の一部を改正する規則
22	30. 3.31	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
23	30. 3.31	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
24	30. 3.31	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
25	30. 3.31	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育の保育料の徴収等に関する規則の一部を改正する規則

【情報公開・個人情報保護事業】

- ・飯能市情報公開及び個人情報保護運営審議会を1回開催した。
- ・情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数 (公文書数)	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件	件	件	件	件	件	件
34	16	16	0	2	0	32
(111)	(35)	(72)	0	(4)	(0)	(107)

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

- ・行幸啓に伴う紙手旗代(124,200円)及びリーフレット印刷代(383,855円)を支出した。
- ・全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(1,171,036円)を支出した。
- ・臨時家庭ごみ受入場所における財物事故賠償金を、損害賠償金(189,964円)として支出した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【固定資産評価審査委員会運営事業】

固定資産評価審査委員会を2回開催した。また、運営研修会に出席した。

主管課	庶務課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	1	統計調査総務費

事業の主な内容及び成果

【統計調査事業】

- ・平成29年版統計はんのうをデータ版で作成した。
- ・統計事務研究会埼玉県連合会等の総会及び研究会に出席した。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	2

事業の主な内容及び成果

【基幹統計調査事業】

○統計調査

＜経済センサス調査区管理＞

平成26年経済センサス基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。

＜工業統計調査＞

市内にある製造業の事業所を対象として、6月1日現在で、事業所名称、所在地、経営組織、従業者数等を調査した。

＜学校基本調査＞

市内にある全ての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。

＜就業構造基本調査＞

一定の抽出方法により選定された市内にある世帯を対象として、10月1日現在で、ふだんの就業状態や就業に関する希望等を調査した。

＜住宅・土地統計調査単位区設定＞

平成30年10月1日に実施される平成30年住宅・土地統計調査の単位区設定を、平成30年2月1日現在で行った。

主管課	庶務課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	5	統計調査費	3

事業の主な内容及び成果

【指定統計調査事業】

○統計調査

<埼玉県町(丁)字別人口調査>

1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。

主管課	職員課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	1

事業の主な内容及び成果

【人事給与管理事業】

○給与

＜一般職職員＞

国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について平成29年4月1日(勤勉手当については平成29年12月1日)から次のとおり改定した。

- ・給料表の水準を引き上げた。(行政職平均 0.17%)
- ・医師の初任給調整手当額を引き上げた。
- ・配偶者に係る扶養手当額を減額し、子に係る扶養手当額を引き上げた。
- ・勤勉手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。

＜市長、副市長及び教育長＞

一般職職員の給与改定状況を勘案し、市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合を0.1月分引き上げた。

○人事

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間に採用した職員は27人、退職した職員は26人であった。

＜採用者＞

(平成29年4月1日付け)

区分	新規採用	再任用(フルタイム)	県等から採用	合計
	人	人	人	人
行政職	21	1	4	26
医療職	0	1	0	1
計	21	2	4	27

＜退職者＞

(平成29年度の間)

区分	定年	県等へ帰任	自己都合	その他	合計
	人	人	人	人	人
行政職	7	5	8	0	20
技能労務職	2	0	1	0	3
医療職	2	1	0	0	3
計	11	6	9	0	26

＜会計別職員数＞

(平成30年3月31日現在)

区分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所助定	国民健康保険特別会計 名栗診療所助定	下水道特別会計	笠縫 土地区画整理特別会計
職員数	人	人	人	人	人
	547	3	3	15	7

区分	双柳南部 土地区画整理特別会計	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会計	合計
職員数	人	人	人	人	人	人
	3	3	3	6	22	612

※平成30年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

○職員配置状況

<行政職>

(平成30年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任	主事	技師	主事補・技師補	栄養士等	保健師	上席所長等	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	合計
秘書室	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
地方創生推進室	2	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
危機管理室	1	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
企画総務部	1	0	5	5	10	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	34
財務部	1	1	5	5	10	11	14	0	3	0	0	0	0	0	0	50
市民生活部	1	2	7	13	17	12	15	0	7	0	0	0	0	0	0	74
産業環境部	2	1	6	3	13	7	11	8	3	0	0	0	0	0	0	54
健康福祉部	1	3	6	11	29	22	21	0	7	2	6	10	62	0	0	180
建設部	1	2	3	8	20	11	9	5	1	0	0	0	0	0	0	60
上下水道部	1	1	2	4	13	4	4	3	4	0	0	0	0	0	0	36
会計課	0	1	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
議会事務局	1	0	1	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
学校教育部	1	0	3	7	4	1	1	0	1	1	0	0	0	1	2	22
生涯学習スポーツ部	1	0	5	2	8	4	8	0	4	0	0	0	0	0	0	32
計	14	13	48	64	132	90	90	16	30	3	6	10	62	1	2	581

※平成30年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(平成30年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康福祉部 (南高麗診療所・名栗診療所・訪問看護ステーション)	2	3	3	1	9

※平成30年3月31日付け退職者を含む。

<技能労務職>

(平成30年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
産業環境部	0	0	2	2
健康福祉部	3	0	0	3
建設部	0	0	2	2
上下水道部	0	0	1	1
学校教育部	8	6	0	14
計	11	6	5	22

※平成30年3月31日付け退職者を含む。

事業の主な内容及び成果

【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、次のとおり研修を実施するとともに、自治人材開発センター等の研修機関に職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
一般研修	[階層別研修] 新規採用職員研修(前期・後期)	日 8	人 21	職員課
	[専門研修] マネジメント能力向上研修ほか11研修	15	316	職員課
派遣研修	自治大学校一般研修課程 第2部課程第179期研修	52	1	自治大学校
	行政法研修ほか10研修	29	97	自治人材開発センター
	議会事務ほか2研修	23	3	市町村職員中央研修所
	駿河台大学大学院委託生	30	4	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	9	2	所沢市、飯能市、狭山市、入間市
	ダイアプラン連携研修 接遇対応力向上研修ほか2研修	3	9	所沢市、狭山市、入間市
	政策形成能力向上講座ほか2研修	6	3	日本経営協会
	開発許可Ⅱほか1研修	9	2	全国建設研修センター
自主研修	通信教育講座 ステップアップWord&Excel活用コース	-	1	職員課
	合 計	184	459	

【福利厚生事業】

○健康管理

職員の健康管理のため、定期健康診断(受診者800人)、胃がん検診(受検者22人)を実施したほか、人間ドック等受検者(112人)への補助を行った。
また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、840人が受検した。

主管課	職員課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	18	公務災害補償費

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員等の公務(労働)・通勤災害認定状況

<本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等>

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員等による労働災害が5件発生した。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
保育課 (山手保育所)	一般職非常勤職員 (保育士)	H29.7.1	山手保育所保育室	右足親指打撲	無
健康づくり支援課	臨時的任用職員 (保健師)	H29.11.24	飯能市大字下赤工地内	左足第5中足骨基部骨折	無
保育課 (加治東保育所)	一般職非常勤職員 (保育士)	H30.1.24	入間市大字小谷田地内	左手首骨折	無
農林課	非常勤特別職 (森の番人)	H30.2.6	飯能市大字平戸地内	右恥坐骨骨折	無
保険年金課医療政策室 (訪問看護ステーション)	臨時的任用職員 (看護師)	H30.3.15	入間市大字野田地内	右手豆状骨骨折	無

<本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員等>

飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館の非常勤職員による公務上の災害が1件発生したため、公務災害補償等認定委員会を開催し、公務上の災害と認定した。

所属	職名	災害発生		傷病名	休業補償の有無
		年月日	場所		
道路公園課	一般職非常勤職員 (作業員)	H30.2.20	飯能市大字小久保地内	左手挫創、左手部神経損傷、左4、5指挫創	有

主管課	契約検査課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入札			随意契約(契約検査課取扱分)			合計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
141	171	312	35	115	150	176	286	462

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事に関わる専門技術の相談、現場確認又は現場指導等の相談6件に対応したほか、職員を対象とした研修会を1回開催した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札及び契約手続き等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工事検査				請負金額合計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
152	202	4	0	12,110,928,720

四半期別検査件数

区分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	7	20	30	95	152
中間検査	8	21	51	122	202
出来高検査	0	0	0	4	4
再検査	0	0	0	0	0
合計	15	41	81	221	358

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
4月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	12,938,400 円
6月	メールシーラー	情報戦略課	3,538,080
6月	スチームコンベクションオープン(富士見小学校)	教育総務課	2,217,240
6月	食器洗浄機(美杉台小学校)	教育総務課	2,068,200
8月	飯能消防団小型動力ポンプ付積載車	危機管理室	12,943,800
10月	グランドピアノ	学校教育課	1,251,720
12月	土木積算・業者管理他システムサーバー機器一式	道路公園課・契約検査課	2,136,240

車両に関しては契約金額、その他の物品に関しては契約金額から運搬費及び取付工事費等を除いた金額。

土木積算・業者管理他システムサーバー機器一式は、土木積算システム(道路公園課)と業者管理他システム(契約検査課)が一つのサーバーを共用するため、各課2分の1の費用負担となる。

主管課	財政課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	3

事業の主な内容及び成果

【財政管理事業】

○予算事務

当初予算及び補正予算の経過は、次のとおりであった。

会計区分		当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号
		千円	千円	千円	千円	千円
一般会計		32,800,000	2,510	2,200	41,045	29,125
特別会計		22,934,113	514,053	349,728	△ 223,680	405
内 訳	国民健康保険	10,736,101	3,488	225,780	△ 199,178	—
	事業勘定	—	—	—	—	—
	南高麗診療所勘定	87,922	160	191	—	—
	名栗診療所勘定	76,231	103	192	—	—
	下水道	2,763,213	67,163	125,467	△ 26,184	—
	笠縫土地区画整理	755,019	40,000	15,300	97	405
	双柳南部土地区画整理	357,672	23,608	△ 11,680	159	—
	岩沢北部土地区画整理	388,493	958	158	—	—
	岩沢南部土地区画整理	465,142	△ 2,004	159	—	—
	特定環境保全公共下水道	75,240	—	—	—	—
	介護保険	6,262,872	328,159	3,210	1,426	—
	後期高齢者医療	889,545	56,393	—	—	—
訪問看護ステーション	76,663	△ 3,975	△ 9,049	—	—	
合計		55,734,113	516,563	351,928	△ 182,635	29,530

(つづき)

会計区分		補正5号	補正6号	補正7号	合計
		千円	千円	千円	千円
一般会計		529,500	54,210	0	33,458,590
特別会計		—	—	—	23,574,619
内 訳	国民健康保険	—	—	—	10,766,191
	事業勘定	—	—	—	—
	南高麗診療所勘定	—	—	—	88,273
	名栗診療所勘定	—	—	—	76,526
	下水道	—	—	—	2,929,659
	笠縫土地区画整理	—	—	—	810,821
	双柳南部土地区画整理	—	—	—	369,759
	岩沢北部土地区画整理	—	—	—	389,609
	岩沢南部土地区画整理	—	—	—	463,297
	特定環境保全公共下水道	—	—	—	75,240
	介護保険	—	—	—	6,595,667
	後期高齢者医療	—	—	—	945,938
訪問看護ステーション	—	—	—	63,639	
合計		529,500	54,210	0	57,033,209

○決算事務

平成28年度の財務4表を作成した。また、平成28年度決算における健全化判断比率の4指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し公表した。

財政状況の公表や各指標の算定を行った。

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	1	元金

事業の主な内容及び成果

【元金】

長期債元金については、以下のとおり償還した。
平成29年度末の市債現在高は、30,395,239,417円である。

○市債現在高の状況

区分	28年度末現在高	29年度決算額		29年度末現在高
		起債額	元金償還額	
	円	円	円	円
総務債	769,472,364	0	70,267,682	699,204,682
民生債	485,319,371	0	61,732,599	423,586,772
衛生債	1,774,437,719	2,739,000,000	28,304,090	4,485,133,629
商工債	38,037,658	0	5,012,476	33,025,182
土木債	4,792,398,316	278,200,000	440,050,949	4,630,547,367
(土木債のうち公営住宅債)	(93,707,228)	(0)	(8,434,259)	(85,272,969)
消防債	82,000,000	25,800,000	14,124,000	93,676,000
教育債	3,731,565,985	35,700,000	366,397,359	3,400,868,626
災害復旧債	6,214,531	0	2,697,652	3,516,879
公共用地先行取得等事業債	940,000,000	200,000,000	60,000,000	1,080,000,000
住民税等減税補てん債	482,762,410	0	105,113,128	377,649,282
臨時税収補てん債	31,027,997	0	31,027,997	0
臨時財政対策債	14,853,059,999	1,264,787,000	949,816,001	15,168,030,998
合計	27,986,296,350	4,543,487,000	2,134,543,933	30,395,239,417

○借入先別現在高

借入先	29年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	16,054,295,399
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	507,957,352
地方公共団体金融機構	2,653,837,414
市中銀行	7,125,449,210
埼玉りそな銀行	4,558,783,830
武蔵野銀行	580,410,488
飯能信用金庫	97,313,231
いるま野農業協同組合	188,941,661
埼玉県関係	4,053,700,042
(財)埼玉縣市町村振興協会	2,973,700,042
ふるさと創造貸付金	1,080,000,000
合計	30,395,239,417

主管課	財政課	一般会計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子

事業の主な内容及び成果

【利子】

長期債利子については、下記のとおり償還した。

区 分	29年度決算額 利子償還額
	円
総務債	5,518,287
民生債	3,892,477
衛生債	7,848,011
商工債	385,573
土木債	34,822,595
(土木債のうち公営住宅債)	(1,473,951)
消防債	120,652
教育債	30,061,286
災害復旧債	54,858
公共用地先行取得等事業債	2,769,808
住民税等減税補てん債	2,742,350
臨時税収補てん債	466,773
臨時財政対策債	95,216,269
合 計	183,898,939

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	5	財産管理費

事業の主な内容及び成果

【公有財産管理運用事業】

○公有財産の管理

公有財産管理システム保守・更新業務委託ほか4件の委託業務を実施し、管理運用を行った。財産貸付収入は、東吾野駐在所敷地ほか13件、37,515.56㎡及び電柱等埋設敷地、電話柱等埋設敷地として7,304,889円の貸付収入があった。

【公共施設等総合管理事業】

○「飯能市・入間市・駿河台大学合同シンポジウム」の開催

公共施設の老朽化問題は、全国の自治体が抱える大きな行政課題であることから、飯能市と入間市の市境に立地している駿河台大学と本市、及び入間市が連携して、地域の課題に対し、市民との認識を共有する目的に、「飯能市・入間市・駿河台大学合同シンポジウム」を開催した。

「飯能市・入間市・駿河台大学合同シンポジウム」開催実績

開催期日	会場	参加人数
10月21日(土)	駿河台大学講堂	約100人

○「飯能市市有資産に関する民間事業者提案制度」の創設

本市が所有する土地・建物を積極的に有効活用し、財源の確保・財政負担の軽減、更には市民サービス満足度の向上・地域活性化を目指すため、民間事業者の新たな発想やノウハウを取り入れる仕組みとして、「飯能市市有資産に関する民間事業者提案制度」を創設した。

【庁舎施設管理事業】

○本庁舎等の維持管理

本庁舎、本庁舎別館、第2庁舎の庁舎清掃業務委託、建物警備業務委託など19件の業務委託を行い、施設を適正に維持管理した。

○本庁舎等の修繕

本庁舎地下汚水水中ポンプ修繕ほか21件の修繕を実施し、庁舎施設を維持管理した。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社補助事業】

飯能市土地開発公社が所有している土地の帳簿価格の上昇を抑えるために、借入金の利子相当額1,507,577円を土地開発公社へ補給した。

また、阿須運動公園拡張用地の一部の処分における売却原価との事業損失額18,176,616円を土地開発公社へ補てんした。

主管課	管財課	一般会計					
		款		項		目	
		13	諸支出金	1	普通財産取得費	1	土地取得費

事業の主な内容及び成果

【土地開発公社所有地取得事業】

飯能市土地開発公社が所有している阿須地内の公共用地(山中)170,162㎡について、持分170,162分の15,088を持分取得により買戻した。

平成29年度末の飯能市持分は、170,162㎡のうち持分170,162分の90,528となった。

主管課	市民税課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	2	徴税費	1

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象にした租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

<税に関する作文の募集>

- ・応募者数：954人（中学生：647人、高校生：307人）

<租税教室>

税金の必要性、使われ方を学ぶことにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

開催期日	会場	人数
平成29年11月21日(火)	原市場小学校	42人
平成29年12月5日(火)	加治小学校	101
平成29年12月7日(木)	西川小学校	6
平成30年1月15日(月)	東吾野小学校	3
平成30年1月26日(金)	双柳小学校	78
合計		230

○税務相談の開催

市民を対象とした、無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

<無料税務相談の実施>

- ・開催回数：7回
- ・相談者数：34人

○税証明書の交付

課税資料に基づく諸証明書の交付を行うことにより、市民サービスの向上を図ることができた。

- ・証明手数料収入額 4,218,100円

主管課	市民税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

＜納税義務者数の状況＞

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均等割のみを納める者	1,979	2,127	4,106
均等割と所得割を納める者	10,812	26,712	37,524
合 計	12,791	28,839	41,630

＜調定額の状況＞

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
均等割額	44,766,000	100,936,500	145,702,500
所得割額	1,040,725,096	3,252,669,722	4,293,394,818
合 計	1,085,491,096	3,353,606,222	4,439,097,318

※1 普通徴収による納付がある納税義務者(併徴者含む)で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

事業の主な内容及び成果

<所得額及び所得控除額等の概要>

・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	32,518	95,600,093
雑 所 得	10,526	11,721,399
年 金 所 得	9,181	10,713,599
営 業 等 所 得	2,239	4,880,398
不 動 産 所 得	1,988	3,612,889
農 業 所 得	172	37,324

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

<課税標準額及び所得割額の内訳>

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一般	優良住宅地等	居住用財産	一般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	72,338,562	1,035	2,747,265	100,447	81,728	10,604	0
所得割額	4,340,314	62	82,418	2,715	2,033	573	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分離配当	先物取引	合計
	一般株式	上場株式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	16,037	257,692	18,597	28,828	75,600,795
所得割額	481	7,731	558	865	4,437,750

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

<所得控除額の内訳>

区 分	雑 損	医 療 費	社 会 保 険 料	小 企 共 済 掛 金	生 命 保 険 料	地 震 保 険 料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	1,663	1,029,895	20,387,435	253,654	1,340,149	72,102

区 分	障 害 者	寡 婦 (夫)	勤 労 学 生	配 偶 者	配 偶 者 特 別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	581,750	216,020	16,380	3,784,910	256,440	2,788,330	13,709,190

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,575	60,172,500	60,642,400	120,814,900
2号法人	30	11,537,000	2,050,000	13,587,000
3号法人	382	48,084,100	30,442,100	78,526,200
4号法人	43	29,896,800	3,380,000	33,276,800
5号法人	131	23,085,400	8,986,200	32,071,600
6号法人	36	32,391,300	6,800,000	39,191,300
7号法人	232	54,404,000	32,710,600	87,114,600
8号法人	11	33,846,300	9,000,000	42,846,300
9号法人	31	183,138,300	34,295,000	217,433,300
合 計	2,471	476,555,700	188,306,300	664,862,000

○軽自動車税

区 分	課税台数	調定額
	台	円
原動機付自転車	5,220	10,912,400
軽自動車及び小型特殊自動車	22,415	164,981,000
二輪小型自動車	1,310	7,860,000
合 計	28,945	183,753,400

○市たばこ税

課税標準数量	調定額
83,837,238 本	433,522,796 円

※ 手持品課税分含む。

○鉱産税

課税標準額	調定額
123,746,000 円	1,217,100 円

○入湯税

課税標準人数	調定額
9,773 人	1,465,950 円

主管課	資産税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事業の主な内容及び成果

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

〈固定資産税・都市計画税〉

- ・ 市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	171,141,434	153,582,243	70,667,697	395,391,374	5,452,876,600	33,716
都市計画税	166,469,656	112,143,849	—	278,613,505	833,150,200	20,945

○ 交付金

〈国有資産等所在市町村交付金〉

- ・ 本来非課税である国又は地方公共団体が、貸付資産として他の者に使用させている固定資産(土地、家屋、償却資産)に対し交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,463,851	20,493,600

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【収税管理事業】

○徴収事務等出張旅費

埼玉県等が実施する研修に参加し、税に関する知識や徴税の手法を習得することで、職員の資質向上を図った。

○税務関係図書購入

税務関係図書を定期的に購読し、滞納整理・調査手法の研究、倒産企業の情報把握を行った。

主管課	収税課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税费	2	賦課徴收費

事業の主な内容及び成果

【収税事業】

○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。

＜休日納付窓口の開設＞

回数	納付人数	納付件数	納付額
7回	44人	108件	1,580,772円

＜換価(配当)の実施＞

件数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
1,026件	73,165,477円	預金、給与、生命保険、所得税還付金等

＜滞納処分の実施＞

差押財産	件数	処分(差押)額	備考
不動産	81件	45,641,564円	
所得税還付金	39	20,405,200	
給与	94	49,432,731	
預金	273	98,790,048	
生命保険	85	48,296,325	
その他	35	288,724,129	年金、賃料、動産等
参加差押	27	20,291,490	
計	634	571,581,487	

＜執行停止の実施＞

件数	税額	主な理由
616件	207,854,919円	財産なし、生活保護受給、職権消除等

○納付案内センター委託料

納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。

事業名	事業内容	事業費
納付案内センター委託料	飯能市納付案内センター業務委託	3,088,746円

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

〈現年課税分〉

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,439,097,318	4,392,641,493	75,097	46,380,728	99.0%
法人市民税	664,862,000	663,584,500	0	1,277,500	99.8%
固定資産税	5,452,876,600	5,404,845,997	559,284	47,471,319	99.1%
国有資産交付金	20,493,600	20,493,600	0	0	100.0%
軽自動車税	183,753,400	180,849,164	37,800	2,866,436	98.4%
市たばこ税	433,522,796	433,522,796	0	0	100.0%
鉱産税	1,217,100	1,217,100	0	0	100.0%
入湯税	1,465,950	1,465,950	0	0	100.0%
都市計画税	833,150,200	825,811,558	85,716	7,252,926	99.1%
計	12,030,438,964	11,924,432,158	757,897	105,248,909	99.1%

〈滞納繰越分〉

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	232,686,778	70,971,530	44,457,765	117,257,483	30.5%
法人市民税	10,323,155	3,383,189	255,787	6,684,179	32.8%
固定資産税	198,975,494	54,391,966	32,071,894	112,511,634	27.3%
軽自動車税	7,220,424	1,680,211	1,159,300	4,380,913	23.3%
都市計画税	30,127,128	8,260,168	4,874,418	16,992,542	27.4%
計	479,332,979	138,687,064	82,819,164	257,826,751	28.9%

〈現年課税分・滞納繰越分計〉

税目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合計	12,509,771,943	12,063,119,222	83,577,061	363,075,660	96.4%

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年課税分	滞納繰越分	合計
	件	件	件
納付件数	90,503	5,294	95,797
	円	円	円
納付金額	1,502,800,716	68,281,887	1,571,082,603

○市税等口座振替加入率

税目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	32.3	52.6	19.4	46.3

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	賑わい創出費

事業の主な内容及び成果

【中心市街地活性化事業】

○中心市街地活性化推進組織(飯能まちなかを元気にする会)へ補助金を交付した。

補助額 3,633,190円

○飯能まちなかを元気にする会の活動事業

＜活性化拠点づくり事業＞

事業名	実施回数	参加者数
	回	人
ご当地検定勉強会	2	30
ご当地検定事前講習会	2	43
第4回飯能ご当地検定	1	35
私の飯能学	12	194

＜まちなか魅力アップ事業＞

- ・一丁目ひだまり公園整備事業 7回 草刈り、剪定、木のベンチづくりなど
- ・路地愛称看板作成・設置 6回 看板20枚設置
- ・路地まつり開催 10月14日(土)、15日(日)

＜市民のくらし事業＞

- ・農体験、食体験を通じたまちなか交流事業(麦とピーナッツの生育・収穫)を実施した。

＜商業活性化事業＞

- ・中心市街地における賑わい創出などを目的に、まちなかスタジオ「アッさらしー学園」を運営した。
- ・参加者4,259人

主管課	地域活動支援課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	13

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務を行った。

施設	届書受付 件	証明書発行 件	国保・年金・福祉 件	合計 件
飯能中央	52	502	134	688
第二区	20	563	181	764
精明	26	804	86	916
双柳	62	1,282	783	2,127
加治	51	1,318	341	1,710
加治東	54	971	673	1,698
美杉台	89	1,531	884	2,504
南高麗	43	1,056	169	1,268
吾野	32	937	347	1,316
東吾野	41	1,274	295	1,610
原市場	132	2,699	850	3,681
名栗	72	1,706	435	2,213
合計	674	14,643	5,178	20,495

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、防災・防犯、健康づくり、ウォーキング等の事業を開催した(公民館講座として開催したものを含む)。また、地域活動支援課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全所の統括事務を行いながら、庁内各所管と連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数 時間	回数 回
			男 人	女 人	合計 人		
1	はんのう・桜ウォーク	一般	15	17	32	3	1
2	バランスDE若さアップ☆	一般	8	179	187	16	8
3	あのまちこのまち探訪☆	一般	94	356	450	30	11
4	わくわく公民館☆	小学生	24	58	82	12	4
5	防災講座「避難所運営ゲーム(HUG)」	一般	13	2	15	2	1
6	ふるさとウォーク「里地里山をめぐる」	一般	25	28	53	3	1
7	いってみんなべえ〜どこだんべえNo.59	一般	3	11	14	6.5	1
8	第10回やよいの里山を歩こう！ハイキング	一般	70	41	111	3	1
9	やっぱり歌はいいやいね！	一般	8	37	45	1.5	1
	計		260	729	989		29

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	行ってみようあの場所へ☆	一般	46	35	81	27	3
2	鳥獣被害対策講座	一般	17	7	24	1.5	1
3	防災講話「土砂災害の現状と日頃の備え」	一般	74	27	101	2	1
4	高齢者学級「いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために」	高齢者	11	89	100	8	4
5	防災講座「炊き出し訓練」	親子・一般	0	41	41	4	1
6	ちょっとそこまでふるさと見聞	一般	14	16	30	6.5	1
7	高齢者交通安全・防犯講座	高齢者	11	8	19	1.5	1
8	第9回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	52	57	109	5	1
9	ウオーキング道場	一般	10	21	31	4	2
	計		235	301	536		15

精明地区行政センター

	事業等の名称	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	32	38	70	3	1
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	95	327	422	12	6
3	精明地区グラウンドゴルフ大会	一般	23	41	64	3	1
4	夏休み子ども料理教室	小学生	8	12	20	3.5	1
5	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	25	28	53	3	1
6	ノルディックウオーキング☆	一般	8	10	18	4	2
7	精明地区歩行ラリー	一般	29	25	54	4	1
8	防災体験学習会	一般	24	6	30	8	1
9	地域野菜を使った子ども冬休み料理教室	小学生	4	6	10	3.5	1
	計		248	493	741		15

双柳地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	菜の花ウオーク	一般	32	38	70	3	1
2	アルキングST☆	一般	5	41	46	13	2
3	歌ごえ双柳☆	一般	176	718	894	13.5	9
4	エクササイズウオーキング(ベーシック)☆	一般	25	69	94	12.5	5
5	森を歩こう☆	一般	10	46	56	14	2

事業の主な内容及び成果

双柳地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
6	夏休み子ども料理教室	小学生	0	14	14	2.5	1
7	健康食育講座	一般	1	9	10	3	1
8	防犯教室「振り込め詐欺にあわないために」	一般	6	5	11	1.5	1
9	ノルディックウォーキング教室☆	一般	6	9	15	6	3
10	なんでも探訪☆	一般	20	88	108	15.5	2
11	ふるさとウォーク「里地里山をめぐる」	一般	25	28	53	3	1
12	精明地区歩行ラリー	一般	29	25	54	4	1
	計		335	1,090	1,425		29

加治地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	東京まち散歩☆	一般	17	50	67	5.5	2
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	65	464	529	12	8
3	あのまちこのまち探訪☆	一般	94	356	450	30	11
4	3公民館合同ハイキング☆	一般	11	37	48	10	2
5	出前講座(防犯防災、健康講座)☆	高齢者	25	74	99	4	3
6	交通安全教室	一般	26	16	42	1.5	1
7	加治セミナー(健康講座)	一般	11	27	38	1.5	1
8	森を歩こう! ☆	一般	10	46	56	14	2
9	地域グルメ料理教室	一般	1	14	15	2	1
10	なんでも探訪☆	一般	20	88	108	15.5	2
11	加治地区てくてくウォーク☆	一般	165	121	286	11.5	2
12	もう一度、地元を歩こう!	一般	14	26	40	4	1
13	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	19	19	2.5	1
	計		459	1,338	1,797		37

加治東地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	はんのう・桜ウォーク	一般	15	17	32	3	1
2	防災出前講座(段ボールトイ製作訓練等)	一般	199	130	329	5.5	2
3	加治地区てくてくウォーク☆	一般	165	121	286	11.5	2
4	高齢者学級	高齢者	23	35	58	1	1

事業の主な内容及び成果

加治東地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
5	港区まちあるき	一般	人 2	人 14	人 16	時間 4.5	回 1
6	自転車交通安全教室	小学生	38	34	72	1.5	1
	計		442	351	793		8

美杉台地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	暮らしの何でも相談☆	一般	人 35	人 17	人 52	時間 24	回 12
2	自然観察会「みちくさウオーク」☆	一般	6	28	34	8.25	2
3	あのまちこのまち探訪☆	一般	94	356	450	30	11
4	出前講座～健康長寿サポーター養成講座～	高齢者	5	17	22	1	1
5	加治セミナー(健康講座 認知症について)	一般	11	27	38	1.5	1
6	加治地区てくてくウオーク☆	一般	165	121	286	11.5	2
7	バランスde若さアップ	一般	7	160	167	14	7
8	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	19	19	2.5	1
	計		323	745	1,068		37

南高麗地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	南高麗茶房☆	一般	人 11	人 38	人 49	時間 16	回 4
2	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	42	27	69	3	1
3	ホッケーを体験しよう！☆	小学生	88	36	124	5	4
4	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	41	25	66	3	1
5	エクササイズウオーキングベーシッククラス☆	一般	17	58	75	12.5	5
6	あのまちこのまち探訪☆	一般	94	356	450	30	11
7	南高麗地区教育講演会	小中PTA・一般	21	36	57	2	1
8	人権教育研修会	中学生・一般	18	9	27	1.5	1
9	もう一度、地元を歩こう！	小学生・一般	14	26	40	5	1
10	南高麗チーム対抗グラウンド・ゴルフ大会	一般	51	32	83	3	1
11	健康長寿生涯現役～お口の健康 ハッピースマイル～	一般	6	13	19	2	1
	計		403	656	1,059		31

事業の主な内容及び成果

吾野地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	みんな元気に筋力トレーニング教室☆	一般	11	26	37	8	4
2	両吾野グランドゴルフ大会(東吾野共催)	高齢者	47	30	77	2.5	1
3	元気はつらつ！体力測定(東吾野共催)	高齢者	20	19	39	3	1
4	地域野菜グルメ普及事業「子ども料理教室」☆	小学生	15	17	32	3	2
5	あのまち・このまち探訪 ☆	一般	13	39	52	13	2
6	吾野鳥獣対策講座「アライグマ捕獲従事者養成研修会」	一般	33	0	33	1.5	1
7	交通安全・防犯教室	一般	39	15	54	2	1
	計		178	146	324		12

東吾野地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	高齢者学級「振込詐欺・交通事故に遭わない、起こさないためのお話」	高齢者	23	22	45	0.5	1
2	両吾野地区グラウンドゴルフ大会	高齢者	47	30	77	2.5	1
3	元気はつらつ体力測定	高齢者	20	19	39	2.5	1
4	飯能の災害史「東吾野・吾野地区を中心に」	一般	17	0	17	1	1
5	森を歩こう！☆	一般	10	46	56	14	2
6	あのまち・このまち探訪☆	一般	13	39	52	13	2
7	地域を歩こう☆	一般	143	69	212	11	2
8	なんでも探訪☆	一般	20	88	108	16.5	2
9	地域交流グラウンドゴルフ大会	一般	31	19	50	2.5	1
10	3公民館合同ハイキング☆	一般	11	37	48	10	2
11	ウォーキング道場☆	一般	2	22	24	4	2
12	地元野菜で料理教室	一般	8	8	16	3	1
	計		345	399	744		18

原市場地区行政センター							
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	3公民館合同ハイキング ☆	一般	11	37	48	10	2
2	あのまち・このまち探訪 ☆	一般	13	39	52	13	2

事業の主な内容及び成果

原市場地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
3	四季を感じる歩こう会 (まちづくりほか共催) ☆	一般	人 45	人 40	人 85	時間 14.5	回 2
4	第4回キッズ&ファミリーウォークin原市場 (体協ほか共催)	親子・一般	95	63	158	4	1
5	ソフトバレーボール大会(体協共催)	一般	27	29	56	4.5	1
6	グラウンド・ゴルフ大会(体協共催)	一般	37	9	46	2.5	1
7	地区体育祭(体協ほか共催)	一般	521	622	1,143	6	1
	計		749	839	1,588		10

名栗地区行政センター

	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	のらぼう料理教室	一般	人 1	人 15	人 16	時間 3	回 1
2	第10回名栗地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	20	20	40	3	1
3	第15回・16回なぐりの里ウォーク☆	一般	79	53	132	8	2
4	第8回名栗ハイキング	一般	15	18	33	6	1
5	鳥獣被害に関する説明会	一般	11	2	13	1.5	1
	計		126	108	234		6

事業の主な内容及び成果

○全地区行政センターにおける事業等

<土砂災害・全国防災訓練及び総合防災訓練>

- ・土砂災害・全国防災訓練 : 第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の6地区行政センターを現地災害対策本部として実施した。
- ・飯能市総合防災訓練 : 全地区行政センターで各自主防災会と実施した。

<野菜3倍地域環境づくり>

野菜を3倍食べる地域環境づくりを促進し、市民の野菜摂取量の増加を図るため、ミニトマト、ナス、ピーマン等の野菜をプランター栽培するとともに、その過程を地区行政センターだよりやホームページに掲載し情報発信を行った。

- ・実施地区 山間地区を除く8地区行政センター
- ・栽培期間 5月～10月

<飯能市じゃがいも・のらぼう街道づくり>

飯能市じゃがいも・のらぼう街道づくり事業については28年度で事業終了となったが、継続推進のため、山間地域の東吾野、原市場及び名栗地区行政センターで、のらぼうの種の配布、のぼり旗等を活用した事業周知などを行った。

また、イベントやセンターでのじゃがいも販売会、センターでのじゃがいも料理レストラン等で、PRに努め、それにより新たな販売経路も開発した。

・各地区イベント

	地区名	イベント名	参加者			時間数
			男	女	合計	
1	東吾野地区	たいら栗園ふれあい祭	人 延べ人数	人	人 300	時間 5
2	原市場地区	じゃがいも販売会	延べ人数		237	3
		じゃがいもビュッフェ	16	36	52	2.5
3	名栗地区	第7回名郷味市	延べ人数		1,000	4

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター施設管理事業】

○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が活発に行われた。

施設	件数	男	女	計	月平均
	件	人	人	人	人
飯能中央	5,285	13,441	37,349	50,790	4,232
第二区	660	2,971	5,008	7,979	665
富士見	2,980	14,897	21,935	36,832	3,069
精明	1,503	5,092	11,851	16,943	1,412
双柳	3,182	12,644	29,137	41,781	3,482
加治	1,621	6,142	13,687	19,829	1,652
加治東	2,313	9,665	16,194	25,859	2,155
美杉台	3,671	14,919	24,236	39,155	3,263
南高麗	916	3,913	5,934	9,847	821
吾野	785	2,529	5,220	7,749	646
東吾野	1,298	4,403	6,668	11,071	923
原市場	1,235	5,308	8,631	13,939	1,161
名栗	691	2,114	4,662	6,776	565
あすなろ	595	1,986	4,214	6,200	517
ふるさと	70	312	279	591	49
合計	26,805	100,336	195,005	295,341	24,612

○地区行政センター施設修繕

修繕内容	修繕費
富士見地区行政センター 漏水箇所天井修繕 ほか 32件	円 10,317,343

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	14	地域活動推進費

事業の主な内容及び成果

【自治会活動推進事業】

- 市から委託した事務に対して、全自治会に自治会事務委託金を交付した。
- 自治会活動に係る傷害保険加入に対して補助金を交付し、活動しやすい環境の整備に努めた。
(134自治会)
- コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。

工事名	補助金額
	円
小岩井自治会館修繕工事	3,000,000
中沢自治会館修繕工事	840,000
新田自治会館屋根修繕工事	56,000
上名栗9区自治会館修繕工事	1,070,000
上久通自治会館修繕工事	74,000

【まちづくり推進事業】

- 市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対する補助金を交付した。
<補助金の交付>
 - ・飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。

【市民活動支援事業】

- 市民活動団体と行政が連携し協働によるまちづくりを進める提案型事業に補助金を交付した。
<対象事業>
 - ・名栗ふれあい公園活用事業
(奥武蔵マウンテンバイク友の会 道路公園課)
 - ・児童向けエコツーリズム教本(天覧山周辺編)知り楽しみ伝える！私たちのまち飯能事業
(飯能市エコツーリズム市民ガイドの会 観光・エコツーリズム推進課 学校教育課 郷土館)
 - ・飯能・織物文化フォーラム事業
(飯能・織物文化フォーラム実行委員会 生涯学習課 郷土館)
- 中高年者の社会参加を支援することを目的に、シニアサポートセミナーを開催した。
 - ・期 日：平成30年1月9日(火) 14時30分～16時 市役所本庁舎別館2階会議室
 - ・講 師：久保田経夫氏(美杉台ライフネットあたたか 代表)
 - ・テーマ：地域の絆はシニアが創る！！
～仲間を増やし、生活に潤いを拡げる地域ボランティアの実践～
 - ・参加者：52人

事業の主な内容及び成果

【山間地域振興事業】

○山間地域振興の推進

山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、平成28年度から平成32年度までの5か年計画となる第3次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な団体に対し、支援を行った。

- ・ 財政的支援:15件(新規5件、継続10件)

補助件数	山間地域振興支援事業補助金
15	2,275,653

【男女共同参画推進事業】

○男女共同参画の推進

<男女共同参画に関する企業意識調査の実施>

第5次飯能市男女共同参画プラン策定の基礎資料とするため、男女共同参画に関する企業の意識と現状を把握する調査を市内にある500事業所を対象に実施した。

- ・ 抽出方法：飯能商工会議所会員の中から無作為抽出(500事業所)
- ・ 調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・ 調査期間：平成29年4月7日(金)～4月28日(金)
- ・ 回収率：30.8%(154事業所)

<第5次飯能市男女共同参画プラン(2018年度～2022年度)策定>

第4次飯能市男女共同参画プランの計画期間終了にあたり、平成30年度以降も引き続き男女共同参画の意識形成を目的とした啓発を計画的に取り組むために、「誰もが互いの人権を尊重し個性と能力を十分に発揮できるまち 飯能」を基本理念とする第5次飯能市男女共同参画プランを策定した。

<第4次飯能市男女共同参画プラン実施計画の策定及び実施>

「誰もが個性と能力を十分に発揮できるまち 飯能」を実現するための具体的な事業を推進するための実施計画を策定し、各課において、実施計画に基づき取組を実施した。

<飯能市男女共同参画審議会の開催>

- ・ 期 日：平成29年5月12日(金)、8月25日(金)、12月19日(火)、平成30年3月19日(月)

事業の主な内容及び成果

<男女共同参画セミナー・講座>

- ・期 日：第1回 平成29年6月24日(土)
(飯能市立図書館共催 映画上映会「女たちの都」) 参加者 123人
第2回 平成29年9月29日(金)
(ヨガ講座「YOGA～女性のココロとカラダ」) 参加者 28人
第3回 平成29年10月10日(火)
(セミナー「仕事と介護の両立」) 参加者 33人
- ・会 場：市民活動センター、飯能市立図書館
- ・参加者数：延べ184人

<女性就業支援>

在宅ワーカー育成セミナースタートアップコースを実施し女性のための就業支援を行った。

- ・期 日：第1回 平成29年11月1日(水)
第2回 平成29年11月8日(水)
第3回 平成29年11月15日(水)
- ・会 場：市民活動センター
- ・参加者数：延べ77人

<DV防止講座>

「デートDV」防止に関する講座を中学生を対象に開催した。

- ・期 日：3月8日(木)
- ・会 場：飯能市立名栗中学校
- ・参加者数：18人

<埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会>

(共催 埼玉県西部地域まちづくり協議会・日高市・東京家政大学地域連携推進センター)

- ・共催事業：映画上映会・講演会(イラン映画「オフサイド・ガールズ」を観て考えよう)
- ・対象：所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市在住、在勤、在学の方等
- ・期 日：平成29年12月16日(土)
- ・会 場：入間市産業文化センター
- ・参加者数：180人

<男女共同参画週間(6月23日～29日)啓発の実施>

- ・内 容：男女共同参画に関するパネル展示
『男女共同参画の視点からの「わたし」の防災対策』
- ・期 間：平成29年8月28日(月)～9月3日(日)
- ・場 所：市役所本庁舎別館ロビー(8/28～9/1)
：双柳小学校体育館(9/3 ※双柳地区防災訓練開催)

事業の主な内容及び成果

<男女共同参画情報紙>

「アンサンブル」第25号、第26号を広報はんのうに掲載した。

<審議会及び委員会等の女性委員の登用状況調査の実施>

- ・登用率：25.6%

<女性に対する暴力をなくす運動(パープルリボン運動)の実施>

職員及び来庁者に配布し啓発を実施した。

- ・期間：平成29年11月12日～25日、12月4日～11日(人権週間パネル展にて)

<女性相談の実施>

- ・相談体制：月～金曜日 10:00～17:00 女性相談員による相談
第1・第3木曜日 10:00～15:00 女性心理カウンセラーによる相談
- ・相談方法：来所、電話、訪問
- ・相談件数：464件(内DVについての相談147件含む)
- ・対応件数：240件(内DVについての対応164件含む)
- ・会場：市役所本庁舎別館相談室等

<配偶者暴力相談支援センターの運営>

迅速かつ適切なDV被害者支援を目的として配偶者暴力相談支援センターを運営し、来所相談に関する証明書を発行した。

- ・発行件数：12件(住民基本台帳事務における支援措置申出等)

【国際交流推進事業】

○姉妹都市交流推進

<ブレア市市民訪問団派遣>

ブレア市制100周年を祝い、飯能市民とブレア市との友好親善を深め相互交流を継続していくために実施した。

- ・期間：平成29年10月19日(木)～24日(火)
- ・参加人数：10人(市議会代表者1人、訪問団6人、通訳1人、事務局2人)

<ブレア市高校生訪問団受入>

- ・期間：平成30年2月10日(土)～19日(月)
- ・受入者数：高校生2人、引率者1人

事業の主な内容及び成果

○在住外国人支援

<日本語教室の開催>

- ・ 昼の日本語教室(火曜日) : 登録者15人 開催回数 43回
- ・ 昼の日本語教室(土曜日) : 登録者21人 開催回数 35回
- ・ 夜の日本語教室(木曜日) : 登録者21人 開催回数 37回

<日本語教室スタッフ養成講座開催>

- ・ 期 日 : 平成29年4月27日(木)、28日(金)、8月24日(木)、28日(金)
平成30年2月 1日(木)、2日(金) 全6回
- ・ 会 場 : 富士見地区行政センター
- ・ 参 加 者 : 延べ54人

<語学ボランティア事業(通訳・翻訳)>

多国籍住民を含むすべての市民が、公平なサービスを受けられ暮らしやすいまちづくりを推進するため、3件の依頼を受け事業を実施した。

語学ボランティア登録者 : 19人

<双柳小学校区防災訓練への外国籍住民の参加>

- ・ 期 日 : 平成29年9月3日(日)
- ・ 会 場 : 双柳小学校 体育館
- ・ 参 加 者 : 地域住民267人(内外国籍住民9人)

○飯能市国際交流協会に対して補助金を交付した。

主管課	地域活動支援課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	15	市民活動センター費

事業の主な内容及び成果

【市民活動センター施設管理運営事業】

○各種主催事業

イベント名	実施期間	内容(参加者数)	来館者数 (延べ人数)
ほっとする絵手紙展	31日	絵手紙の公募作品を展示(出展数77点、出展者数47人)	9,398人
七夕飾り付け	16	笹を立て短冊に市民の願いを書いていただいた(短冊109枚)	8,048
アンモナイト展	22	埼玉県立自然の博物館と共催でアンモナイト化石を展示 講演会「化石について」とワークショップ「アンモナイトのレプリカ作り」を開催	9,259
サマーフェスティバル テーマ:みんなでつどろ・みんなで作る・みんなの交流フェスティバル	2	ミニプラネタリウム作り科学体験教室 西川材自由工作 スライム作り、押し花しおり・カード作り 牛乳パック竹とんぼ作り 盆踊り、創作フラダンス、レクダンス交流、健康体操 和太鼓発表、空手テコンドー演武 外国人による日本語スピーチ発表会 ペルーの音楽演奏、ペルーのお菓子・伝統工芸品販売 ムーミンの本紹介、ミニ工作、大型紙芝居 手作りお菓子販売 子どもミュージカル	2,072
山本二三展	8	日本を代表する名作アニメの数々に背景画家・美術監督として携わってこられた山本二三氏の原画、複製画等を展示 トークショー、飯能風景画コンクールを同時開催	4,449
なんでもベストショット写真展	24	身の回りのちょっとしたユニークなものや“美”を見つけた瞬間の写真を公募、展示 公募作品に対し一般投票による賞の確定(作品数52点、総投票数443票)	9,485

事業の主な内容及び成果

イベント名	実施期間	内容(参加者数)	来館者数 (延べ人数)
飯能まつり展	17日	飯能まつりの事前PR展(衣装や面など、お囃子道具の展示やDVD上映など)	7,051人
トールペイントで作るボックス作製教室	19	ボックス作製教室(初めてのトールペイント教室)と展示会	7,014
初心者写真教室	17	初心者対象の写真教室と作品展示	8,202
ウィンターフェスティバル テーマ:みんなで集えば寒くない!ワクワクする冬へ出かけよう!	2	初心者ヨガ教室 世界のことばで楽しく遊ぼう! フラダンス、日本舞踊、アフリカン音楽、アンデス音楽披露 和太鼓演奏 絶滅危惧種ムサシトミヨ展示 講演会 ペルー工芸品、お菓子販売 手作りお菓子販売 プラバン作り 西川材木工教室 学童フェスタ テコンドー演武 ハワイアンリトミック 仕事唄とおどりと三味線 ガマの油売り口上	2,308
クリスマス展&お正月展	32	クリスマス飾り(土曜飯能ラテックラブとの共催)とパッチワーク作品の展示 日本の伝統的なお正月飾り(書初め・凧など)とキルト作品、振袖などの展示 クリスマスコンサート(合唱) 箏の演奏会	13,954
ひな飾り&第7回アール・ブリュット展	19	市内の市民活動団体や福祉施設利用者による「ひな飾り」をテーマとした作品展示(13団体)と大正琴演奏会(花みずき)	8,107

○利用状況

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの開館日数は350日、来館者数149,890人、月平均12,491人、1日平均428人であった。また、有料施設の利用者は41,121人、月平均3,427人、1日平均約117人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
利用者数	18,334人	17,786人	5,001人

主管課	賑わい創出課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	1	総務管理費	11

事業の主な内容及び成果

【賑わい創出事業】

○(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーとの連携

〈イベントへの芸人派遣事業〉

・第15回飯能新緑ツーデーマーチ

第15回飯能新緑ツーデーマーチにおいて、(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属の芸人が出演し、中央会場でのスタートやステージショーを盛り上げたほか、各接待所で市民との交流を行った。

期日：平成29年5月27日(土)

・ふるさとアスリート

NPO法人飯能市体育協会との連携のもと、(株)よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属のアスリートによる指導者・スポーツ選手向けの講演会を行った。

期日：平成30年3月18日(日)

会場：市民会館小ホール

講師：岡崎朋美氏

〈第4回よしもとふるさと劇団〉

・市民公募の劇団員とよしもと芸人による「よしもとふるさと劇団」により、地域の魅力をテーマにしたオリジナル舞台劇を公演した。

期日：平成30年2月18日(日)

会場：市民会館大ホール

参加者：39人

観客数：826人

○ロケーションサービス

・映像等を通じた市のPR・シティプロモーションを主たる目的に、映画・テレビweb番組等の映像メディアへの撮影支援・協力、情報の提供を行った。

相談件数：46件

撮影件数：10件

事業の主な内容及び成果

○アニメツーリズム実行委員会

アニメツーリズム実行委員会に対して負担金を支出し、イベントPR事業を行った。

<イベントPR事業>

各種のイベント等にブースを出展し、情報発信を行い、飯能市が舞台となっているアニメ「ヤマノススメ」のPRを行った。

・第15回飯能新緑ツーデーマーチ

期日：平成29年5月27日(土)～28日(日)

内容：ヤマノススメウオークの開催、ラッピングバスの配車、ノベルティのプレゼント

参加者数：約600人

・飯能アニメーションウィーク

期日：平成29年8月20日(日)～27日(日)

内容：市民活動センターで実施

来場者数：約4,500人(7日間合計)

・成人式でのPR

期日：平成30年1月7日(日)

内容：市民会館で新成人400名に舞台探訪マップを配布

・中央地区行政センターにて、ヤマノススメコーナーの常設展示を行った。

内容：巡礼ノート、ポスター、等身大パネル

○結婚支援事業

出会いの場、交流の場を創出するため、結婚支援事業を開催した。

・「ミライカレッジ飯能 ライフデザインセミナー」

期日：平成30年3月24日(土) 会場 市役所別館

講師：高橋そうすけ氏(株式会社マインドサポート代表取締役 心理カウンセラー)

内容：これからの人生や結婚について、男女の考え方の違いについてなどを学んだ後に、交流会を行った。

参加者数：男性 11人 女性 16人

○結婚応援団補助金

<結婚応援団支援事業>

市民を対象とした結婚支援事業を企画運営する団体に対し、補助金を交付し、結婚支援事業を開催した。

・団体名：飯能商工会議所はんのう路地グルメ特別委員会(男性8人、女性6人参加)

・団体名：一般社団法人里山こらぼ(男性5人、女性5人参加)

・団体名：未来のとびら倶楽部(男性3人、女性2人参加)

事業の主な内容及び成果

【ふるさとほんのう応援事業】

○ふるさと納税寄附者に対する返礼品贈呈

1万円以上の寄附をされた個人の方に対し、返礼品を贈呈した。

〈基金別寄附金の状況〉

基 金 名	寄附件数	寄附金額
	件	円
ム ー ミ ン 基 金	9,393	216,506,107
緑 の 基 金	590	15,445,000
森 林 文 化 都 市 基 金	456	11,673,407
文 化 ス ポ ー ツ 振 興 基 金	284	7,270,400
合 計	10,723	250,894,914

○ふるさと納税ポータルサイト利用委託及びクレジット納付委託

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に寄附金申込みフォームを委託し、利便性の向上を図った。

- ・委託期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日
- ・委託先：(株)トラストバンク…ポータルサイト利用委託
ヤフー(株)…クレジット納付委託料

○ふるさと納税寄附金・返礼品管理システム構築業務委託

ふるさと納税寄附金・返礼品の一括管理業務を委託し、利便性の向上を図った。

- ・委託期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日
- ・委託先：シフトプラス(株)

事業の主な内容及び成果

【友好都市(高萩市)交流推進事業】

○友好都市交流事業

友好都市交流委員会に対して補助金を交付し、高萩市との交流を推進した。

〈高萩市訪問団等の受入〉

・「第15回飯能新緑ツーデーマーチ」に、高萩市市民訪問団及び松岡中学校生徒の受入等を行った。

期日：平成29年5月28日(日) 受入者数：47人

・「第47回飯能まつり」に、高萩市議会議長、高萩市市民訪問団及び高萩市観光協会の受入を行った。

期日：平成29年11月4日(土)～5日(日) 受入者数：30人

・「第7回震災復興元気市」に、高萩市観光協会及びJA常陸他の特産品販売の受入を行った。

期日：平成30年3月11日(日) 受入者数：18人

〈飯能市訪問団等による高萩市への参加〉

・「第47回高萩まつり」に友好都市交流委員会委員、飯能第一中学校生徒及び原市場中学校生徒を派遣し、飯能一丁目囃子保存会が参加した。

期日：平成29年7月29日(土) 派遣人数：24人

・「第38回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり」に、飯能市市民訪問団、友好都市交流委員会委員を派遣した。

期日：平成29年11月18日(土) 派遣人数：29人

事業の主な内容及び成果

【都市間交流事業】

○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して補助金を交付し、サミット事業及び交流事業を行った。

<サミット事業>

・第6回西武線沿線フォトコンテストを実施し、審査会、表彰式及び巡回展示を行った。

応募総数 : 305点 応募者数 : 99人 受賞作品数 : 14点

<交流事業>

・西武線沿線サミット交流事業として、各市区の催事へ出展(店)し交流、情報発信を行った。

交流事業 : 4回

○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

<協議会事業>

・「ダイナミック周年事業」について、平成31・32年度事業開催に向けて内容の充実を図るため、検討を重ねた。

<友好交流事業>

・「青と緑の学校」事業を実施し、両市民の交流を図った。

「緑の学校」事業 期日 : 平成29年8月5日(土) 場所 : 飯能市

内容 : 西武鉄道の仕事体験や飯能焼体験等に参加した。

参加者数 : 飯能市民27人・横浜市民4人

「青の学校」事業 期日 : 平成29年9月9日(土) 場所 : 横浜市

内容 : ミッションツアーやクルーズ体験等に参加した。

参加者数 : 飯能市民43人・横浜市民8人

<イベント交流事業>

・飯能市、横浜市中区のイベント等に協議会ブース出展(店)し、交流、情報発信を行った。

「中区民まつりハローよこはま2017」 期日 : 平成29年10月8日(日)

「第47回飯能まつり」 期日 : 平成29年11月5日(日)

内容 : 協議会ブースの出展、協議会委員10人の参加

協議会のPR及び青と緑の学校の実施報告とミニ体験

・第15回飯能新緑ツーデーマーチ

期日 : 平成29年5月27日(土)～28日(日)

内容 : ツーデーマーチ5キロコース参加

参加者数 : 中区職員他19人

事業の主な内容及び成果

○横浜市中区との連携

横浜市中区民との交流を行った。

・横浜市連合町内会視察研修

期日：平成29年11月27日(月)

内容：視察研修 参加者数 約20人

・横浜市中区へ間伐材の提供

期日：平成29年12月6日(水)

内容：丸太5本程度の提供により、中区主催の親子対象 木エワークショップで使用

○東京都墨田区

東京都墨田区と防災協定の締結に至った。

期日：平成29年12月22日(金)

場所：墨田区役所 区長応接室

○墨田区・墨田区観光協会

墨田区・墨田区観光協会との交流を行った。

〈墨田区イベントへの出展〉

・第42回すみだまつりへ出展(店)した。

期日：平成29年10月7日(土)～8日(日)

〈飯能市イベントへの出展〉

・第47回飯能まつりに一般社団法人墨田区観光協会が出展(店)した。

期日：平成29年11月5日(日)

主管課	市民課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

自動車の臨時運行の許可を行った。

○自動車臨時運行許可件数

許可件数	手数料
件	円
646	484,500

主管課	市民課	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出処理件数(他市町村からの送付分及び地区行政センター取扱分含む。)

出生	養子縁組	婚姻	離婚	死亡	入籍	転籍	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
677	65	760	199	1,048	162	409	201	3,521

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有料		無料
件数	手数料	件数
件	円	件
13,442	7,576,600	4,668

【住民基本台帳管理事業】

転入届や転出届などにに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

平成27年10月5日から開始されたマイナンバー制度に基づき、マイナンバーカードを交付した。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転入	転居	転出	世帯変更	合計
件	件	件	件	件
2,034	1,007	2,119	721	5,881

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区分	有料		無料
	件数	手数料	件数
	件	円	件
住民票の写し等	30,732	6,173,400	4,463
諸証明(印鑑登録証明書除く)	962	192,400	4
合計	31,694	6,365,800	4,467

○マイナンバーカード申請・交付枚数

申請枚数	交付枚数
枚	枚
1,612	1,535

事業の主な内容及び成果

○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合 計
件	件	件
333	7	340

○住居表示番号付定等件数

付 定	廃 止	変 更	合 計
件	件	件	件
26	1	1	28

【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃 止	合 計
件	件	件	件
2,549	5	724	3,278

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

有 料		無 料	
件 数	手 数 料	件 数	
件	円	件	
17,094	3,418,800	45	

【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。

また、毎月第2・第4日曜日(8:30~12:30)を開所した。

○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
2,089	5,917	5,133	13,139	169	1	36	206

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数: 244日

一般新規			訂 正	増 補	紛失新規		計	1日平均
10年	5年/子	変 更			10年	5年/子		
件	件	件	件	件	件	件	件	
1,213	906	35	0	4	16	8	2,182	
							8.9	

事業の主な内容及び成果

【交付】

交付日数： 268日

一般(紛失新規含む)				訂正	増補	計	1日平均
10年	5年	子ども	変更				
件	件	件	件	件	件	件	件
1,224	758	132	35	0	5	2,154	8.0

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

戸籍	住民票	印鑑・諸証明	旅券
件	件	件	件
181	458	296	256

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	16	市民相談費

事業の主な内容及び成果

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員3人による行政相談(25回)、人権擁護委員7人による人権相談(24回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

- 市民相談：162件
- 行政相談：12件
- 人権相談：8件
- 駿河台大学教授による無料法律相談：29件

【消費生活対策事業】

○消費生活相談状況

- ・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、複雑化しているため、よりの確かつ迅速に処理した。

○相談体制の整備

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

- ・相談窓口の開設を週5日とし、相談体制を充実させた。
- ・消費生活相談員を1名増員し、水曜日と金曜日を2人体制とした。

苦情	問合せ	要望	合計
件	件	件	件
455	83	0	538

○消費者啓発

＜消費生活教室の開催＞

- ・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、消費生活教室を実施した。(実施回数6回 参加者数133人)

講座名	開催場所	参加人数
悪質商法に遭わないために	たいら栗園	26人
私はだまされない～消費者トラブルに巻き込まれないために！～	飯能中央地区行政センター	5
高齢者の被害防止のために	飯能中央地区行政センター	21
泣き寝入りはしない～悪質商法の手口と対処法～	双柳地区行政センター	61
泣き寝入りはしない～悪質商法の手口と対処法～	飯能中央地区行政センター	7
消費者被害について	富士見地区行政センター	13

事業の主な内容及び成果

<消費者行政活性化補助金の活用>

- ・消費者教育の強化を図り、消費者被害の未然防止につなげるため、小・中学生向けの冊子を作成し各学校へ配布した。

○消費者団体への補助金の交付

- ・「飯能市くらしの会」、「飯能市消費者団体連絡会」に補助金を交付した。

主な事業内容

「飯能市くらしの会」：視察研修、勉強会、講演会参加

「飯能市消費者団体連絡会」：学習会、映画会、会報発行、講演会参加

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	交通安全対策費

事業の主な内容及び成果

【交通安全施設整備事業】

ゾーン30(新町地内)の指定による路面標示工事を行ったほか、道路反射鏡11基、防護柵21.5m、注意看板31枚を設置した。

また、既設の交通安全施設の修繕や道路照明3基をLEDへ付け替えるなど、市内の交通安全施設の充実に努めた。

区分	事業内容	事業費
工事請負費	路面標示工事ほか5件	9,558,000 円
修繕料(施設)	道路照明灯球切れ、道路反射鏡面交換等	5,044,140

【自転車等放置防止対策事業】

駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て行った。放置禁止区域等からの放置自転車等を302台撤去した。

【交通安全啓発事業】

○街頭指導

交通安全指導員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者(特に子どもと高齢者)の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行った。

○交通安全運動

関係団体及び関係機関の協力を得て、春、夏、秋、冬に交通安全運動を実施し、運動期間中の統一行動日には街頭キャンペーンを行い、ドライバーに安全運転を呼び掛けた。

○交通安全教育

保育所、幼稚園等の幼児、小学校の児童に模擬信号機等を利用した正しい歩き方、正しい自転車の乗り方等の安全教育を実施し、高齢者に講話と映画を主とした安全教育を実施して、正しい交通ルールを周知した。外国人を対象とした自転車の乗り方教室を実施した。

また、高齢者を対象とした安全運転競技会や市民を対象とした自動二輪車・原動機付自転車の安全運転講習会を開催した。

対象者	事業内容	回数	参加人数
		回	人
保育所・幼稚園等・小学生1.2年生	正しい歩き方	33	2,392
小学生3~6年生	自転車の乗り方、点検の仕方	21	1,637
高齢者	交通安全講話、交通安全映画	12	371

事業の主な内容及び成果

【公共交通対策事業】

○地域公共交通施策の推進

飯能市地域公共交通基本計画に基づき、交通施策の推進を図った。

○飯能市地域公共交通対策協議会(法定協議会)の開催

各々の地域における公共交通に関する諸課題の解決及び「飯能市地域公共交通網形成計画」の策定を目的として、飯能市地域公共交通対策協議会を4回開催し、それに伴い分科会を4回開催した。

○「飯能市地域公共交通網形成計画」(H30-H34)を策定

各地区の市民へのアンケート調査等に基づき、「飯能市地域公共交通網形成計画」を策定した。

○飯能市バスルートマップの増版、配布

市民が路線バスを利用しやすいよう国際興業バス・西武バス・イーグルバスの3社共通の「飯能市バスルートマップ」を2000部増刷し、配布した。

○市内交通事業者と連携を図り、路線バスの利用促進を図った。

○ノーマイカーデーの実施(2回)

マイカーに依存するライフスタイルを見直し、公共交通を維持・確保することを目的として、「ノーマイカーデー」を実施した。「飯能新緑ツーデーマーチ」の開催に合わせた職員向けのもの(5/18、115人参加)と、全市的なもの(12/8～12/17、356人参加)の計2回実施し、延べ471人の参加があった。

○出前講座の開催(6回)

各地区の団体等からの要請により、出前講座「公共交通について」を6回開催し、延べ124人が参加した。各地域で公共交通に対する理解を深めてもらうと共に、地域住民との意見交換を行うことで公共交通に対するニーズの把握につなげた。

No.	開催日	要請のあった団体名	会場	参加人数
1	5月16日(火)	持ち寄りサロン	総合福祉センター	27人
2	6月27日(火)	ちよつとずつの会	原市場福祉センター	7人
3	8月6日(日)	公明党飯能支部精明地区	精明地区行政センター	27人
4	8月28日(月)	出前講座で学ぶ会	飯能中央地区行政センター	13人
5	10月13日(金)	くらしの会	飯能市役所別館	11人
6	11月26日(日)	吾野の移動手段を考える実行委員会	吾野地区行政センター	39人
合 計				124人

【バス路線確保対策事業】

地域住民から要望されている乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、間野黒指線、中藤・中沢線、名栗車庫線について、路線ごとの収支に基づき、バス事業者に対して補助金を交付した。

【交通関連団体支援事業】

- ・八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会、JR川越線整備促進協議会、八高線電車化促進期成同盟会に参画し、東日本旅客鉄道株式会社に整備促進等の要望を行った。
- ・交通安全運動を推進する飯能地方交通安全協会、飯能市交通安全母の会に対し、補助金を交付した。

主管課	生活安全課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【地域安全推進事業】

○防犯パトロール用品の貸与

- ・帽子・ベスト・ジャンパー等を購入、各自治会やPTA等へ貸与し、防犯活動の支援に努めた。
(合計88団体に貸与)

○防犯灯の設置・撤去等

- ・防犯灯17灯(LED)を新規設置し、移設10灯、ポール柱建替え2灯、撤去2灯の工事を実施した。

○防犯啓発活動

- ・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(42回、延べ78人参加)
- ・飯能警察署、自治会等と協力し、飯能駅前周辺で防犯キャンペーンを実施した。(6回)
- ・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。

○防犯教育活動

- ・飯能警察署、埼玉県警等と協力し、防犯出前講座を実施した。(54回、延べ1,589人参加)

○防犯灯のLED化

- ・市内全ての防犯灯をLED化するため、市内全域の防犯灯調査を実施した。

主管課	市民会館	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	20	市民会館費

事業の主な内容及び成果

【市民会館施設管理運営事業】

○市民会館運営審議会

審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。

○施設管理運営業務

市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう30の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。自主事業入場者数は合計で20,728人、総利用者数94,081人であった。

〈自主事業〉

期日	会場	対象	催物名	入場者数
平成29年				人
5月5日(金)	大ホール	一般	〈共催事業〉「フォレストコンサートinはんのう」	1,100
5月20日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「清水ミチコ トーク&ライブ2017」	1,053
5月24日(水)	大ホール	一般	〈共催事業〉「福田こうへいコンサートツアー2017～全身全霊～」(2回公演)	1,677
7月8日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「小椋佳 歌紡ぎの会」	1,050
7月19日(水)	大ホール	一般	〈共催事業〉「夏休み直前！よしもお笑いまつりin飯能2017」	978
7月20日(木)	大ホール	一般	〈共催事業〉「キエフ・クラシック・バレエ」	888
8月20日(日)	大ホール	幼児～	ミッフィーこどもミュージカル「ミッフィーのおたんじょうび」	500
9月9日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「大野雄二&ルパンティックシックス Lupin Jazz Live」	650
9月28日(木)	大ホール	小学校低学年	〈共催事業〉「ムーミン谷の夏まつり」(2回公演)	1,318
9月30日(土)	全館	中学生・一般	「吹奏楽クリニック」	300
10月15日(日)	小ホール	一般	〈共催事業〉「小山いずみ 地産地消！フルートコンサート」	142
10月22日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉「沢田研二50周年記念LIVE 2017～2018」	1,070
11月19日(日)	小ホール	一般	〈共催事業〉「三遊亭鬼丸芸歴20周年記念ツアー-鬼タビ」	300
12月2日(土)、3日(日)	小ホール	一般	〈共催事業〉日本×フィンランド演劇プロジェクト「行こう！野ウサギ」	217
12月10日(日)	小ホール	一般	〈共催事業〉フィンランド独立100周年記念ミュージカル「The Story of Finland」	258
12月17日(日)	大ホール	一般	「第13回交響曲第九番演奏会《合唱付》」	1,100
平成30年				
1月20日(土)	大ホール	一般	〈共催事業〉「中村雅俊CONCERT TOUR 2017-18」	900
2月4日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉宝くじ文化公演「秋川雅史コンサート」	967
2月11日(日)	大ホール	一般	「第18回中学校音楽フェスティバル」	816
2月18日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉「飯能市よしもとふるさと劇団公演・よしもお笑いライブin飯能市市民会館」	843
2月25日(日)	大ホール	一般	〈共催事業〉「郷土芸能フェスティバル」	800
3月3日(土)	小ホール	一般	「キン・シオタニ はんのうさんぽライブ3」	294

事業の主な内容及び成果

期日	会場	対象	催物名	入場者数
平成30年				人
3月11日(日)	大・小ホール	一般	<共催事業>「震災復興元気市」	1,810
3月25日(日)	小ホール	一般	「早春落語会」	270

<その他自主事業>

期日	会場	対象	催物名	入場者数
通年(全14回)	小ホール	一般	「ホールでグランドピアノを弾いてみませんか」	80
9月18日(土)~10月1日(日)	展示室・202会議室	一般	<共催事業>「第20回飯能市小・中学校社会科研究展・発表会」	821
9月3日(日)	図書館	一般	<共催事業>「ことばと音のコンサート モーツァルトのまほうの笛」	113
10月17日(火)	南高岡小学校	小学生	アウトリーチ事業「MEET THE MUSIC~アーティストが学校にやってくる!~」	71
10月18日(水)	原市場小学校	小学生	アウトリーチ事業「MEET THE MUSIC~アーティストが学校にやってくる!~」	201
12月14日(木)	図書館	一般	<共催事業>「ことばと音のコンサート 天使の歌声 ハンドベルのしらべ」	141

<市民会館利用状況>

開館日数 308日中、利用日数 304日 利用率 98.70%、利用者数 94,081人

区分	大ホール	小ホール	展示室	会議室等
利用者数	人 53,169	人 18,353	人 6,161	人 16,398

<市民会館施設修繕>

修繕内容	修繕費
	円
高圧受電盤修繕	756,000
外灯建て替え修繕	507,600
大ホールポーターケーブル交換修繕	3,499,200
大ホールフロアコンセント中板交換修繕	1,064,880
小ホール調光器盤等直流安定化電源装置交換修繕	243,000
緊急修繕13件	1,918,080
合計	7,988,760

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の主な内容及び成果

【就業支援事業】

- ・内職相談員による相談を実施し、家庭外で働くことが困難な市民を対象として、内職に関する相談や斡旋等の支援を行った。

実施回数	求職受付	求人受付	斡旋数
91回	149件	158件	46件

- ・労働相談員による相談を実施し、市内の失業者・ニート・フリーターとその家族及び未就職者就業支援事業で採用された臨時職員等を対象として、労働問題や就労支援に関する相談の支援を行った。

実施回数	相談受付
33回	68件

- ・学校等を卒業後に継続して就職活動をしている未就職者を対象とし、正規雇用につなげるための支援策として臨時的任用職員を採用した。

採用状況	臨時的任用職員	延べ6人
------	---------	------

- ・「地元で働く！」をテーマに、市内の事業所と地元就職希望者のマッチングを図るため、合同就職説明会を開催した。

開催日	平成30年2月25日(日)
会場	富士見地区行政センター
出展社	23社(うちブース出展20社、求人情報掲示3社)
来場者	延べ130人

【勤労者住宅資金貸付事業】

- ・平成18年度から新規の貸付実行がなかったため、平成24年4月1日をもって飯能市勤労者住宅資金貸付要綱を廃止したが、既存の制度利用者が融資の返済中であるため、契約により預託金を金融機関へ預託した。

融資残高	20件	57,121,607円
------	-----	-------------

【労働団体支援事業】

- ・労働者福祉の向上のため、市内の事業所が加盟している労働団体へ補助金を交付した。

連合埼玉西部第四地域協議会	100,000円
---------------	----------

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	2	勤労青少年ホーム費

事業の主な内容及び成果

【勤労青少年ホーム施設管理運営事業】

- ・市民の文化、スポーツ等のサークル(特別利用団体)が、安心・安全にサークル活動できるよう、適正な施設の維持管理を行った。

利用団体数	利用回数	利用者数
410団体	1,022回	10,372人

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【商工管理事業】

- ・市内の農林水産業及び商工業の活性化を図ることを目的としたはんのう生活祭を開催するため、はんのう生活祭運営委員会へ補助金を交付した。また、野菜3倍レストランの普及を図るため、キャンペーンを実施した。

はんのう生活祭補助金	750,000円
野菜3倍レストラン登録数	25店舗

主管課	産業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費

事業の主な内容及び成果

【企業誘致事業】

○飯能市企業誘致推進本部

- ・企業誘致の進め方や企業立地奨励金、雇用促進奨励金の交付に関し意見を求めるため、飯能市企業誘致推進本部を開催した。

○平成29年度誘致企業数

- ・3社

○企業立地奨励金

- ・対象となる企業15社に企業立地奨励金を交付した。

○雇用促進奨励金

- ・対象となる企業4社に雇用促進奨励金を交付した。

○サテライトオフィス等促進事業補助金

- ・対象となる企業1社にサテライトオフィス等促進事業補助金を交付した。

【創業支援事業】

○創業支援補助金

- ・市内での創業及び法人設立を希望する方を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	2,093,000円	個人創業件数	5件	法人設立件数	9件
-----	------------	--------	----	--------	----

○認定創業支援補助金

- ・「創業支援事業計画」に基づき、起業前から起業後まで切れ目のない支援をするため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	488,664円
-----	----------

○新規出店促進事業補助金

- ・空き店舗等を活用した出店の促進を図るため、新たに飲食店、小売店等の営業を開始する方に補助金を交付した。

補助額	4,386,000円	新規出店件数	15件
-----	------------	--------	-----

事業の主な内容及び成果

【商工業団体支援事業】

○商工会議所補助金

- ・市内の商工業の振興・発展を図るとともに、震災復興元気市等の賑わい創出活動を支援するため、飯能商工会議所に補助金を交付した。

補助額	17,509,143円
-----	-------------

○商店街連盟補助金

- ・中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹甚運営等の賑わい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。また、明るく安全な商店街を維持するため、街路灯電気料の一部を中心市街地の商店街に補助金として交付した。

補助額	4,252,000円	内訳	商店街連盟補助金	540,000円
			商店街街路灯等電気料補助金	712,000円
			絹甚運営に対する補助金	2,000,000円
			雑飾りお宝展in飯能に対する補助金	1,000,000円

○埼玉県西部地域産業技術展示交流会等補助金

- ・技術交流等により地域産業の活性化を図るため、近隣5市の商工会議所が実施する埼玉県西部地域産業技術展示交流会に補助金を交付した。

補助額	200,000円
-----	----------

【中小企業資金貸付事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため、小口資金の融資斡旋等を行った。

融資種別	新規貸付		年度末残高	
	件数	貸付額	件数	融資残高
小口資金融資(一般小口)	51件	263,580,000円	256件	675,710,450円
小口資金融資(特別小口)	0件	0円	15件	26,944,000円

	件数	補助額
小口資金融資保証料補助	43件	5,801,158円

	件数	補償額
損失補償金	1件	31,766円

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費

事業の主な内容及び成果

【観光推進事業】

観光推進に係る事業を実施し、観光入込客数が平成29年は2,695,179人となり、前年対比47,173人の増、伸び率は1.8%となった。

○観光宣伝に関する印刷物の作製

観光資源を紹介し宣伝することを目的に、観光宣伝ポスター、夏季の飯能河原案内の作製、カフェマップ『HANNOじもとカフェ』を増刷し、市内外で掲示・配布した。

○観光等案内タッチパネル

観光資源を紹介し宣伝することを目的に、飯能駅、東飯能駅、市役所本庁舎、飯能観光案内所の4か所に設置した観光等案内タッチパネルに観光名所、観光イベント情報やPR画像・動画を掲載した。

○夏季飯能河原案内所の設置

飯能河原に夏季(7月～8月)の案内所を設置し、観光案内や水難事故防止、美化・環境保全の啓発を図った。また、周辺自治会等の協力により、飯能河原での夜間の花火等の騒音防止、ゴミの不法投棄対策、直火でのバーベキュー禁止などの啓発活動を行った。

○観光関係団体との連携

一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ、事業補助金、各種観光行事負担金を交付した。飯能まつり協賛会、飯能市萩の里づくり実行委員会、顔振峠合同ハイキング大会実行委員会等へ補助金を交付し、観光行事の開催、観光宣伝を行った。

また、訪日外国人客の増加を目的に、訪日プロモーションにおける地方連携事業で組織する自治体と外国に向けてのプロモーションを実施した。

【都市回廊空間整備事業】

○飯能河原・天覧山エリア周辺の散策路のリニューアルの一環として、割岩橋に照明設備を設置して、都市回廊空間を回遊するルート整備を行った。

業務委託名	業務委託内容	委託料
飯能河原観光公衆トイレ設計業務委託	割岩橋観光公衆トイレ並びに大河原観光公衆トイレ設計業務を委託	3,456,000円
割岩橋照明設備等設計業務委託	割岩橋照明設備等設計業務を委託	6,444,360円

事業の主な内容及び成果

工事名	工事内容	工事費
宮沢湖周辺遊歩道整備工事(第1工区)	工事延長L=210.41m 幅員W=1.20m~3.00m 階段工(1)L=48.23m N=75段 階段工(2)L=38.82m N=51段 階段工(3)L=31.36m N=40段 階段工(4)L=26.60m N=25段 階段工(5)L=45.42m N=57段 階段工(6)L=19.98m N=25段 A=130.00㎡ 路盤入替工(1)A=28.20㎡ 路盤入替工(2)A=50.00㎡ 路盤入替工(3)A=51.80㎡	14,364,000円
割岩橋照明設備等設置工事	LEDライン照明=170m、スポットライト=12基、プロジェクター=2基、橋梁下部桁下照明=5基、右岸側照明設備=17基、左岸側照明設備=9基 (事故繰越)	30,776,760円 (19,328,760円)
大河原観光公衆トイレ新築工事	構造・規模:木造平屋建 建築面積65.64㎡、延床面積58.58㎡、工事内容:電力引込み工事、電灯コンセント設備工事、給排水衛生工事、外構工事ほか (事故繰越)	32,724,000円 (19,656,000円)
元加治駅観光案内板貼替工事	元加治駅ロータリー内の観光案内板1か所の貼替工事を施工	717,120円
中居地区路面標示タイル設置工事	大字中居地内に路面標示タイル3か所の設置を施工	1,242,000円
指導標等設置工事	大字中山・岩沢地内ほかに指導標7か所の設置を施工	1,277,100円
路面標示等設置工事	大字阿須地内ほかに路面標示4か所、指導標1か所の設置並びに標示板3か所の貼替工事をそれぞれ施工	1,193,400円

【観光整備事業】

○奥武蔵自然公園管理委員会との地元の協力によりハイキングコースの清掃、道標の巡視・点検を行った。

○飯能河原、天覧山周辺において、一般社団法人奥むさし飯能観光協会、飯能市環境衛生推進協議会、地元自治会、飯能地区まちづくり推進委員会、市職員ボランティアと協働してクリーンキャンペーンを実施した。

○間伐材を利用して、ハイキングコースの道標・看板の修繕(6基)及びベンチの設置(9基)を行った。

事業の主な内容及び成果

○主な修繕として、飯能河原仮橋復旧修繕及び飯能市内観光公衆トイレ各所の修繕を行った。修繕を行うことで、飯能河原をはじめとする観光客の利便性等が確保された。

修繕名	修繕内容	修繕料
飯能河原木橋復旧修繕	飯能河原に架かる仮橋が台風の影響により橋台から外れたため復旧を行った。	259,200円
名栗観光公衆トイレ各所修繕	冬季の寒さの影響で市内各所のトイレで設備が破損したため修繕を行った。	194,616円

○年間を通じて、市内に42箇所ある観光公衆トイレの維持管理を行った。

【エコツーリズム推進事業】

○飯能市エコツーリズム推進協議会の開催

本市におけるエコツーリズムの推進を図るため、「飯能市エコツーリズム推進協議会」を4回開催した。推進協議会では、エコツアーの企画及び実施の支援(事前協議)、飯能市エコツーリズム推進全体構想の変更協議、エコツアーガイドの人材育成(エコツーリズムガイド養成講座、ステップアップ講習)を行った。

○飯能市エコツーリズムの普及啓発及び情報発信

環境省が主催・出展するイベントにおいて、飯能市エコツーリズムの取組みを情報発信した。

・エコライフフェア2017

平成29年6月3日(土) 都立代々木公園(来場者数:約80,000人)

・ツーリズムEXPOジャパン2017

平成29年9月21日(木)～24日(日) 東京ビッグサイト(来場者数:191,500人)

スマートフォン版のホームページを新設し、情報発信の強化を図った。ホームページのアクセス数が120,013人となり、前年度対比6,139人の減、伸び率はマイナス4.9%となった。(平成28年度のアクセス数126,152人)

・エコツーリズムオープンセミナー

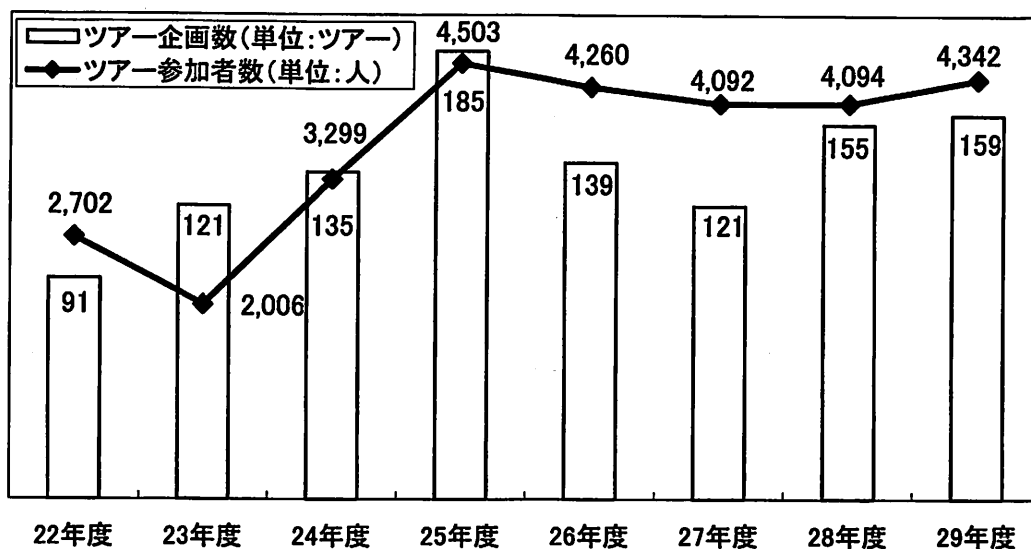
エコツーリズムの基本を学ぶ「エコツーリズムオープンセミナー」を開催し、14名の受講者があった。

事業の主な内容及び成果

○エコツアーの実施

平成29年度は、159ツアーが企画され、117のツアーが実施された。このうち、42ツアーが天候不良、最少催行人数を下回り中止となった。また、参加者数は4,342人となり、前年度対比248人の増、伸び率はプラス6%となった。(平成28年度の参加者数4,094人)

また、新規に13ツアーが企画されたほか、エコツアー実施者として新たに5団体の参加が得られ、35団体となった。



○エコツアーガイド養成講座の開催

飯能市の魅力を伝えられるエコツアーガイドの育成を目的として、3日間の講座を開催した。平成29年度は、飯能市のエコツーリズムの取組みに関する座学、天覧山周辺でのガイド実習、ツアーの企画方法を中心としたプログラムを設定し、7名が受講した。

○エコツアーガイド・ステップアップ講習の開催

他地域でのエコツアーの運営方法を学び、ガイド技術の向上を目的として、群馬県みなかみ町で開催されているガイドツアーに17名が参加した。また、主催者とディスカッションを行い、ノウハウの共有を図った。

エコツアー実施時の安全管理を学ぶ講習会として、リスクマネジメント講座を開催し、21名の参加があった。

○エコツーリズム出前講座の開催

本市におけるエコツーリズムの取組みについて、市民への理解・周知を目的として、市民団体に1回出前講座を開催した。

また、駿河台大学をはじめとしたエコツーリズムを研究する大学、環境に関心のある企業を対象に講義を19回行った。

事業の主な内容及び成果

○視察の受入れ

本市のエコツーリズムの取り組みに対する視察について、海外(インド、モンゴル)、地方自治体、日本旅行業協会、大学など、合計26団体、178人を受け入れた。

○飯能市エコツアー・アワード2017の実施

優れているエコツアーを選定し、そのツアー実施者を讃えることで、本市のエコツーリズムのさらなる発展に寄与することを目的として、3つのエコツアーを表彰した。

区分	ツアー名	ツアー実施者
飯能市長賞	サトムスメが挑戦Vol.8 名栗SPスピリチュアル&秋の味覚 ハッピーランチ	サトムスメが挑戦実行委員会
環境省関東地方 環境事務所長賞	漁協と歩く入間川リバートレッキング グ	入間漁業協同組合
飯能市エコツーリズム 推進協議会長賞	畑ごはんのすすめ 大地の恵みで のんびり～まるごと楽しむ落花生～	飯能市ゆで落花生同好会

【観光案内所施設管理運営事業】

○観光案内所施設の管理運営

飯能観光案内所及び飯能駅観光案内所において、観光案内・宣伝や物産の紹介、中心市街地への観光客誘導を行った。

・観光案内所 来所者数

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合計
		人	人	人
29年	4月	1,734	2,902	4,636
	5月	1,857	3,855	5,712
	6月	1,254	2,190	3,444
	7月	1,177	1,930	3,107
	8月	1,605	2,067	3,672
	9月	2,065	2,809	4,874
	10月	1,214	2,454	3,668
	11月	1,654	3,533	5,187
	12月	996	1,580	2,576
30年	1月	1,060	1,270	2,330
	2月	1,661	2,079	3,740
	3月	1,502	2,783	4,285
合計		17,779	29,452	47,231

主管課	観光・エコツーリズム推進課	一般会計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。平成29年度の施設利用者数は69,876人で、前年度対比521人の減、伸び率はマイナス0.7%となった。(平成28年度の利用者数70,397人)

・さわらびの湯 利用者数

29年	4月	5,884	人	
	5月	8,656		
	6月	5,160		
	7月	7,798		
	8月	9,600		
	9月	5,826		
	10月	4,075		
	11月	6,204		
	12月	3,767		
	30年	1月		4,705
		2月		3,392
		3月		4,809
合計		69,876		

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費

事業の主な内容及び成果

【森の番人事業】

○森の番人の雇用

- ・森の番人を8人雇用(報酬12,753,720円)し、1,330haの市有林を適切に管理した。
- ・森林調査、造林事業、生産事業、森林保護等を行ったほか、森林ボランティア活動等の指導を行った。
- ・林業体験の指導(小・中学生及び大学生延べ274人、11回)等を行った。
- ・市民や来飯者が木と触れ合い、その良さを知っていただく機会を増やすため、西川材のベンチや看板等を49基製作し、公園等に設置した。

【市有林管理事業】

○市有林の適正管理に伴う林業の振興と森林の持つ機能の向上

- ・苗木を5,500本(スギ2,300本、ヒノキ3,200本)購入し、植林を実施した。
- ・植林した苗木の鳥獣被害対策として、シカの防護柵を購入し、設置した。
- ・分収林において、森林国営保険に継続して加入した。

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費

事業の主な内容及び成果

【ふれあい農園施設管理運営事業】

- ・飯能市ふれあい農園施設において指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 ㈱平栗園

指定管理料 1,954,000円

【農林産物加工直売所施設管理運営事業】

- ・飯能市農林産物加工直売所において指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 なぐり特産品協議会

指定管理料 2,222,000円

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事業の主な内容及び成果							
【農業振興事務費】							
○県農業農村振興対策協議会負担金							
・地域の特性を踏まえた農業の確立を図るため、会員である自治体及び、関係機関等が連携のもとに地域農政強化と地域振興対策における効果的な組織活動を目的としている協議会へ負担金を支出した。							
						負担金額 15,000円	
○農地保全多面的機能発揮促進補助金							
・南小畦地区環境保全委員会に補助金を交付した。							
						補助金額 582,076円	
【農業生産振興事業】							
○じゃがいも・のらぼう街道づくり事業の一環として、のらぼう菜の種子の配布を行った。							
○埼玉県農業共済組合負担金							
・埼玉県農業共済組合に負担金を支出した。							
						負担金額 1,287,000円	
○狭山茶日本農業遺産推進事業準備会負担金							
・狭山茶日本農業遺産推進事業準備会に負担金を支出した。							
						負担金額 254,000円	
○農業生産組織連絡協議会補助金							
・飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。							
						補助金額 600,000円	
○農業者戸別所得補償制度推進事業費補助金							
・飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。							
						補助金額 180,000円	
○はんのう生活祭補助金							
・はんのう生活祭運営委員会に補助金を交付した。							
						補助金額 750,000円	

事業の主な内容及び成果

【農業担い手育成事業】

○農業後継者の育成

・農業の体験学習及び啓発のため、小・中学校へさつまいも苗とじゃがいもの種いもを配布した。

○農業青年会議所活動促進事業費補助金

・飯能市農業青年会議所に補助金を交付した。 補助金額 150,000円

○新規就農者支援

・青年就農給付金(経営開始型)を3人に給付した。 給付金額 3,750,000円

・農業次世代人材育成資金を1人に交付した。 交付金額 1,500,000円

【市民農園・食の安全事業】

○市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名称	区画数	農場面積	標準区画面積
	区画	m ²	m ²
小久保農場	75	2,448	25
阿須農場	117	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

○飯能市農業普及員の設置

〈農業普及員の役割〉

- ・農作物の栽培・収穫、農園の管理、農業の安全な使用等の指導活動及び情報収集
- ・遊休農地の解消、地産地消の推進及び食の安全に寄与する創意工夫ある助言
- ・農業体験イベント等における栽培指導等

【農のある暮らし推進事業】

○農のある暮らし飯能住まいの農業体験イベント開催

参加者14人

【農業経営改善計画資金利子助成事業】

認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金(上期)7人、(下期)6人

農業経営基盤強化資金1人

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	4	鳥獣被害対策費

事業の内容及び成果

【鳥獣被害対策事業】

○平成29年4月18日(火)に市正規職員による飯能市鳥獣被害対策隊を設置した。(隊員74名)

○平成30年1月25日(木)に鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律による飯能市鳥獣被害対策実施隊を設置した。(隊員3名)

○アライグマ捕獲従事者養成講習会

有害鳥獣の生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより有害鳥獣による農林産物等への被害の軽減を図るためアライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。

開催期日	会場	対象	参加者数
4月21日(金)	富士見地区行政センター	市職員	45人
8月25日(金)	吾野地区行政センター	一般	29
10月30日(月)	本庁舎別館2階会議室	市職員	9
12月6日(水)	本庁舎別館2階会議室	一般	17

○有害鳥獣捕獲

有害鳥獣による農林産物への被害対策として、有害鳥獣の捕獲を猟友会に委託した。

捕獲頭数 イノシシ 13頭 ニホンジカ83頭 ハクビシン11頭
アライグマ13頭 計 120頭

職員、非常勤職員及び飯能市鳥獣被害対策隊員等により、有害鳥獣の捕獲を実施した。

捕獲頭数 イノシシ 26頭 ニホンジカ117頭 ニホンザル 9頭
アライグマ 204頭 タヌキ7頭 アナグマ2頭 計 365頭

○野生動物被害防止施設設置費補助金

・電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。

・1件あたりの上限30,000円 設置費の1/2補助

件数	設置面積	補助金額
35件	143.89a	753,200円

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	6	農地費

事業の主な内容及び成果

【農道等管理事業】

○県土地改良事業団体連合会負担金

・埼玉県土地改良事業団体連合会に負担金を支出した。負担金額 912,500円

【宮沢ため池管理事業】

・農業用ため池である宮沢ため池の維持管理に必要な安全点検委託のほか、除草委託を実施した。また、9月補正により宮沢ため池に係る耐震診断等詳細調査及びハザードマップ作成業務委託を実施した。

宮沢ため池耐震診断等詳細調査業務委託 委託料 11,772,000円

宮沢ため池ハザードマップ作成業務委託 委託料 1,080,000円

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	1	林業総務費

事業の主な内容及び成果

【森林啓発事業】

・森林文化都市基金緑化支援事業として、市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。

(8団体 計367,472円)

【林業センター施設管理運営事業】

・飯能市林業センターにおいて指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 西川広域森林組合

指定管理料 3,160,000円

年間利用者数 3,123人(林業関係者725人、一般利用者2,398人)

【カヌー工房施設管理運営事業】

・飯能市カヌー工房において指定管理による施設の管理・運営を行った。

指定管理者 特定非営利活動法人 名栗カヌー工房

指定管理料 2,312,000円

年間来場者数 12,690人

主管課	農林課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費

事業の主な内容及び成果

【林業振興事務費】

○林政アドバイザーの任用

林野庁が創設した「地域林政アドバイザー制度」を活用し、埼玉県内の他の自治体に先駆け、森林・林業について専門的かつ高度な知見・技術を有する専門家を「林政アドバイザー」として任用した。

○東京都港区との協定締結

平成29年10月20日(金)、東京都港区と、「間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定」を締結した。

○第6次飯能市森林整備計画の策定

森林法第10条の5の規定に基づき、平成30年度から平成39年度までの10年間を計画期間とする第6次飯能市森林整備計画を策定した。

【森林保全推進事業】

○間伐事業

<集落地沿道間伐>

景観の改善と地域住民の安全を確保するため、集落地沿道等の間伐を委託した。

(伐採本数146本 委託料 1,987,200円)

○林道事業費補助金

西川広域森林組合が管理する林道路線の整備に対して、補助金を交付した。

交付先 西川広域森林組合

補助額 6,200,000円

○森林整備地域活動支援交付金

森林経営計画の作成を促進し、適切な森林整備を推進するための補助金を交付した。

交付先 西川広域森林組合

補助額 220,000円

○森林整備事業費補助金

森林所有者が実施する間伐に対し、補助金を交付した。

(間伐13件 実施面積10.10ha 補助額1,050,899円)

○伐採搬出事業費補助金

森林の循環促進と林業の振興を図るため、伐採搬出を実施する山主に補助金を交付した。

(申請件数17件 伐採搬出材積1,154m³ 補助額3,729,060円)

事業の主な内容及び成果

【林道整備事業】

森林の維持管理と木材搬出に要する経費を軽減し、効率的な林業経営を行うために林道の復旧工事及び緊急工事を行った。

事業名	路線名	事業内容	工事費
			円
復旧工事	花桐線	石積工15㎡ 敷鉄板路面工27.9㎡ ほか	2,538,000
	長尾坂野口入線	土工34㎡ 法面保護工184.7㎡	4,390,200
	原市場名栗線ほか	舗装復旧5か所	862,820
緊急工事	八徳入線	土撤去1か所	397,440
	花桐線	土工一式 石積工8㎡ ほか	691,200
	広河原逆川線	大型土のう製作・据付 立木伐採	342,360
合計			9,222,020

【林道維持管理事業】

林道の安全な通行を確保するため、台風等による林道の排土等を機械借上げにより行った。
 路線数24本 総延長36.4km

【林業担い手育成事業】

林業振興及び林業後継者育成のため補助金を交付した。

- ・林業振興対策協議会補助金
 交付先 飯能市林業振興対策協議会
 補助額 100,000円
- ・林業後継者育成補助金
 交付先 西川林業クラブ
 補助額 110,000円

【西川材利用促進事業】

○西川材フェアの開催支援

西川材のPR、生産振興等を図るため、西川材フェアの開催に対し補助金を交付した。

交付先 西川材フェア実行委員会
 補助額 650,000円

○西川材利用促進のためのパンフレット等の作成

- ・西川材木工製品を紹介したパンフレットを5,000部作成し、窓口等で配布した。
- ・パンフレットに掲載された商品をはかりやすく紹介するため、窓口で木工製品を展示した。
- ・イベント等で西川材の紹介を行うためのパネルを5枚作成し、西川材プロモーションビデオの放映と併せて西川材の普及に努めた。

【未利用木質資源利用促進事業】

飯能市未利用木質資源普及補助金を交付した。

交付先 協同組合西川地域木質資源活用センター
 補助額 500,000円

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費
事業の主な内容及び成果							
<p>【環境総務事務費】</p> <p>○市民清掃デーの周知・実施 はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、年2回開催している「市民清掃デー」について、自治会長や衛生委員代表者等に周知を行い、各地区において実施した。</p> <p>【環境衛生事業】</p> <p>○ごみ収集袋の配布 市民清掃デーで使用するために、希望する自治会に対しごみ収集袋を配布した。 配布数 24,370枚</p> <p>○市内の環境衛生の向上のための取り組み 生活の改善と環境衛生の向上を図ることなどを目的として地域の環境衛生組織活動を行う「飯能市環境衛生推進協議会」の活動を支援した。主たる事業であるマナーアップキャンペーンについては、7月及び12月の年2回、飯能駅・東飯能駅周辺における、タバコの吸殻のポイ捨てを防止するため、市民や本市を訪れる方が共通認識をもってもらえるよう、啓発用のポケットティッシュや携帯用灰皿の配布を行うとともに、ポイ捨て防止啓発横断幕を市役所本庁舎に掲げた。</p> <p>【犬の登録事業】</p> <p>○犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付 狂犬病予防注射を36会場において行い、また年間を通して犬の登録受付、狂犬病予防注射済票交付等手続きを行った。年間の新規登録が257頭のほか、78頭の転入があり4,341頭の登録となった。そのうち3,417頭に対して予防注射済票を交付した。また、犬の飼い主を対象として、犬のしつけ方教室を開催したほか、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。</p> <p>【広域飯能斎場組合維持管理費負担金】</p> <p>○広域飯能斎場組合維持管理費として、29,604,690円を4期に分けて負担した。</p> <p>＜維持管理費負担金＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期 7,401,690円 ・第2期 7,401,000円 ・第3期 7,401,000円 ・第4期 7,401,000円 							

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【環境対策事務費】

○苦情の処理等

公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。

苦情の受理、処理事件数

区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	31	1	14	0	6	76	16	2
処理	31	1	14	0	6	76	16	2

区分	その他	合計
	件	件
受理	39	185
処理	39	185

【環境対策事業】

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

<騒音・振動調査>

騒音測定 10か所・1路線1区間 振動測定 3か所

○水質汚濁防止対策

水質汚濁の防止を図るため、地下水調査を1回、ゴルフ場の排水の農業検査を1回実施した。

<地下水調査>

飯能市内10か所の井戸調査 調査項目…トリクロロエチレン等3物質

<ゴルフ場農業調査>

飯能市内8か所のゴルフ場の排水調査

調査項目数…殺虫剤8、殺菌剤23、除草剤12、植物成長調整剤1

事業の主な内容及び成果

○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が5回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関への連絡、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。

また、市内の二酸化窒素濃度の測定を4回実施した。

大気汚染防止法及び県生活環境保全条例に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

<二酸化窒素調査>

飯能市内 11か所

○ダイオキシン類調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

<ダイオキシン類調査>

大気 9か所 土壌 5か所

○環境学習用品給付事業

環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、申請のあった学校等に環境学習用品を給付した。

飯能第一小学校、飯能第二小学校、南高麗小学校、加治小学校、精明小学校、東吾野小学校、西川小学校、原市場小学校、加治東小学校、双柳小学校、美杉台小学校、吾野小学校、名栗小学校、飯能第一中学校、南高麗中学校、吾野中学校、原市場中学校、飯能西中学校、美杉台中学校、名栗中学校、こどもエコクラブ飯能に給付

○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため、測定を定期的実施した。

<空間放射線量測定調査>

定期監視測定10地点 4回

○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民への簡易放射線モニタの貸出しを行った。

貸出件数 7件

○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民の方から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

測定件数 24件

事業の主な内容及び成果

【環境基本計画推進事業】

○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、会の活動費として交付金を交付した。

交付額 600,000円

【住宅用太陽光発電システム等設置補助事業】

○クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム 余剰売電型	72	4,912,000
太陽熱利用システム 自然循環型	2	60,000
太陽熱利用システム 強制循環型	1	50,000
定置用リチウムイオン蓄電池	26	4,974,000
計	101	9,996,000

【環境マネジメントシステム推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(所沢市、飯能市、狭山市、入間市で構成)のうち3市で、各市の内部環境監査において協働監査を実施するなど環境マネジメントシステムの継続的改善に努めた。

【その他】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会の共同による歩きタバコの防止、吸い殻等のポイ捨て禁止の啓発活動を実施し、環境美化意識の向上に努めた。

○「広報はんのう」により、生活環境保全の啓発を行った。

(蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理など)

主管課	環境緑水課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費

事業の主な内容及び成果

【自然保護事業】

○外来魚の駆除

市内の漁業や在来水生生態系への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川4地点で外来魚駆除を行った漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系の被害防止を図った。

【景観緑地保全事業】

○景観緑地の保全

環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。水と緑の調和した河岸緑地において整備した吾妻峡散歩みち及び周辺の除草、下草刈り(低雑木含む)、散歩みち内の簡易な補修を実施するなど適正に管理した。

平成29年度末指定面積

天覧山・多峯主山周辺・・・面積1,142,879㎡

吾妻峡周辺・・・面積22,086㎡

【緑のトラスト保全事業】

○緑のトラスト地の保全

景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の除草及び立木の剪定を実施するなど適正に管理した。

主管課	環境緑水課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	2	環境費	5

事業の主な内容及び成果

【清流保全事業】

○生活排水対策

〈各種委託状況〉

水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を隔月で年6回(13地点)、生物調査を年1回(8地点)実施した。

事業名	事業内容	事業費
水質検査委託料	河川水質・底生生物調査委託	円 2,052,000

〈各種補助金交付状況〉

- ・生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。
- ・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、くみ取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るため、くみ取り便槽、単独処理浄化槽の処分費について上乗せ補助を行った。
また、原市場・名栗清流保全区域で、くみ取り便所、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を図るため、上乗せ補助を行った。
- ・生活環境の整備による定住の促進を図るため、合併処理浄化槽からの処理水を放流できない場所における高度処理型合併処理浄化槽での地下浸透装置設置費用の一部を補助した。
- ・簡易沈殿槽・吸込み槽の清掃について、生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、下水を公共下水道に排除できない地域における家庭雑排水の適切な処理に要する経費の一部の補助を行った。
- ・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全向上を図った。
- ・河川流域をその地域内に有している自治会へ河川浄化を働きかけ、当該河川流域の清掃を実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

事業の主な内容及び成果

事業名	事業内容	件数	事業費
合併処理浄化槽設置補助金	合併処理浄化槽設置補助	40 基	27,900,000
地下浸透装置設置補助金	地下浸透装置設置補助	1 件	200,000
家庭雑排水処理補助金	簡易沈殿槽清掃補助	22 件	39,400
	吸込み槽清掃補助	29 件	127,100
合併処理浄化槽維持管理補助金	合併処理浄化槽維持管理補助	4,452 基	113,840,150
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会補助	97 件	776,000

【清流保全啓発事業】

○清流保全啓発ポスター展

清流保全の啓発を図るため、市内小・中学校の児童・生徒を対象に、河川美化、清流保全などをテーマにポスターを募集し、厳選された48点のうち入選作品25点を飯能市役所本庁舎1階ロビー、名栗地区行政センター、市民活動センター交流広場に展示した。また、国際興業バスの車内に23点を展示した。

事業名	対象	事業内容	応募総数
清流保全啓発ポスター展	小・中学生	清流保全啓発ポスターの募集・展示	点 436

○水辺環境保全事業

環境教育の一環で、加治東小学校児童、加治東保育所及び加治保育所園児を対象に、川への関心を高め、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的として魚の放流体験を実施した。

(参加者数:加治東小学校42人、加治東保育所48人、加治保育所51人 計141人)

事業名	対象	事業内容	参加者数
水辺環境保全事業	小学生	ウグイの放流体験	人 141

○夏休み親子水辺教室

市内入間川上流域と下流域において水質検査や水生生物の観察等を行い、入間川の現状を知ること、清流保全に対する意識の高揚を図ることを目的として、市内在住の小学生とその保護者を対象に夏休み親子水辺教室を開催した。参加者数は19人で、入間川の現状を知り、清流保全についての理解を深めた。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の主な内容及び成果

【不法投棄対策事業】

○不法投棄パトロール及び監視事業

・不法投棄対策嘱託員(埼玉県警OB2人)により、パトロールを実施したほか、警察署との協力・連携により、投棄者が特定できた不法投棄事案については、被疑者の検挙につながった。

・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、移動式監視カメラを継続して3地点に、ダミーカメラを新たに3地点に設置した。また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(1枚)、監視重点地区看板(2枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(42枚)を新たに設置した。

パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量
人	日	kg
2	240	12,900

○不法投棄未然防止事業

一般財団法人家電製品協会による不法投棄未然防止事業助成金を申請し覚書を締結、助成金の交付を受けた。全国では70の自治体が覚書を締結し、県内では飯能市、さいたま市、狭山市、草加市の4市が覚書を締結した。

<助成金の内容>

- ・防止事業:設備費(監視カメラのリース料、看板等の消耗品費)と労務費(監視パトロール員の報酬)が、原則として助成率50%。
- ・引渡事業:協会から指定された四半期(平成29年度は4月から6月)について、不法投棄により回収した特定家電製品を再商品化等実施事業者に引き渡す手数料(リサイクル券)及び不法投棄物運搬委託料が、原則として助成率100%。

主管課	資源循環推進課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	3	清掃費	1

事業の主な内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

○ 廃棄物減量等推進審議会

審議会の会議を2回開催し、廃棄物の収集・処理状況の報告等を行った。また、環境省が進めるマイバッグ・マイカゴキャンペーンをはんのう生活祭において実施した。

	開催期日	主な内容
第1回	平成29年6月1日(木)	・審議会長の互選、職務代理者の指名について ・平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画について
第2回	平成30年3月13日(火)	・平成29年度事業報告及びごみ処理状況について ・平成30年度事業計画について ・施設見学について
—	平成29年11月12日(日)	・マイバッグ・マイカゴキャンペーン実施 ・生ごみ処理器はんのうキエーロの普及啓発

○ 廃棄物減量等推進員

各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき、計1,980名を委嘱した。6月中旬から下旬に「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を14会場で16回開催し、参加者は678名であった。

○ 小型家電リサイクル法啓発事業

平成25年4月施行の同法の推進を図るため、小型家電回収ボックスを各地区行政センターに月ごとに巡回設置するとともに、クリーンセンター、市役所本庁舎別館、飯能中央地区、加治東地区及び原市場地区行政センターに常設し、認定事業者へ回収量897.5kgを引き渡した。また、平成29年度から2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要になった小型家電に含まれるリサイクル材を活用するプロジェクト(「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」)による携帯電話専用の簡易型回収ボックスをクリーンセンター、環境緑水課、市立図書館、各地区行政センターに設置し、認定事業者へ回収量75.4kgを引き渡した。6月の「環境フェスタ」及び11月の「はんのう生活祭」においてイベント回収を実施し、多くの市民に周知・啓発を行った。

○ ごみ減量啓発ポスター事業

市内小学4年生から中学3年生を対象に、夏休みにごみ減量ポスターの絵を募集した。97点の応募作品から入選10作品を審査にて選定、うち特選2作品を使用して啓発ポスターの作成・掲示やごみ収集カレンダーに掲載した。入選作品は、11月に展示会を実施し、12月に市長表彰を行った。

	応募総数	参加校
小学生の部	80点	11校

・小学生の部審査結果 特選1点 入選4点

	応募総数	参加校
中学生の部	17点	6校

・中学生の部審査結果 特選1点 入選4点

事業の主な内容及び成果

○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
63団体 (総実施回数175回)	551,944kg	2,759,716円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
6業者 (総協力回数112回)	386,917kg	773,833円

○ 生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、平成26年度から3年間のモニター事業等を経て、平成29年度から生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助制度を施行し、生ごみ処理器はんのうキエー口を普及促進した。

補助金交付件数	販売台数	交付金額
106件	110台	679,000円

○ 若年層向け啓発事業

市内小学校に赴き、ごみの分別方法及び処理状況等について啓発、教育を行った。また、はんのうキエー口の普及促進を図るため、公民館共催事業を行った。

事業名	対象	内容	回数	人数
出張授業	小学4年生	ごみの分別方法	12回	532名
環境講座	小学生ほか	キエー口作り等	2回	40名

○ 資源持ち去り防止パトロール事業

職員3名体制で朝7時から「紙・布の日」に当たる地区の集積所を重点的に巡回した。9月から6回実施し、飯能警察署地域課と情報共有を図りながら巡回を強化した。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の主な内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりであった。

区分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t 17,631	t 680	t 526	t 128	t 2,613	t 541	t 1,132	t 197	t 23,448

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 264 t 及びプラスチック製容器包装 988 t であった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t 450	t 130	t 2,613	t 197	t 3,390

また、焼却灰1,609 t 及びばいじん369 t をセメント原料化として搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

既設炉において計画的な運転および消耗品の使用などにより運転費用が極力抑えられた運転ができた。その後臭気対策、施設内の整理などにおいて問題なく閉炉作業が終了した。また新施設の竣工に伴い施設の適正な維持管理と運転に努め、新施設を運転していく中で更なる節電対策及び雨水利用を実施し、光熱水費の低減を図った。また施設運営の中で、今回設置した蒸気発電設備において効率の良い運転を行えるよう試行錯誤し、適正に廃棄物の処理を行った結果、設計時の計算を上回る売電収入があった。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図っていたが、新施設については破碎不燃物についても焼却処分としたため更なる延命化が図れるようになった。

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	3	ごみ処理施設建設費

事業の主な内容及び成果

【ごみ処理施設建設事業】

平成29年12月20日に計画どおり新施設が竣工し、適正な処理を開始した。

区分	事業名	事業費
委託料	飯能市ごみ処理施設建設工事設計・施工監理業務委託	29,749,920
	飯能市ごみ処理施設建設事業技術支援業務委託	3,898,800
工事請負費	飯能市ごみ処理施設建設工事	4,682,427,080
負担金	下水道事業受益者負担金	2,818,960

主管課	資源循環推進課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	4	し尿処理費

事業の主な内容及び成果

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして60kℓの処理をおこなった。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD(生物化学的酸素要求量)規制値20mg/ℓ(県条例による上乗せ値)に対して、平均値(年間)は0.8mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値(規制値)内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,709	19,137	21,846

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	1 社会福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【ふくしの森プラン推進事業】

＜飯能市地域福祉審議会の開催＞

飯能市地域福祉審議会を3回開催し、第2次はんのうふくしの森プランの平成28年度進捗状況及び平成29年度以降の取り組みについて審議を行った。
また、第3次はんのうふくしの森プランの策定に関する提言を行った。

＜飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議の開催＞

第2次はんのうふくしの森プランに基づく庁内の連携、総合調整を行うため、飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議を1回開催した。

＜第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催＞

地域福祉の普及・啓発を行うとともに、地域福祉に関心のある市民を増やすため、第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議を6回開催し、地域における取り組みについて意見交換を行った。

＜地域福祉推進組織の活動・設立支援＞

名栗、加治東、吾野、東吾野、南高麗地区の地域福祉推進組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。各組織とも、サロン活動や地域の支え合い活動など、地域特性に応じた課題に年間を通じて活発に取り組んだ。

- ・なぐり広場(名栗地区) ・加治東ふれあい広場(加治東地区)
- ・たすけあいあがの(吾野地区) ・ふくしの森・東吾野(東吾野地区)
- ・ささえあい南高麗(南高麗地区)

また、組織未設置の地区において設立を支援した結果、あさひやまライフネット(美杉台地区)が3月24日に設立した。

＜第3次ふくしの森プランの策定＞

- ・第3次飯能市地域福祉計画策定委員会を3回、第3次飯能市地域福祉計画策定庁内検討会議を1回、第3次飯能市地域福祉計画策定庁内検討会議作業部会を2回開催した。
- ・市内13地区の内、12地区で地区別ふくし懇談会を開催した。(参加者436名)
- ・市民や事業所等の地域福祉に対する意識等を把握するため、アンケート調査を実施した。

配布数 : 3,439通

回収率 : 55.7%

配布数内訳: 一般市民2,000通、児童・生徒とその保護者1,056通、福祉事業所136通、ボランティア団体51通、一般企業・商店196通

事業の主な内容及び成果

【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(平成29年4月1日168人、平成30年3月31日現任数169人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図り、また、相談支援等日常の活動を通じて地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員の欠員補充に関する民生委員推薦会を2回開催した。

○民生委員・児童委員の活動状況

<相談・支援件数(内容別)>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	71
介 護 保 険	95
健 康 ・ 保 健 医 療	211
子 育 て ・ 母 子 保 健	45
子 ど も の 地 域 生 活	289
子 ど も の 教 育 ・ 学 校 生 活	275
生 活 費	63
年 金 ・ 保 険	10
仕 事	3
家 族 関 係	48
住 居	72
生 活 環 境	110
日 常 的 な 支 援	1,018
そ の 他	616
計	2,926

<その他の活動件数等>

内 容	件数	
	件	
調 査 ・ 実 態 把 握	4,071	
行 事 ・ 事 業 ・ 会 議 へ の 参 加 協 力	4,512	
地 域 福 祉 活 動 ・ 自 主 活 動	9,607	
民 児 協 運 営 ・ 研 修	6,251	
証 明 事 務	238	
要 保 護 児 童 の 発 見 の 通 告 ・ 仲 介	23	
訪 問 回 数	訪 問 ・ 連 絡 活 動	15,291
	そ の 他	8,013
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	11,061
	そ の 他 関 係 機 関	834
計	59,901	

<活動日数>

活 動 日 数	24,334日
---------	---------

<相談・支援件数(分野別)>

分 野	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,430
障 害 者 に 関 す る こ と	306
子 ど も に 関 す る こ と	709
そ の 他	481
計	2,926

事業の主な内容及び成果

【社会福祉助成事業】

○社会福祉関係団体への助成

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、支援した。

【中国残留邦人等支援給付事業】

○支援対象者2人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

<扶助別支援給付金支給状況>

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
20	20	1,468,510	20	20	600,880

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
20	20	199,705	20	20	0	20	736,700

【震災避難者支援事業】

○相談受付及び避難者の状況

平成30年3月31日現在の避難者数

- ・ 12世帯31人

○避難者の臨時雇用

避難者の自立を支援するため、避難者を臨時職員として直接雇用した。

勤務先	雇用期間	内容
生涯学習課	平成29年4月1日～平成30年3月31日	文化財調査員 2人
観光・エコツアー ズム推進課	平成29年4月1日～平成30年3月31日	作業員 1人

○避難者に対する支援

避難者へ寄せられる様々な支援情報を集約し、「避難者へのお知らせ」として、14回発行した。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	福祉センター費

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

○利用状況

施設名	団体		個人	合計
	件数	人員		
身体障害者福祉センター	488	3,587	462	4,049
老人福祉センター	1,808	27,333	14,064	41,397
児童センター	492	10,641	24,638	35,279
その他	1,159	17,541		17,541
合計	3,947	59,102	39,164	98,266

事業の主な内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害者福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るほか、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
① 相談、援助機能の強化	10	940	2,263
② 交流事業の推進	4	35	625
③ ボランティアの養成及び連携	4	69	802
④ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	4	35	584
⑤ 日常生活用具による生活支援	1	88	88
合計	23	1,167	4,362

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
①	遠隔手話タブレット端末の配置	2	2
①	理学療法士指導	12	105
①	療育音楽教室	21	77
①	平日訓練	164	585
①	生活行動訓練	1	20
①	送迎サービス	675	1,147
①	書道教室	21	157
①	陶芸教室	20	40
①	へびーハンズ教室	23	118
①	サロン活動	1	12
②	交流七夕飾り(3センター共通)	19	253
②	年忘れゴージャスパルーンショー(3センター共通)	1	166
②	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	18
②	脳トレゲーム(3センター共通)	14	188
③	手話奉仕員養成講座入門課程	18	117
③	手話奉仕員養成講座基礎課程	23	345
③	手話奉仕員養成講座基礎上級課程	23	325
③	点訳ボランティアはじめの一步講座	5	15
④	福祉スポーツ大会	1	281
④	パラリンピックスポーツ体験会	1	107
④	パラスポーツ・ポッチャ教室	9	144
④	障害児書道教室	24	52
⑤	車いすの貸出	88	88
合計		1,167	4,362

事業の主な内容及び成果

<老人福祉センター>

【主管課:介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 生活、健康等の相談及び見守り	2	244	4,902
② 教 養 の 向 上	4	32	968
③ 生きがいづくり活動の推進	2	19	211
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	155
⑤ 共催事業の推進	4	35	625
合 計	13	331	6,861

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	腰痛予防講座	1	37
①	ごきげん体操	243	4,865
②	うたごえ教室	12	546
②	むーまワクワク体操教室	12	324
②	そろばん講座	4	52
②	実用書道講座	4	46
③	創 作 品 展	14	184
③	ガーデニングボランティア	5	27
④	総合福祉センター発表会 2017	1	155
⑤	交流七夕飾り(3センター共通)	19	253
⑤	年忘れゴージャスパルーンショー(3センター共通)	1	166
⑤	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	18
⑤	脳トレゲーム(3センター共通)	14	188
合 計		331	6,861

事業の主な内容及び成果

＜児童センター＞

【主管課：子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 遊びの提供	6	73	1,429
② 健康の増進	4	20	701
③ 豊かな情操の育み	6	32	263
④ 子育て家庭の支援	8	71	2,549
⑤ 児童の居場所提供	1	14	111
⑥ 地域との連携、市民との協働	8	60	1,630
⑦ 共催事業の推進	5	37	702
合計	38	307	7,385

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	工作タイム	20	206
①	チャレンジタイム	7	48
①	サイエンスクラブ	2	50
①	こま回し特訓ウィーク	10	79
①	ハロウィンウィーク	18	585
①	イースターエッグをさがせ	16	461
②	トコトコキッズたいそう1期	5	202
	トコトコキッズたいそう2期	5	159
	トコトコキッズたいそう3期	5	212
②	リアル野球盤大会	1	13
②	いっしょにあそぼう	2	54
②	親子でリトミック	2	61
③	わくわくクリスマスパーティー	1	32
③	楽しいサンドブラスト	2	32
③	夏休み将棋教室	5	102
③	楽しい茶道	1	11
③	レザークラフト体験	1	27
③	中高生デコレーション体験	22	59

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
④	いるかクラブ1組・2組(2歳児)	23	612
④	めだかクラブ1期1組・2組(1歳児)	12	262
	めだかクラブ2期(1歳児)	6	163
④	フ オ ト ね ん ね	10	831
④	ス マ イ ル フ オ ト	5	325
④	か め さ ん タ イ ム	10	233
④	科 学 工 作 教 室	1	13
④	親 子 で に こ に こ タ イ ム	3	90
④	親 子 ミ ニ フェ ル ト リ ー ス 作 り	1	20
⑤	イ ベ ン ト ス タ ッ プ	14	111
⑥	遊 び の ひ ろ ば 「 か ざ ぐ る ま 」	1	52
⑥	遊 び の た ん け ん 隊	3	63
⑥	児 童 セ ン タ ー 夏 ま つ り	1	802
⑥	お も ち ゃ の 病 院	6	88
⑥	子 ど も 将 棋 ク ラ ブ	20	428
⑥	学 生 及 び 地 域 ボ ラ ン テ ィ ア	19	100
⑥	子 ど も 囲 碁 教 室	5	67
⑥	癒 し の タ ッ ピ ン グ タ ッ チ	5	30
⑦	交 流 七 夕 飾 り (3 セ ン タ ー 共 通)	19	253
⑦	年 忘 れ ゴ ー ジ ャ ス バ ル ー ン シ ョ ー (3 セ ン タ ー 共 通)	1	166
⑦	新 春 交 流 フ ェ ス テ ィ バ ル (3 セ ン タ ー 共 通)	1	18
⑦	脳 ト レ ゲ ー ム (3 セ ン タ ー 共 通)	14	188
⑦	出 前 児 童 館	2	77
合	計	307	7,385

事業の主な内容及び成果

【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、子育て相談「おでかけ広場」や参加自由のサロン活動なども開催された。

<施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室1、和室2、多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	3,255	504	4,851	593	8,106	1,097
1日平均	人	人	人	人	人	人
	11.1	1.7	16.6	2.0	27.8	3.8

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
221	3,587
1日平均	人
	16.2

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
316	1,437
1日平均	人
	4.5

事業の主な内容及び成果

【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、見守りの一環として手作り弁当を配送する「ひまわりの会」や参加自由のサロン活動なども開催された。

<施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、
教養娯楽室、和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
292	8,226	52	11,914	170	20,140	222
1日平均	人	人	人	人	人	人
	28.2	0.2	40.8	0.6	69.0	0.8

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
230	6,471
1日平均	人
	28.1

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
509	1,899
1日平均	人
	3.7

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	7

事業の主な内容及び成果

【臨時福祉給付金給付事業】

平成26年4月からの消費税引き上げに伴い、所得の低い方への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

○臨時福祉給付金

申請受付期間：平成29年3月15日（水）～6月15日（木）

支給額：対象者1人につき15,000円

支給人数：9,459人

支給対象者：平成28年度市民税（均等割）が課税されていない方

※ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者等の場合は対象外。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

○生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

＜生活保護管理事業＞

生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。

＜被保護者就労支援事業＞

被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した者及び増収した者が25人、そのうち6人が保護廃止となった。

＜生活保護適正実施推進事業＞

・生活保護相談事業

生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ290件の相談を受け、そのうち99件が保護申請に至った。

・診療報酬明細書等点検充実事業

レセプト等31,855枚を点検した。

【生活困窮者自立支援事業】

○平成27年4月より施行された生活困窮者自立支援制度の必須・任意事業を実施した。

＜自立相談支援事業(必須)＞

生活に困っている方が生活保護に陥ることなく、早い段階で自立した生活に戻れるように専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)が相談に応じた。

・新規相談件数 68件 そのうち、プラン作成件数 15件

・就労支援対象者数 10件 そのうち、就労者数 4件

＜住居確保給付金支給事業(必須)＞

離職により生活に困って住居を失った方や、住居を失う恐れの高い方に、安定した就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額を支給する制度。平成29年度は申請なし。

事業の主な内容及び成果

<学習支援事業(任意)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生等を対象に学習支援教室を週2回、延べ107回開催し、高校進学に向けた支援を行った。

なお、3年生6人中、全員が高校に合格した。

	実人数	延べ人数
参加者数	17人	789人
学習補助員	19	848
学生ボランティア	5	68

<家計相談支援事業(任意)>

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

相談者 28人

延べ相談回数 31回

実施日数 24日

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

○生活保護法の運用については、適正実施に努め最低生活の保障と自立助長を推進した。

＜保護の開始・廃止等＞

保護申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況		被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員	
99 件	14 件	82 世帯	78 世帯	7,544 世帯	10,389 人	638 世帯	868 人	

※被保護者(延べ)には、停止中(11世帯12人)を含む

＜扶助別保護費支給状況＞

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
6,393 世帯	8,913 人	406,717,139 円	418 世帯	643 人	6,997,644 円	6,025 世帯	8,288 人	212,916,652 円

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
5,557 世帯	6,697 人	797 人	5,900 人	723,472,943 円	1,541 世帯	1,599 人	24,510,619 円

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
0 人	0 円	217 人	3,488,550 円	13 人	2,852,572 円	36 人	5,984,220 円

就労自立給付金	
世帯数	金額
11 世帯	492,115 円

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(平成30年4月1日)による。

主管課	障害者福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者福祉事務費(障害者福祉課)】

○ 障害者計画・障害福祉計画・障害児福祉計画の策定

国の法制度等の動向を踏まえ、障害のある人の自立及び社会参加の支援のための施策を総合的に推進するため、第4次飯能市障害者計画、第5期飯能市障害福祉計画、第1期飯能市障害児福祉計画を策定した。

【障害者自立支援事業】

○ 介護給付費等の支給に関する審査会 (12回開催)

〈障害支援区分認定者数〉

障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	4	39	19	28	30	34	154

○ 地域生活支援

〈意思疎通支援事業〉

聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。

区 分	利用者数	派遣回数
	人	回
手話通訳者	11	116
要約筆記奉仕員	1	5

聴覚、言語の障害者等へ、より円滑な行政サービスの提供を可能とするため、平成29年7月からタブレット端末を使用した聴覚障害者支援事業(遠隔手話等)を開始した。

区 分	利用件数
	件
遠隔手話	41
筆 談	23
音声認識	42
代理電話	37
合 計	143

事業の主な内容及び成果

＜移動支援事業＞

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所 19	人 94	回 963	時間 2,069

＜地域活動支援事業＞

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	利用者数	送迎回数	入浴回数
事業所 2	人 26	人 1,360	回 1,583	回 70

＜訪問入浴サービス事業＞

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所 2	人 2	回 103

＜日中一時支援事業＞

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	利用者数	利用回数	利用時間
事業所 16	人 114	回 6,319	時間 22,509

＜社会参加促進事業＞

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業（自動車運転免許取得費用の補助・身体障害者用自動車改造費の補助）を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

区 分	件数
自動車運転免許取得費補助事業	1 件
身体障害者用自動車改造費補助事業	0

事業の主な内容及び成果

〈レスパイトケア事業〉

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア(精神的・身体的負担の軽減)を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助した。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所 2	人 1	人 0	日 4	日 0

〈日常生活用具給付事業〉

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
	件		件
特殊寝台	1	情報・通信支援用具	1
特殊マット	3	視覚障害者用活字文書読上げ装置	1
入浴補助用具	4	視覚障害者用ポータブルレコーダー	1
移動・移乗支援用具	2	視覚障害者用拡大読書器	2
T字状・棒状のつえ	2	盲人用時計	1
ネブライザー(吸引器)	1	居宅生活動作補助用具	3
聴覚障害者用屋内信号装置	1	聴覚障害者用通信装置	3
透析液加温器	1	ストーマ用装具(単位:人)	133
電気式たん吸引器	4	合 計	164

〈重度心身障害者紙おむつ支給事業〉

在宅の身体障害者1級、2級または知的障害者④、Aの障害者手帳を所持し、排泄の介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを511件支給した。

〈心身障害者自動車燃料助成事業〉

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	405	8,589
家族用	352	3,913

〈重度心身障害者福祉タクシー利用助成事業〉

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
312	8,443

事業の主な内容及び成果

○ 介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」と、自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を各サービス事業者が提供し、事業者に対して介護給付費等を支給した。

<介護給付>

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	1,074
重度訪問介護	11
行動援護	0
同行援護	120
重度障害者等包括支援	0
合計	1,205

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
短期入所	265
生活介護	1,388
療養介護	129
合計	1,782

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
施設入所支援	895
合計	895

<相談支援給付>

サービス名称	利用者数
	人
地域移行支援	0
地域定着支援	0
計画相談支援	975
合計	975

<訓練等給付>

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	23
自立訓練(機能訓練)	15
自立訓練(生活訓練)	222
就労移行支援	408
就労移行支援(養成施設)	11
就労継続支援A型	201
就労継続支援B型	1,569
合計	2,449

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
共同生活援助(グループホーム)	631
合計	631

※ 上記利用者数は、平成29年4月から平成30年3月までの請求受付実績による。

事業の主な内容及び成果

○ 身体障害者(児)補装具交付・修理

〈補装具費支給事業〉

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分	交付	修理	区 分	交付	修理
	件	件		件	件
義肢(義手)	1	1	車椅子(リクライニング式手押し型)	1	0
義肢(義足)	4	6	車椅子(ティルト式手押し型)	1	0
装具(下肢)	35	7	車椅子(リクライニング・ ティルト式手押し型)	1	2
装具(靴型)	8	10			
座位保持装置 (姿勢保持機能付車椅子)	1	3	電動車椅子(普通型6km/h)	0	1
			電動車椅子(手動兼用型)	0	4
座位保持装置(その他)	2	1	電動車椅子(電動ティルト式普通型)	0	1
盲人安全つえ	4	1	電動車椅子(電動リクライニング・ ティルト式普通型)	0	1
遮光眼鏡	1	0			
補聴器(高度難聴用耳掛け型)	17	9	電動車椅子(その他)	0	2
補聴器(重度難聴用耳掛け型)	6	13	座位保持椅子	3	1
補聴器(骨導式ポケット型)	2	0	歩行器	2	0
補聴器(軽度・中度難聴用耳かけ型)	1	0	頭部保持具	2	0
車椅子(普通型)	5	9	歩行補助つえ	2	0
車椅子(手押し型)	2	1	合 計	101	73

事業の主な内容及び成果

【障害者生活支援事業】

○ 障害者手帳所持者（平成30年3月31日現在）

＜身体障害者手帳所持者数＞

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく ・機能障害	内部障害	肢体不自由	合計
	人	人	人	人	人	人
1級	46	21	3	503	208	781
2級	51	44	0	3	278	376
3級	11	14	18	67	248	358
4級	6	25	7	157	330	525
5級	22	1	0	0	150	173
6級	6	60	0	0	74	140
合計	142	165	28	730	1,288	2,353

＜知的障害者手帳所持者数＞

※ 療育手帳

等級	所持者数
	人
① 最重度	107
A 重度	116
B 中度	127
C 軽度	172
合計	522

＜精神障害者手帳所持者数＞

※ 精神障害者保健福祉手帳

等級	所持者数
	人
1	50
2	374
3	191
合計	615

○ 介護者リフレッシュ事業

障害者（児）を介護している家族を対象に、リフレッシュ事業を実施した。

開催期日	内容	対象者	参加者数
			人
平成29年9月29日（金）	健康講座、入浴、演芸鑑賞	障害者（児）の介護者	18
平成30年3月23日（金）	健康講座、工場見学、演芸鑑賞	障害者（児）の介護者	12

○ 障害者（児）民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者（児）の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者（児）の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

登録事業所数	延べ利用者数	利用時間
事業所	人	時間
14	80	3,195

事業の主な内容及び成果

○ 障害者手当等支給状況

〈重度心身障害者手当〉

支給件数	手当支給金額
件	円
10,749	53,745,000

〈特別障害者手当等〉

区分	支給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	428	11,476,160
障害児福祉手当	353	5,147,920
福祉手当(経過措置分)	0	0
合 計	781	16,624,080

【特定疾患等生活支援事業】

○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」、「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
576	5,760,000

【障害者相談支援事業】

○ 障害者相談支援事業

〈一般相談支援〉

障害者(児)・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

支援を必要とする障害者の増加とニーズの多様化に対応するため、課内に非常勤職員2名(精神保健福祉士、社会福祉士・介護支援専門員)を配置した。また、庁外には同事業についてNPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ及び㈱ヴェルペンファルマに委託して「すこやか福祉相談センター」2か所を設置し、相談支援体制の強化を図り、困難事例の対応や医療機関等との連携を強化した。

〈個別相談支援〉(延べ人数)

区分	身体	重心※1	知的	精神	発達	高次脳	その他	実人数※2
	人	人	人	人	人	人	人	人
障害者	377	25	310	749	117	10	60	699
障害児	61	10	128	13	139	0	6	186
合計	438	35	438	762	256	10	66	885

※1 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

※2 障害種別は、延べ人数で計上しているため、実人数と一致しない。

〈個別支援方法〉(延べ件数)

訪問	来所相談	同行支援	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
863	969	265	1,077	257	236	1,619	9	5,295

事業の主な内容及び成果

〈計画相談支援〉

特定相談支援事業者等が、障害福祉サービス受給者456人についてのサービス等利用計画と障害児通所支援受給者71人の障害児支援利用計画をそれぞれ作成すると共に、その他の受給者がセルフプラン等を作成し、受給者の利用計画作成率を100%とした。

指定件数	7 事業所			
計画相談支援等	障害者	456 人	障害児	71 人
セルフプラン等	障害者	48 人	障害児	58 人

〈障害者ホームヘルパースキルアップ研修会〉

ホームヘルパーが、利用者の実情に応じた質の高いサービスを提供するため研修会を実施した。

開催期日	平成29年11月17日(金)、11月24日(金)
場所	飯能市総合福祉センター大会議室
対象	飯能市をサービス提供地域とする指定訪問介護事業所職員等
延べ参加者数	133人
講師	障害福祉サービス提供事業所管理者、介護福祉士、相談支援専門員、障害者家族等
企画運営	飯能市障害者支援協議会

○ 障害者就労支援事業

〈障害者就労支援センター〉（委託先：NPO法人あおーら）

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、就労を希望している障害者とその支援者に対する学習会を実施し、就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	合計
	人	人	人	人	人	人
登録者数	46	100	128	10	1	285
就労者数	20	58	62	5	1	146

〈障害者就労支援喫茶・実習支援〉（委託先：NPO法人あおーら）

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の障害者就労支援喫茶において、実習支援を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
実人数	6人
延べ人数	227

事業の主な内容及び成果

○ 官公需発注促進事業

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

平成29年度	調達目標	6,300,000 円
	調達実績	6,634,620 円

内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間(時期)	契約金額(税込・円)	発注数量	契約方法
ふるさと納税返礼品	通年(4月～3月)	77,036	19個	政策目的随意契約
台帳印刷製本	7月	32,400	100冊	消耗品
椅子	2月	14,000	1個	政策目的随意契約
記念品(額縁)	7月～9月	520,000	13個	政策目的随意契約
記念品(香り袋)	通年(4月～3月)	1,800	20個	政策目的随意契約
記念品(香り袋)	1月	54,000	450個	政策目的随意契約
記念品(写真立て)	2月	90,280	74個	政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	622,200		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	504,000		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	112,884		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	69,984		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	103,404		政策目的随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,432,632		政策目的随意契約

○ 障害者虐待防止対策事業

〈障害者虐待防止センターの設置〉

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、課内に“飯能市障害者虐待防止センター”を設置し、障害者虐待の通報・届出の受理、事実確認等を適切に行った。

〈障害者虐待対応件数〉

区分	通報・届出	相談
	件	件
件数	5	1

○ 障害者権利擁護事業

〈成年後見制度利用支援事業〉

判断能力の不十分な障害者に対する権利擁護支援として、成年後見人に対して利用支援給付費を支出した。

対象者数	利用支援給付費額
人	円
1	230,000

事業の主な内容及び成果

○ 普及啓発事業

障害者週間に合わせて、障害福祉の普及啓発を目的に、市内の障害者(児)、障害者(児)福祉施設・団体の制作した作品を紹介するふれあいアート展を開催した。

事業名	ふれあいアート展
開催期日	平成29年12月2日(土)～12月6日(水)
場所	飯能市市民活動センター交流広場
出展者・団体数	個人 2人、団体 13団体
延べ来場者数	450人
オープニングイベント	開催期日 平成29年12月2日(土) 場 所 飯能市市民活動センター多目的ホール 内 容 聴覚障害のある方による講演会と手話体験会を行った。 参加者数 70人
企画運営	飯能市障害者支援協議会

【精神保健福祉事業】

○ 地域活動支援センター事業 (委託先: NPO法人あおーら)

地域活動支援事業、相談・生活支援事業を実施し、主に精神障害者の生活支援及び社会参加を促進することができた。

精神障害者ピアサポートグループみなくる倶楽部を支援し、ピアサポート活動を推進した。

施設名称	地域活動支援センター 希望		
開所日数	週5日(火・水・木・金・土)		
開所時間	地域活動部門	9時00分～17時00分	
	相談・生活支援部門	12時00分～20時00分	
登録者数	68人	うち飯能市	62人
延べ利用者数	3,195人	うち飯能市	3,137人

○ 精神保健福祉フォーラム

地域で孤立しがちな精神障害者及びその家族の不安や苦悩に共感できる仲間づくりを促し、ピアサポート活動及び家族相談活動の充実を図るため、精神保健福祉フォーラムを実施した。

開催期日	平成29年7月26日(水)
場所	飯能市総合福祉センター大会議室
テーマ	知ろう!学ぼう!障害年金
対象	障害年金制度に興味関心のある方
参加者数	68人
講師	特定社会保険労務士
企画運営	飯能市障害者支援協議会

【障害者支援施設管理事業】

障害者支援施設の屋外排水設備を設置する工事を実施した。

主管課	障害者福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業(障害者福祉課)】

○ 障害児通所等給付費の状況

児童福祉法に基づき、障害児相談支援や、就学前の児童は児童発達支援、就学児は放課後等デイサービスを各サービス事業者が提供し、事業者に対しての障害児通所等給付を支給した。

<障害児通所等給付>

サービス名称	利用者数
障害児相談支援	143人
児童発達支援	322
医療型児童発達支援	0
放課後等デイサービス	717
保育所等訪問支援	0
合計	1,182

※ 上記利用者数は、平成29年4月から平成30年3月までの請求受付実績による。

主管課	障害者福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	5

事業の主な内容及び成果

【つぼみ園事業】

つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園・家庭・医療及び関係機関の連携をもとに、親子登園による日常生活における基本的な生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。

○ 利用状況 ※ 通園児数は、平成30年3月31日現在の利用契約者数

開園日数	通園児数	延べ通園児数	育児相談	理学療法士指導	言語聴覚士指導
日	人	人	件	回	回
222	25	1,727	66	30	28

保育所巡回相談		
相談保育所数	回数	相談児童数
箇所	回	人
9	14	23

【つぼみ園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料(官公需発注促進事業の一環)及び建物警備委託料等を支出した。

また、プレイルームの空調機交換修繕、点字ブロック修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【在宅福祉事業】

○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業

65歳以上の単身高齢者等に対して、新たに23台を設置し、18台を廃止した。現在、合計76台が設置されている。

○介護保険利用者負担軽減費補助事業

介護保険の一定のサービスを利用する低所得者に、利用者負担額の軽減を実施した社会福祉法人(2法人)に対して、合計140,548円を助成した。

○介護保険利用料助成金支給事業

介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、介護保険料区分が第2段階、第3段階の高齢者を対象として、9,858件の利用者負担額を一部助成した。

【介護予防・支援事業】

○住宅改修支援事業

指定居宅介護支援事業者が行う理由書作成業務2件に対して支援した。

○単身老人等配食サービス事業

65歳以上の単身高齢者等延べ196人に、2,681食の配食を行った。

【地域密着型サービス等整備助成事業】

○介護施設等の施設開設準備経費等支援事業として、市内にグループホームを開設した下記事業主へ補助金を交付した。

補助金等の名称	事業主	事業費
地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金	メディカル・ケア・サービス(株)	10,814,000 円

【敬老事業】

○敬老祝品

100歳到達者12人及び男・女各最高齢者に記念品を贈り、長寿を祝った。

○敬老祝賀事業運営費補助金

敬老祝賀事業を実施した自治会及び老人クラブ45団体(10,943人)に補助金を交付した。

○敬老祝金

77歳該当者(944人)に7,000円、88歳該当者(335人)に10,000円、99歳以上の該当者(62人)に30,000円の敬老祝金を支給した。

事業の主な内容及び成果

【生きがいつくり事業】

○高齢者創作品展を開催し、422点の出品があった。

○老人クラブ等助成事業

市内27の老人クラブ、老人クラブ連合会、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに補助金を交付した。

【市民後見推進事業】

・市民後見人養成講座(実践編)修了者を対象としたフォローアップ研修を開催し、38人が受講した。また、市民後見人養成講座(入門編)を開催し、9人が参加した。

【老人保護措置事業】

○措置状況

養護老人ホームに措置した者9人及び措置解除した者9人で、平成30年3月末現在の措置状況は、次のとおりであった。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 34人
- ・ 聖明園曙荘 : 1人

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区分	飯能市	川越市	狭山市	日高市	鶴ヶ島市	毛呂山町
	人	人	人	人	人	人
年度計	410	11	17	12	12	12
月平均	34.2	0.9	1.4	1	1	1

区分	東村山市	東久留米市	合計
	人	人	人
年度計	12	8	494
月平均	1	0.7	41.2

○入・退所者の状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
入所	0	0	1	0	0	1	1	0	3	1	1	1	9
退所	2	1	1	0	1	0	0	1	1	1	1	0	9

※年度末入所者数40人(うち市内入所者数34人)

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、平成18年度から指定管理者制度を導入し、事務事業の効率化を図った。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【子ども広場管理事業】

児童遊園の樹木管理及び遊具点検委託料等を支出した。
また、八幡児童遊園トイレドア枠修繕及び笠縫子ども広場許可標識修繕を実施した。

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談			その他の相談	合計	
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	く犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談			育児・しつけ相談
人数	48	93	10	0	0	3	1	1	6	0	0	4	5	1	5	46	223

【児童援護事業(子育て支援課)】

児童に関する各種支援制度を活用し、児童の健全な育成を図った。

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため母子家庭1件を母子生活支援施設へ入所委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦2人を助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ22日、子育て短期支援事業を実施することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

自立支援教育訓練給付金を2件支給した。また、高等職業訓練促進給付金を5件(支給延べ月数60月分)支給し、同修了支援給付金を2件支給した。

事業の主な内容及び成果

○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなど養育の支援が必要な家庭に対して、助産師が5回訪問することにより、負担の軽減と養育力の向上を図った。

【子育て総合支援事業】

○子育て講演会、子育て教室、研修会等を実施するとともに、臨床心理士による相談及び保育所等への巡回を行い、子育て支援の充実を図った。

○市民の子育ての互助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。
平成29年度末現在 依頼会員397人 提供会員108人 両方会員30人 合計535人

○乳幼児とその親が交流できる地域子育て支援事業を実施した。

支援拠点名	開催日数	利用者数	支援拠点名	開催日数	利用者数
	日	人		日	人
ゆりかご	255	3,120	子育てひろばにこにこ	232	3,611
ひなたぼっこ	244	3,249	いるかひろば	234	2,711
のびのび～の	257	4,373	どんぐりルーム	246	17,709
			合計	1,468	34,773

○子育て支援者養成講座を開催し、子育てボランティアの育成を図った。

○提案公募型子ども支援事業として、おもしろ学習講座、子ども遊びフェスタ運動会、飯能子どもドッジボールフェスタ、親守詩(おやもりうた)飯能市大会、自主・自習・自修塾、エンジョイ!! 振替休日の6事業を開催した。

○子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を4回発行した。

○子ども応援団の運営及び周知など地域の子育て応援事業に協力した。

【0歳児おむつ無償化事業】

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品を支給した。

対象人数	交付人数	交付額	利用額	利用率
人	人	千円	千円	%
839	836	20,720	16,338	78.9

・0歳児一人に対し、額面1千円のクーポン券を3回に分けて支給

1回目 出生届出時 18,000円分

2回目 乳児健診時 16,000円分

3回目 8か月児計測会時 16,000円分

・転入児は、月齢に応じて月額4,000円分を支給

事業の主な内容及び成果

【子育て総合センター施設管理運営事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料及びエレベーター保守委託料等を支出した。

【森の幼稚園事業】

○森づくりのボランティア会員スタッフと協働で、市民向けのイベントを実施した。

- ・春のイベント「森の探検・宝探しと竹のおもち作り」参加者19人、スタッフ11人
- ・夏のイベント「自然観察と虫探し教室」参加者27人、スタッフ9人
- ・秋のイベント「どんぐりあそび・巣箱づくり」参加者15人、スタッフ13人
- ・冬のイベント「クリスマスのリース作り」参加者14人、スタッフ15人

【あけぼの子どもの森公園事業】

公園内の修繕整備工事のため、1月～3月を臨時休園とした。4月～12月の9か月間の来園者数は、約176,000人であった。

○自主事業等の実施状況

下記イベントを実施し、来園者との交流を図った。

事業名	開催期日	開催回数	参加人数
	月	回	人
スタンプラリー	4,7	4	910
むかしあそび	4～7、9～12	8	4,098
あけぼのほのぼのコンサート	6,10	2	226
人形劇	11	1	100
暖炉にあたろう	12	8	3,862

【あけぼの子どもの森公園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料などを支出したほか、来園者に安心して安全な施設を利用していただくため、施設や設備の保守・点検に要する経費を支出した。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方に対して児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,775人(平成30年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

(平成30年3月31日現在)

区分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
3歳未満	被用者	502人	408人	159人	1,069人
	非被用者	110	65	33	208
3歳以上 小学校修了前	被用者	2,021	1,530	481	4,032
	非被用者	466	311	122	899
中学生	被用者	712	346	23	1,081
	非被用者	146	60	9	215
特例給付	被用者	189	174	58	421
	非被用者	20	19	5	44
合計		4,166	2,913	890	7,969

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

児童扶養手当は、父母が離婚、父または母が死亡・行方不明などに該当する児童を育てている方や、子どもを育てている父または母に一定の障害があるときに支給される手当である。これにより、児童の心身の健やかな成長及び福祉の増進を図った。

・児童扶養手当の受給状況

(平成30年3月31日現在)

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 214	人 278	人 492	人 82	人 574

○特別児童扶養手当の進達等の事務

特別児童扶養手当は、精神または身体に一定の障害のある子どもを育てている方に支給される手当である。

これにより、児童ならびに養育者の福祉の増進を図った。

・特別児童扶養手当の受給状況

(平成30年3月31日現在)

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人 85	人 12	人 97

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、健全な遊びを通して情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業も行った。

○利用状況

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	404	7,591	15,464	7,022	30,077

○事業の開催(児童館)

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
①遊びの提供	5	41	1,219	・みんなであそぼう ・ハロウィンウィーク&パーティ ・昔あそびタイム
②健康の増進	5	77	1,325	・わくわく体操 ・親子リズム体操
③豊かな情操の育み	6	8	554	・お楽しみイベント ・夏休み人形劇公演
④子育て家庭の支援	8	67	2,126	・メイプルルーム ・ペンぎんクラブ
⑤児童の居場所提供	3	111	407	・スタディルーム ・児童ボランティア
⑥地域との連携、市民との協働	8	92	1,441	・読み聞かせの会「あおりんご」 ・子ども将棋クラブ
⑦共催事業の推進	5	8	519	・出前児童館 ・子ども映画会
合計	40	404	7,591	

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【放課後児童対策事業】

- ・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため放課後児童健全育成事業を実施した。
- ・市内16か所の放課後児童クラブに運営を委託し、年間延べ8,690人の受け入れを行った。
- ・運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。

児童クラブ名	延べ入室児童数
双柳たけの子クラブ	1,057
加治けやきクラブ	825
加治さくらクラブ	599
飯一小どろんこクラブ	729
飯一小あおぞらクラブ	800
原市場かたくりクラブ	721
富士見わんぱくクラブ	850
加治東くりの子クラブ	642
吾野ひまわりクラブ	204
なぐりっ子クラブ	86
とのやま児童クラブ	227
南高麗児童クラブ	236
精明児童クラブポプラ	121
美杉台児童クラブ室	622
美杉台児童クラブ白樺	703
さゆり学童クラブ	268
合計	8,690

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び管外保育園に対して委託料を支払い、市外の認定こども園等に対して給付費を支払った。

また、市内民間保育園及び長時間預かり保育を実施しているさゆり幼稚園に対して補助金を交付した。

○児童の入所委託状況(保育所)

施設名	定員	延べ入所人員
	人	人
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60	897
(私)白鳥保育園(飯能市)	58	752
(私)ぼかぼか保育園(飯能市)	60	813
(私)飯能元気保育園(分園含む)(飯能市)	77	686
(私)シーザース クリーク チャイルドケア(分園含む)(飯能市)	79	824
(私)晃伸保育園(日高市)	60	16
(私)日高こどもえん保育園(日高市)	60	1
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	12
(私)こどものくに保育園(入間市)	90	1
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	12
(私)おおぎ保育園(入間市)	120	12
(私)みつばさ愛育園(狭山市)	90	12
(私)ひろせ台保育園(狭山市)	90	2
(私)あけぼの幼児園(毛呂山町)	110	12
(私)寄居のこキッズ保育園(寄居町)	50	1
(私)おそき保育園(青梅市)	110	119
(私)今井保育園(青梅市)	130	24
(私)友田保育園(青梅市)	110	12
(私)かすみ保育園(青梅市)	80	1
(私)よつぎ第二保育園(あきる野市)	150	1
(私)玉水保育園(羽村市)	120	3
(公)黒須保育所(入間市)	90	12
(公)藤沢第二保育所(入間市)	120	1
(公)宮寺保育所(入間市)	120	4
(公)金子第一保育所(入間市)	120	4
(公)藤沢保育所(入間市)	120	11
(公)東金子保育所(入間市)	90	5
(公)つみき保育園(武蔵村山市)	146	12
(公)志賀高原保育園(山ノ内町)	30	6
(公)高根保育所(日高市)	120	7
(公)さつき保育園(蕨市)	120	1
(公)薬師保育園(坂戸市)	90	2
合計		4,278

事業の主な内容及び成果

○児童の入所委託状況(認定こども園・地域型保育事業)

施設名	定員	延べ入所人員
(私)多摩学院幼稚園(羽村市)	149	12
(私)秩父こども園(秩父市)	200	12
(私)こやす認定こども園(新潟市)	75	4
(私)東大和こども園(東大和市)	519	1
(私)第二なかよしこども園(所沢市)	70	2
(私)武蔵台わんぱく保育園(日高市)	30	81
(私)ひまわりのおうち(日高市)	5	20
(私)夢の森ほのぼのハニー保育園(入間市)	15	2
合計		134

主管課	保育課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

<職員及び児童入所状況>

(平成30年3月31日現在)

施設名	職員				延べ児童数			
	所長	保育士	調理員	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
山手保育所	1	12	1	14	150	1,970	27	1,997
第二区保育所	1	5	0	6	60	610	0	610
富士見保育所	1	6	0	7	100	1,098	8	1,106
浅間保育所	1	7	0	8	100	1,180	28	1,208
加治保育所	1	5	0	6	60	849	0	849
加治東保育所	1	7	1	9	100	1,309	0	1,309
美杉台保育所	1	7	1	9	100	1,351	8	1,359
吾野保育所	1	4	0	5	45	452	0	452
原市場保育所	1	5	0	6	100	592	0	592
合計	9	58	3	70	815	9,411	71	9,482

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的保育需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員：2,437人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所および加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施設名	年間延べ利用人員
山手保育所	1,922人
富士見保育所	470
加治東保育所	641
合計	3,033

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費

事業の主な内容及び成果

【保健衛生総務事務費(健康づくり支援課)】

○骨髄移植ドナー助成金

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において骨髄又は末梢血幹細胞を提供した者に対し助成金を交付するもの。

併せて、骨髄又は末梢血幹細胞の移植及びドナー登録について周知し推進を図った。

- ・助成金の額：骨髄等の提供に係る通院等の日数に2万円を乗じて得た額(14万円限度)

※平成29年度は該当者なし

【医療救護対策事業】

・「飯能市地域防災計画」に基づき、災害時の医療救護体制の整備を図った。

・「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、市職員(健康福祉部)を対象に医療救護に係る研修会及び訓練を実施し、職員の技術の取得、向上を図った。

・医療救護所等設置場所(14か所)のうち、3か所の防災倉庫に備品を配備した。

○医療救護研修

「飯能市地域防災計画」に定められた医療救護班が、災害発生急性期(48時間以内)の医療救護活動を行えるように、実施体制、医療救護所開設手順を定めた「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」について、市職員(原則、人事異動に伴う健康福祉部の新規異動職員)を対象に研修を行った。

5月12日(金) 会場:保健センター 参加者:14人

○医療救護所設置及び医療救護訓練

土砂災害・全国防災訓練の際に実施

6月4日(日) 会場:保健センター 参加者:38人

○医療救護所(防災倉庫)備品等の配備

西川小学校、吾野小学校、美杉台小学校

備品等

救護所旗、折りたたみ担架、折りたたみ式ベッド、応急救護セット、トリアージタグ、テント等

事業の主な内容及び成果

【救急医療対策事業】

市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、(一社)飯能地区医師会、(一社)飯能地区歯科医師会、飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。

施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急歯科診療所
利用者数	1,754 人	1,304 人	84 人
施設名	休祝日調剤薬局		
処方箋枚数	1,514 枚		

【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、市の施設への配置を継続した。貸出し用AED(自動体外式除細動器)については、ウォーキング大会等への貸出しを行った。

配置	施設	貸出用	合計	貸出件数
台数	台 61	台 1	台 62	件 33

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の主な内容及び成果

【予防接種事業】

個別予防接種ワクチン(BCG、二種混合、四種混合、麻しん・風しん、日本脳炎、不活化ポリオ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、高齢者用肺炎球菌、インフルエンザ)の接種を実施した。

未接種者へ接種勧奨を行い接種率の向上に努めた。

平成29年10月20日から平成30年1月31日までの間、生後6か月から中学3年生までの子どもに対し、インフルエンザワクチンの予防接種費用無償化事業を行った。

○BCG(結核)

- ・対象年齢：生後3か月から1歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：488人
- ・被接種者数：477人

○不活化ポリオ(急性灰白髄炎)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで

・被接種者数：	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	1人	7人	11人	24人

※現在は4種混合での接種となるため、個別勧奨は行っていない。

○二種混合(ジフテリア、破傷風)

- ・対象年齢：11歳から13歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：600人
- ・被接種者数：479人

○四種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)

- ・対象年齢：生後3か月から7歳6か月になる前日まで
- ・勧奨者数：488人

・被接種者数：	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	466人	486人	493人	502人

○OMR(麻しん・風しん)

- ・対象年齢：1期 1歳から2歳の誕生日の前日まで
2期 5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間
- ・勧奨者数：1期 477人
2期 552人

・被接種者数：	1期	2期
	470人	507人

事業の主な内容及び成果

○日本脳炎

- ・対象年齢：1期 生後6か月から7歳6か月になる前日まで
2期 9歳から13歳の誕生日の前日まで
- ※特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)は20歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：1期 591人
2期 685人

被接種者数：	1期1回目	1期2回目	1期追加	2期
	472人	435人	438人	534人

※過年度の勧奨者が接種した場合、被接種者数が勧奨者数を上回ることがある。

○子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス)

- ・対象年齢：小学校6年生から高校1年生相当の女子
- ・被接種者数：

第1回	第2回	第3回
1人	1人	1人

※現在は積極的勧奨を行っていない。

○ヒブ(インフルエンザ菌b型)

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：488人

被接種者数：	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	452人	460人	467人	487人

○小児用肺炎球菌

- ・対象年齢：生後2か月から5歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：488人

被接種者数：	初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加
	455人	463人	472人	481人

○水痘

- ・対象年齢：1歳から3歳の誕生日の前日まで
- ・勧奨者数：477人

被接種者数：	初回	追加
	464人	444人

○B型肝炎

- ・対象年齢：1歳の誕生日の前日まで(平成28年10月1日から定期予防接種)
- ・勧奨者数：488人

被接種者数：	1回目	2回目	3回目
	470人	471人	464人

事業の主な内容及び成果

○高齢者インフルエンザ

- ・対象年齢：平成29年10月20日から平成30年1月31日の間に接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・接種対象者： 23,679人
- ・被接種者数： 10,250人

○高齢者肺炎球菌

- ・対象年齢：年度末年齢が65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方及び年度末年齢が60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・接種対象者： 5,446人
- ・被接種者数： 1,858人

○子どもインフルエンザ

- ・対象年齢：平成29年10月20日から平成30年1月31日の間に、生後6か月から中学3年生までの方
- ・接種対象者： 16,334人
- ・被接種者数： 8,764人（延べ）

【結核予防事業】

市民40歳以上の方を対象に19日間、市内12会場において肺がん検診と併せて実施した。

区 分	レントゲン 間接撮影	精密検査 通知者数
一 般	1,865 人	0 人

主管課	健康づくり支援課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費

事業の主な内容及び成果

【健康づくり推進事業】

○飯能市健康のまちづくり計画の推進及び策定事業

＜飯能市健康のまちづくり計画(第2次飯能市健康増進計画・飯能市食育推進計画)の推進＞
健康づくりを総合的・継続的に推進し、市民が健康づくりに取組みやすい地域環境を整えるため、市民、地域、関係機関や団体、行政等との連携による推進体制を築き、飯能市健康のまちづくり計画の推進を図った。

＜第2次健康のまちづくり計画(第3次飯能市健康増進計画・第2次飯能市食育推進計画)の策定＞
・健康・体力づくり飯能市民会議及び健康づくり市民ワークショップにより、評価及び課題抽出を行い、「人と地域 誰もがかがやく健康のまち はんのう」を基本理念とする第2次計画を策定した。

＜健康・体力づくり飯能市民会議の開催＞

飯能市健康のまちづくり計画の推進や重点事業実施計画、評価・改定にむけた検討を行った。

＜健康づくり推進庁内検討会議及び部会等の開催＞

第2次飯能市健康増進計画における重点事業の推進、飯能市食育推進計画における行動目標別推進事業についての検討等を行った。また、計画改定にむけて、骨子案及び素案の検討を行った。

＜野菜プロジェクトの推進＞

市民の野菜摂取量を増やし、野菜摂取量日本一のまちを目指すため、「自産自消の推進」や「野菜3倍レストラン」「地域野菜グルメ」の普及など、各事業の実施に関して調整を行ったほか、関係団体と連携して「飯能はんじょう鍋」の普及を行うなど、野菜プロジェクトの総合的な推進を図った。

＜ウォーキングの振興＞

各地区行政センター・公民館や関係団体等が主催する「スゴ足イベント」開催を支援した。また、ウォーキングの継続にむけて「飯能市スゴ足手帳(ウォーキング手帳)」の活用について各種イベントで啓発した。

※スゴ足イベント…10キロメートル程度を歩行する健康づくりのためのウォーキングイベント

＜健康づくりに関する啓発事業＞

・健康づくり標語コンクールの開催

小学生の部321点、中学生の部296点、成人の部115点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞14点、ユーモア賞3点を表彰した。

・健康まつりの開催

市内の医療関係機関等と連携し、健康づくりに対する意識の高揚を図った。

開催日	参加者数(延べ)	内 容
平成29年10月15日(日)	2,013 人	健康長寿サポーター養成講座・薬の相談・血圧測定・野菜グルメ試食・歯の相談ほか

事業の主な内容及び成果

○健康体づくり事業

<エクササイズウォーキング講座>

・ベーシッククラス

5月から市内3会場でベーシッククラス講座を開催した。

会 場	開催期間	応募者実数	参加延人数
双柳地区行政センター (全5回)	月 5~6	人 23	人 94
南高麗地区行政センター (全5回)	11~12	16	66
飯能市役所別館 (全4回)	2~3	28	89
合 計		67	249

・エクセレントクラス

ベーシッククラス講座を2回以上修了した方を対象にエクセレントクラス講座を開催した。

会 場	開催期日	参加者数
飯 能 市 民 体 育 館	4月15日(土)	人 28
美杉台地区行政センター	7月8日(土)	29
加治地区行政センター	9月30日(土)	25
あすなる会館(名栗)	10月28日(土)	16
原市場地区行政センター	12月16日(土)	17
加治東地区行政センター	1月20日(土)	28
飯 能 市 役 所 別 館	3月17日(土)	31
合 計		174

※エクササイズウォーキングとは

いつもより早く歩いたり、歩幅を広げたりして心拍数を上げ、エアロビクス効果でより健康的な身体をつくり、30分で3km歩ける力を目指す。

<ウォーキング道場講座>

ウォーキングを始めるきっかけづくりのための「ウォーキング道場」を開催した。

会 場	開催期間	応募者実数	参加延人数
第二区地区行政センター	月 4~5	人 16	人 31
東吾野地区行政センター	1	15	25
合 計		31	56

※ウォーキング道場とは

ウォーキングを始めたい方、学びたい方のための入門編。正しいフォームや基礎知識を習得し、基本フォームを意識しながら5,000歩ウォークができるようになることを目指す。

事業の主な内容及び成果

<バランスDE若さアップ講座>

5月から市内3会場で開催した。

会 場	開催期間	回数	応募者実数	参加延人数
	月	回	人	人
飯能中央地区行政センター	5~7	8	27	187
精明地区行政センター	9~10	6	25	131
美杉台地区行政センター	1~3	7	27	167
合 計		21	79	485

※バランスDE若さアップとは

バランススティックを使い有酸素運動や軽い筋トレ、ウォーミングアップやクールダウンなど総合的なプログラムを行い、楽しみながらバランス力を鍛えて体力アップを目指す。

○自殺対策事業

自殺対策事業として、自殺予防庁内担当者連絡会議を実施した。自殺予防週間(9月)と自殺対策強化月間(3月)に併せて啓発事業及び人材育成事業を実施した。啓発事業では「こころの健康づくりの集いinはんのう」「特別展示いのち・つなげる 私を支えたこの1冊」を開催した。人材育成事業としてゲートキーパー養成講座、対面相談支援事業としてうつ病体験者と家族の集いを実施した。自殺の危険が高いアルコールに悩む方の節酒指導プログラム及びアルコール依存症者やその家族のための断酒に向けた酒害相談会、臨床心理士によるこころの健康相談を実施した。

<自殺予防庁内担当者連絡会議の開催>

うつ病や自殺の予防、早期発見・早期介入、自死遺族や自殺未遂者支援を効果的に進めるため庁内連携を図ることを目的とし、飯能市自殺予防庁内担当者連絡会議を開催した。

内容

・新たな自殺対策大綱について、埼玉県の自殺対策について、飯能市の自殺動向について、自殺対策事業の実施状況等

<自殺対策啓発事業>

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

9月10日から9月16日までの自殺予防週間及び、3月の自殺対策強化月間に併せ、市立図書館を会場とし「いのち」について考え「いのちをつなぐ」をテーマとした企画展示を実施した。

日時	平成29年8月18日(金)～平成29年9月28日(木)
内容	あなたの町の助産師さんと保健師さん編
日時	平成30年2月24日(土)～平成30年4月13日(金)
内容	わが町の大学 駿河台大学の先生編

事業の主な内容及び成果

・こころの健康づくりの集いinはんのう

開催日	平成30年3月3日(土)	講師等
参加者数	内 容	
96人	講演会 『心地よい睡眠のヒント』について	岩瀬利郎氏 (武蔵の森病院院長)
32人	こころの健康づくりサポーター養成講座 (ゲートキーパー養成研修) 実践編『メンタルヘルスファーストエイド』の コツ	埼玉県立精神保健福祉センター相 談・自殺対策担当職員及びこころの 健康づくりの集い実行委員
60人	体験！ピアサポート	みなくる倶楽部、みのり会、断酒 ヒューマニティグループ
備考	自殺対策強化月間に併せて実施した。狭山保健所後援、精神保健福祉センター協 力のもと、こころの健康づくりの集い実行委員会が企画・運営した。	

<人材養成事業>

・ゲートキーパー養成研修(出前講座)

回数	参加者数	内 容	日時・対象・参加者数
2回	40人	こころの健康づくりについて 飯能市の自殺動向について	・9月8日(金) 会食わかば 30人 ・3月21日(水) NPO法人あおーら10人

<メンタルヘルス研修(職員課と共催)>

実施回数	参加者数(延べ)
2回	107人

<対面相談事業>

・うつに関する相談会

自殺予防週間及び自殺対策強化月間に併せて9月、3月に実施した。

実施回数	相談件数
2回	4件

・うつ病体験者と家族の集い

「うつ病」を体験した者同士またその家族が集い、仲間づくりや療養に関する経験を分かち
合うことにより回復を支援した。

実施回数	参加者数(延べ)
6回	16人

事業の主な内容及び成果

<アルコール健康障害対策事業>

自殺者の多くは危険な飲酒を伴うとされていることから、アルコール啓発週間に併せてアルコール関連問題に関する正しい知識の普及のための啓発講演会及びアルコール健康障害の発生予防のためアルコール節酒指導プログラム(HAPPYプログラムはんのう版)を実施した。

	日程・内容等	講師等
啓発講演会	11月10日(金) 参加者16人 一緒に学ぶアルコール健康講座	五十嵐酒造株式会社代表取締役社長 健康づくり支援課管理栄養士
節酒指導プログラム	1日目 12月1日(金) 参加者15人 お酒の効用とリスクについて 2日目 2月9日(金) 参加者11人 からだとお酒のいい関係	埼玉県立精神保健福祉センター職員 健康づくり支援課 保健師、管理栄養士、精神保健福祉士

○精神保健事業

<臨床心理士によるこころの健康相談>

実施回数	参加者数(延べ)
4 回	10 人

<精神保健に関する相談事業>

実人数	延べ人数		
	面接	訪問	電話
96 人	114 人	155 人	50 人

<酒害相談会>

実施回数	参加者数(延べ)
12 回	126 人

○健康長寿サポーター事業

健康長寿サポーター事業では、各地区行政センターとの共催や出前講座、健康まつり等で健康長寿サポーター養成講座を実施した。

・健康長寿サポーター養成講座

実施回数	参加者数
14 回	220 人

○言語リハビリ教室

回数	当事者数(延べ)	家族人数(延べ)	合計
11 回	44 人	20 人	64 人

事業の主な内容及び成果

○食育推進に関する事業

食育啓発事業として、各保育所、幼稚園、小学校に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

・食育講話

区 分	実施回数	保育所・幼稚園	小学校	合 計
	回	人	人	人
幼児、児童、生徒	36	2,082	129	2,211
保護者	18	203	96	299

○地区組織活動支援事業

地区組織活動のひとつである食生活改善推進員協議会への支援では、各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

・食生活改善推進員活動状況

生活習慣病 予防		母子の健康 貧血予防		高齢者の 健康・食生活		その他		合 計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
21	494	17	429	9	192	25	900	72	2,015

事業の主な内容及び成果

【生活習慣病対策事業】 ＜健康増進法に基づく事業＞

○健康手帳の交付

健康手帳を交付し、市民一人一人の健康管理に役立てた。

年齢区分	40～74歳	75歳以上	合計
交付者数	102人	17人	119人

○集団健康教育(延べ人数)

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク、調理実習等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

区分	血糖値改善教室	栄養学セミナー	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診時健康教育	骨粗しょう症予防教室	合計
開催回数	7回	8回	12回	2回	2回	31回
参加者数	108人	55人	297人	295人	30人	785人

○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けての支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善に効果をあげた。

区分	回数	相談者数(延べ)		指導区分		
		総合	重点	異常なし	要指導	要医療
一般健康相談(総合)	30回	133人	—人	73人	42人	5人
栄養相談(重点)	43	—	220			
計	73	133	220	73	42	5

○健康診査

18歳から39歳までの方の健康診査は、健診の機会の少ない市民を対象に、生活習慣上の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数			
			情報提供	メタボリックシンドローム		要医療(再掲)
				予備軍	基準該当	
18歳から39歳までの健康診査	18歳以上39歳までの方	192人	184人	5人	3人	25人
特定健康診査	40歳以上	3人	0人	1人	2人	1人
計		195	184	6	5	26

○肝炎ウイルス検診

平成29年度から新たに肝炎ウイルス検査(B型・C型)を、40歳以上の男女で、今までに検査経験がない方を対象に集団検診として実施した。

肝炎ウイルス検査受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
186人	0人	186人	0人	186人

事業の主な内容及び成果

○訪問指導

区分	要指導者等	その他
訪問者数(延べ)	25 人	5 人

○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。
また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、集団方式・個別方式に加え訪問型個別方式を用意し、対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防に努めた。

実施状況 実施者数	保健指導区分	
	積極的支援	動機づけ支援
142 人	21 人	121 人

* 平成28、29年度の特定健診の結果により平成29年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

○がん検診

がん検診は、受診率の向上と市民の利便性を高めるため、保健センターや各地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施した。また、男性限定日、女性限定日を設定し、受診中には子供の保育も実施するなどして、より受診しやすくした。前立腺がんでは、医療機関検診を特定健康診査と同時または単独でも受診した。国のがん対策事業の一貫として、子宮頸がん、乳がんの無料クーポン券と検診手帳を対象者に郵送し、がん検診の勧奨と検診を実施した(平成29年度新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業)。

<胃がん(対象者数 51,372人)>

受診者数	検査結果			精密検査率
	異常なし	精密検査	その他の所見	
1,361 人	1,227 人	82 人	52 人	6.0 %

<大腸がん検診(対象者数 51,372人)>

受診者数	検査結果			精密検査率
	異常なし	精密検査	治療中他	
2,102 人	2,010 人	88 人	4 人	4.2 %

<肺がん検診(対象者数 51,372人)>

受診者数	胸部検診	検査結果			精密検査率
		所見なし	精密検査	その他の所見	
1,865 人	1,865 人	1,621 人	18 人	226 人	1.0 %
	うち喀痰検査 75 人	74 人	1 人	0 人	1.3 %

事業の主な内容及び成果

<子宮頸がん及び体がん検診(対象者数 34,097人)>

受診者数	子宮頸がん検診 (個別検診)	検査結果			精密検査率
		異常なし	精密検査	要再検査他	
人	人	人	人	人	%
1,210	一般 1,182	1197	3	10	0.2
	がん検診総合支援事業補助金※1 28				
	うち子宮体がん検診 745	731	2	12	0.3

※1:新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金

<乳がん検診(対象者数 13,130人)>

受診者数	集団検診	一般	検査結果			精密検査率
			異常なし	精密検査	要再検査他	
人	人	人	人	人	人	%
1,394	個別検診	一般 292	308	44	15	12.0
		がん検診総合支援事業補助金※1 75				

※1:新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金

<前立腺がん検診(対象者 19,229人)>

受診者数	集団検診	人	検査結果			精密検査率
			異常なし	精密検査	その他の所見	
人	人	249	人	人	人	%
668	個別検診	特定検診同時 287	385	27	7	6.4
		単独 132				
		219	18	12	7.2	

○その他の検診

<骨粗しょう症検診(対象者 2,586人)>

受診者数	判定区分		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
人	人	人	人
295	31	234	30

事業の主な内容及び成果

【コウノトリ事業】

子どもを望むときに、妊娠出産ができるよう不妊検査費及び不妊治療費を助成し、経済的な負担を軽減するための事業

○不妊治療費助成事業

保険診療が適用されない不妊治療(体外受精及び顕微授精)を受けている夫婦に対し、治療費の助成を行うことで経済的負担を軽減し、夫婦の望むタイミングに治療を受けられるよう都道府県等助成に加え市の助成制度を平成27年度から設けた。

- ・対象者： 戸籍上の夫婦、県の助成制度の交付決定者、夫婦の双方又は一方が飯能市民で、市税の滞納がないこと。
- ・助成額： 治療費から都道府県等助成額を控除した後の額で、治療内容に応じて10万円、又は5万円を上限とする。さらに、治療時の妻の年齢が35歳未満で初回のみ10万円を上乗せする。限度額に満たない場合はその額が助成額となる。
- ・助成回数： 40歳未満で治療を開始した場合、43歳までに通算6回
40歳以上の場合通算3回の助成を受けることができる。

助成件数	助成金額
70件	4,313,941円

○不妊検査費助成事業

子どもを望む夫婦に対し不妊検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査を受けやすく助成制度

- ・対象者： 戸籍上の夫婦、夫婦の双方又は一方が飯能市民、不妊検査の開始年齢が43歳未満であること。申請する検査に対して同様な助成制度を受けていないこと。
- ・助成額： 助成対象となる不妊検査に係る費用のうち助成対象者の自己負担額に対して、2万円を上限として助成する。
- ・助成回数： 1組夫婦につき1回限り。

助成件数	助成金額
26組	509,000円

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

平成29年7月から子育て世代包括支援センターを保健センター内に設置し、妊娠届出時に保健師が妊婦一人一人と面談を行った。妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、必要に応じて妊娠期から支援を開始した。また、子育て世代包括支援センター以外で妊娠届出をした妊婦には、電話により体調や心配ごとの有無を確認し、全ての妊婦の把握に努めた。

健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6か月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導（歯科、栄養、育児相談）の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。

乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施した。

地区担当制を実施しながら、関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

○妊娠届出

妊娠届出数	左のうち子育て世代包括支援センター(保健センター内)受案件数
470 件	320 件

○妊婦健康診査

種別	受診人数
妊婦一般健康診査	5,621 人
子宮頸がん検査	457
超音波検査	1,723
HIV抗体検査	465
HBs抗原検査	465
HCV抗体検査	465
HTLV-1抗体検査	465
クラミジア検査	453
風疹ウイルス抗体	465
延べ受診者数	10,579

○母子健康手帳交付件数

交付	追加交付	再交付	合計
470 人	6 人	14 人	490 人

○健康診査

健診名	対象者	受診実人数
乳児健康診査	494 人	486 人
1歳6か月児健康診査	508	477
3歳児健康診査	527	484
2歳児歯科健診	573	492

○健康教育

区分	地区組織の育成	離乳食栄養指導	両親・母親学級	にこにこおやつ教室	歯みがき指導
回数	193 回	24 回	22 回	3 回	30 回
延べ参加者数	3,627 人	462 人	293 人	53 人	1,428 人

○育児学級

区分	すこやかクラブ(育児学級)	すくすくクラブ(遊びの教室)	たけのこの会(未熟児の親の会)	いるかの会(難聴児の会)	母親学級OG会
回数	6 回	22 回	0 回	1 回	6 回
延べ参加者数	93 人	220 人	0 人	7 人	42 人

事業の主な内容及び成果

○相談事業

区分	2か月児相談	乳幼児相談 (一般)	身体計測会
回数	12回	21回	22回
延べ 参加者数	406人	125人	1,031人
区分	乳幼児相談 (予約)	発育発達相談	ことばの相談
回数	12回	14回	6回
延べ 参加者数	100人	111人	22人

○訪問指導

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ 人数	6人	430人	146人	24人	10人	137人	259人	7人	873人

○乳児家庭訪問全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
472人	462人	253人	215人

○未熟児養育医療申請者数

申請者
14人

○母子愛育班員の訪問状況(地区別)

区分	飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	合計
班員数	53人	43人	33人	9人	16人	19人	31人	204人
声かけ・訪問 延べ件数	5,986件	2,348件	2,146件	326件	1,994件	2,025件	1,659件	16,484件

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事業の主な内容及び成果

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

＜健康診査＞

後期高齢者医療の被保険者に対し、健康の保持増進のため健康診査を実施した。

・受診者数：2,362人

＜人間ドック＞

後期高齢者医療の被保険者に対し、疾病の予防及び早期発見のため人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：426人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	29年度	28年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	19,512,843	18,585,167	927,676	5.0
医療費分	633,759,337	629,105,694	4,653,643	0.7
計	653,272,180	647,690,861	5,581,319	0.9

主管課	保険年金課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【障害者福祉事務費(保険年金課)】

○障害者福祉事務費(保険年金課)の状況

重度心身障害者医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員1名分の費用を支出した。

【重度心身障害者医療給付事業】

○重度心身障害者医療費支給状況

重度心身障害者の保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

区分		29年度	28年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	590 人	612 人	△ 22 人	△ 3.6 %
	支給件数	13,208 件	13,355 件	△ 147 件	△ 1.1 %
	支給金額	67,751,771 円	71,726,140 円	△ 3,974,369 円	△ 5.5 %
社保	受給者数	398 人	401 人	△ 3 人	△ 0.7 %
	支給件数	7,463 件	7,645 件	△ 182 件	△ 2.4 %
	支給金額	46,512,549 円	43,949,523 円	2,563,026 円	5.8 %
後期	受給者数	602 人	678 人	△ 76 人	△ 11.2 %
	支給件数	18,577 件	20,105 件	△ 1,528 件	△ 7.6 %
	支給金額	77,962,309 円	80,217,838 円	△ 2,255,529 円	△ 2.8 %
合計	受給者数	1,590 人	1,691 人	△ 101 人	△ 6.0 %
	支給件数	39,248 件	41,105 件	△ 1,857 件	△ 4.5 %
	支給金額	192,226,629 円	195,893,501 円	△ 3,666,872 円	△ 1.9 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	2	児童福祉費	1

事業の主な内容及び成果

【児童福祉総務事務費(保険年金課)】

○児童福祉総務事務費(保険年金課)の状況

ひとり親家庭等医療給付事業及び子ども医療給付事業の事務処理に係る一般職非常勤職員3名分の費用を支出した。

【ひとり親家庭等医療給付事業】

○ひとり親家庭等医療費支給状況

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

区分	29年度	28年度	比較増減	増減率	
国保	受給者数	267 人	289 人	△ 22 人	△ 7.6 %
	支給件数	2,185 件	2,515 件	△ 330 件	△ 13.1 %
	支給金額	6,951,051 円	7,538,638 円	△ 587,587 円	△ 7.8 %
社保	受給者数	436 人	444 人	△ 8 人	△ 1.8 %
	支給件数	3,125 件	3,317 件	△ 192 件	△ 5.8 %
	支給金額	7,436,367 円	7,856,511 円	△ 420,144 円	△ 5.3 %
合計	受給者数	703 人	733 人	△ 30 人	△ 4.1 %
	支給件数	5,310 件	5,832 件	△ 522 件	△ 9.0 %
	支給金額	14,387,418 円	15,395,149 円	△ 1,007,731 円	△ 6.5 %

【子ども医療給付事業】

○子ども医療費支給状況

中学生までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減と、その子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

区分	29年度	28年度	比較増減	増減率	
国保	登録者数	1,183 人	1,321 人	△ 138 人	△ 10.4 %
	支給件数	12,692 件	14,188 件	△ 1,496 件	△ 10.5 %
	支給金額	24,461,323 円	25,906,388 円	△ 1,445,065 円	△ 5.6 %
社保	登録者数	8,009 人	7,958 人	51 人	0.6 %
	支給件数	93,230 件	93,684 件	△ 454 件	△ 0.5 %
	支給金額	171,661,479 円	174,804,429 円	△ 3,142,950 円	△ 1.8 %
合計	登録者数	9,192 人	9,279 人	△ 87 人	△ 0.9 %
	支給件数	105,922 件	107,872 件	△ 1,950 件	△ 1.8 %
	支給金額	196,122,802 円	200,710,817 円	△ 4,588,015 円	△ 2.3 %

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	5	国民年金費	1

事業の主な内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数 平成30年3月末現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合計
人	人	人	人
9,604	129	5,573	15,306

○国民年金保険料の免除状況 平成30年3月末現在

申請免除	法定免除	合計	免除率
件	件	件	%
2,762	685	3,447	35.9

○国民年金保険料(現金納付)

区分	月額保険料	年間保険料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定額	16,490	197,880	194,370	3,510
定額+付加	16,890	202,680	199,080	3,600

○国民年金保険料(口座振替納付)

区分	前納保険料	前納による割引額
	円	円
2年納付	378,320	15,640
1年納付	193,730	4,150
半年納付	97,820	1,120
当月末納付	16,440	50

○口座振替率 平成30年3月末現在

口座振替対象者	口座振替加入者数	口座振替加入率
人	人	%
6,527	2,310	35.4

主管課	保険年金課	一般会計				
		款		項		目
		4	衛生費	1	保健衛生費	4 医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療と介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○東吾野医療介護センター経営会議

安定した経営の継続を図るため、経営状況を分析・評価し、経営のあり方について検討した。

- ・委員7人
- ・開催回数3回

○患者数等(診療所)

区 分	平成29年度	平成28年度	前年対比	増減率
	人数等	人数等		
診療日数	294 日	294 日	0	0.0%
外来診療患者数	8,835 人	7,355 人	1,480	20.1%
(1日当たりの患者数)	30.1 人	25.0 人	5.1	20.4%
往診	8 件	21 件	△ 13	△61.9%
訪問診療	35 件	46 件	△ 11	△23.9%
予防接種	759 人	619 人	140	22.6%
人間ドック	330 人	300 人	30	10.0%
特定健診	246 人	252 人	△ 6	△2.4%
後期健診	166 人	147 人	19	12.9%
その他健康診断	227 人	228 人	△ 1	△0.4%
外来患者数合計	10,606 人	8,968 人	1,638	18.3%
(1日当たりの患者数)	36.1 人	30.5 人	5.6	18.4%
外来患者送迎件数	1,568 人	1,240 人	328	26.5%

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
平成29年度	入 院	6,443 人	102 人	97 人	92.9%
	月平均	536.9 人	8.5 人	8.1 人	
平成28年度	入 院	6,301 人	104 人	109 人	90.9%
	月平均	525.1 人	8.7 人	9.1 人	
前年対比		142 人	△ 2 人	△ 12 人	
増減率		2.3 %	△ 1.9 %	△ 11.0 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
平成29年度	入 所	10,552 人	41 人	40 人	99.7%
	月平均	879.3 人	3.4 人	3.3 人	
平成28年度	入 所	10,548 人	39 人	39 人	99.7%
	月平均	879.0 人	3.3 人	3.3 人	
前年対比		4 人	2 人	1 人	
増減率		0.0 %	5.1 %	2.6 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
平成29年度	通所リハビリ	3,348 人	10.9 人
	月平均	279.0 人	
平成28年度	通所リハビリ	3,440 人	11.0 人
	月平均	286.7 人	
前年対比		△ 92 人	
増減率		△ 2.7 %	

主管課	まちづくり推進課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【都市計画管理事業】

○ 都市計画審議会の開催

都市計画審議会を3回開催し、飯能都市計画生産緑地地区の変更について諮問を行い答申を受けた。また、飯能都市計画双柳南部土地区画整理事業計画の見直し及び、飯能市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例第5条第1項第1号に基づく区域の指定についての報告を行ったほか、飯能市景観計画(素案)についての説明を行い、意見を伺った。

○ 地区計画届出書の審査

138件の地区計画の届出について審査を行い、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全に努めた。

○ 防火地域準防火地域指定に係る基礎調査の実施

商業地域、近隣商業地域を対象に基礎調査を実施し、『災害に強いまちづくり』の実現に向け、防火地域又は準防火地域の指定を行うための基礎資料、指定案を作成した。

事業名	事業内容	事業費
防火地域・準防火地域指定委託料	飯能市防火地域準防火地域指定に係る基礎調査業務委託	円 4,320,000

○ 都市計画基礎調査の実施

中心市街地に求められる機能の整理、事業スキームの検討、関係者へのヒアリングなどの基礎調査を実施した。

事業名	事業内容	事業費
都市計画基礎調査委託料	賑わい活性化重点地区機能再編事業スキーム検討業務委託	円 7,560,000

【飯能住まい事業】

○ 飯能住まい事業により、5組16名の移住が決定した。

○ PRポスター、チラシの作成

PRポスター、チラシを作成し、市内外のイベントで配布することで来場者に対するPRを行った。

種別	印刷枚数
PRポスター	150枚
PRチラシ	22,500

事業の主な内容及び成果

○ 移住促進モニターツアーの実施

飯能住まいの魅力発信及び飯能市への移住促進の目的で一泊二日、日帰りの体験ツアーを実施した。

ツアーに合わせて実施したアンケートにより、参加者のニーズや制度の課題等を把握することができた。

ツアー名称	ツアー内容	参加人数
飯能市移住促進モニターツアー (一泊二日)	西川材を使用したワークショップ、農業体験、地域のイベントへの参加、市民との意見交換会や懇親会	人 17
飯能市移住促進モニターツアー(日帰り)	ウォーキングラリーを通し、住宅見学会や農業体験、市民や協力会員との懇親会、アウトドア体験	100

【空き家対策事業】

○ 空き家バンクの実施

空き家バンクに登録された市内の空き家の利活用が進み、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

空き家バンク成約件数	移住者数
件 9	人 23

○ PRチラシの作成

空き家バンク制度のPRチラシを作成し、資産税課が発送する納税通知書に同封することで、空き家バンク制度のPR及び空き家の管理啓発を行った。

種別	印刷枚数
PRチラシ	枚 35,000

【開発指導事業】

○ 申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出書	受付、審査	件 38
開発許可申請等	受付、審査	184
適合証明	受付、審査	94
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	21
公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出・申出	受付、審査	4

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

<道路占用許可事務処理件数> 365件

<道路占用料>

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	4,757,944
ガス管・ケーブル(地下)等	36,119,623
地上・地下通路、看板、工事の足場等	3,561,806
計	44,439,373

○道路工事施行承認事務

<道路工事施行承認(道路法第24条)事務処理件数> 48件

○法定外公共物使用許可事務

<法定外公共物使用許可事務処理件数> 25件

<法定外公共物使用料>

種別	収入
	円
電柱、電話柱、電線等	3,711,857

○屋外違反広告物簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月2回、年24回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
166	131	0	0	297

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、双柳第七地区(大字双柳字柿堂・字橋場・字上宿の各一部)については、平成28年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るために地籍図・地籍簿を作成した。

双柳第八地区(大字双柳字上宿の一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

平成3年度から29年度末までの27年間に地籍調査の対象面積の9.1%を実施した。調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるため。

地区名	事業内容	調査面積	調査後面積	調査筆数	調査後筆数
双柳第七地区 (大字双柳字柿堂・ 字橋場・字上宿の各 一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県への認証申請	ha 約 11	ha 約 11	筆 453	筆 323
双柳第八地区 (大字双柳字上宿の 一部)	・一筆地調査 (境界確認)	ha 約 10	ha —	筆 409	筆 —

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

<境界査定件数(地区別)>

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
11	2	11	3	1	4	5	6	43 件

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

<登記件数>

種別	件数	筆数
分筆	14 件	15 筆
所有権移転	77	103
譲与関係	8	14
その他	8	12
計	107	144

【道路台帳整備事業】

<市道廃止・認定>

- ・廃止 4路線
- ・認定 11路線

・平成28年度中に廃止、認定、区域変更、改良・舗装・維持・占用工事等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認定	18路線	1.85km	維持工事	4路線	0.23km
廃止	1路線	0.04km	占用工事等	60か所	1.02km
区域変更	7路線	0.26km			
改良工事	2路線	0.56km			
舗装工事	2路線	0.14km			

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、スズメバチ駆除、雑木伐採等を実施した。
市道植栽管理は例年どおり、市内を6地区に分け植栽管理を行った。
また、景観に配慮するとともに、歩行者や通行車両の安全性を高めるため、高木剪定を行った。
- ・土地借上料については、狭隘道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、土砂流出の撤去作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか7件	39,765,600 円
害虫駆除委託	スズメバチ駆除委託 2件	113,400
道路維持管理業務委託	正丸峠等草刈雑木伐採整備委託ほか4件	2,827,440
土地借上	市道待避所用地等借上 1,266.30㎡	863,559
機械借上	除雪、土砂運搬等の作業用機械借上	13,109,802
工事請負	舗装打換工事 2件 根上がり修繕工事 1件 舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 72か所	54,649,080

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【(仮称)飯能大河原線整備事業】

本市の新たな産業拠点と位置付けられている、飯能大河原工業団地へのアクセス道路として、企業誘致を推進し、雇用の創出や安定した財源の確保など、本市の発展に大きく寄与する道路として整備する事業であり、平成26年度から工事に着手している。

平成29年度は、下部工工事を完成させ、道路部については、飯能側において、本事業の最終工程である舗装工事に着手した。

また、工事を行う上で支障となっていた電柱移設および、道路境界杭の埋設、埋蔵文化財の室内調査を行った。

平成29年度中に、舗装工事に着手できたことにより、平成30年度的全線開通にむけての目途が立った。

区分	事業内容	事業費
		円
測量委託料	(仮称)飯能大河原線境界杭埋設業務委託	3,888,000
調査委託料	埋蔵文化財発掘調査事業委託	6,574,995
工事請負	(仮称)飯能大河原線道路改良工事(大河原2工区-舗装工)ほか3件	98,718,480
	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(右岸下部工その2)ほか2件(繰越明許費)	83,692,440
補償金	支障電気通信線路の移転1件及び配電設備の移設1件	427,160
	支障電気通信線路の移転4件及び配電設備の移設3件(繰越明許費)	4,269,104

【(仮称)飯能大河原線橋りょう整備事業】

本事業は、(仮称)飯能大河原線整備事業の内、橋りょう部の工事であり、継続費(3年間)により実施するものである。

平成29年度は、橋桁、検査路、排水装置、支承等の工場製作分を完成させ、橋桁の架設を行った。橋桁の架設については、部分検査を行い、出来高分について支払った。

区分	事業内容	事業費
		円
工事請負	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(上部工)(工場製作、出来高施工分)	33,357,960
	(仮称)飯能大河原線橋りょう新設工事(上部工)(工場製作)(継続費通次繰越)	115,799,760

事業の主な内容及び成果

【小岩井元小岩井線改良事業】

小岩井元小岩井線は、入間川右岸道路として大字下赤工地内と大字小岩井地内を結ぶ唯一の路線で地域の生活道路として使用されている。しかし、現道は川と急峻な山に挟まれた隘路であり、車のすれ違いができず、また、落石が多発するため、生活道路としての利便性や安全性が確保されていない。そこで本道路を整備することにより、円滑な自動車の通行や歩行空間を確保し、落石の影響を受けない線形に改良することで、利便性及び安全性の向上を図るものである。

平成29年度は、整備方針の見直しを実施した結果、事業の安全かつ早期の完了を目指すため、平成29年度予算を含めた形で、平成32年度までの継続費とした。

【道路改良事業】

- ・委託料については、道路改良事業に伴う測量設計及び調査を実施した。
- ・土地購入費については、改良工事に伴う土地購入である。
- ・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。

区分	事業内容	事業費
測量委託	市道7-33号線(坂石町分地内)測量業務委託ほか2件	3,141,629 円
鑑定委託	市道1-5号線交差点改良工事土地評価委託ほか3件	3,837,240
調査委託	市道1-5号線道路改良工事物件調査委託ほか1件	8,563,320
測量設計委託	市道1-5号線道路改良工事測量設計委託ほか1件	17,763,840
工事請負	市道5-4、-5号線(原市場地内)道路改良工事(線越明許費)	5,957,280
	市道1-1002号線(青木地内)道路改良工事(線越明許費)	3,205,440
土地購入	道路改良工事に伴う土地購入 1件	290,948
補償金	道路改良工事に伴う物件移転補償 2件	532,420

【道路舗装新設事業】

- ・工事請負費については、市内3路線の砂利道について、舗装新設工事を実施した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	市道6-52号線(白子地内)舗装新設工事ほか2件	6,091,200 円

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費

事業の主な内容及び成果

【橋りょう維持管理事業】

- ・委託料については、橋りょう修繕設計及び点検業務委託を実施した。
- ・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。
- ・工事請負費については、虎秀橋修繕工事ほか6件を実施した。

区分	事業内容	事業費
		円
調査委託	橋りょう定期点検業務委託	17,283,240
設計委託	橋りょう修繕設計業務委託(15m以上)ほか2件	5,319,000
	橋りょう修繕設計業務委託(その2) (繰越明許費)	6,487,560
土地借上	弁天橋アンカーブロック用地借上 37.00㎡	22,200
工事請負	虎秀橋修繕工事ほか4件	42,328,440
	渡場橋修繕工事ほか1件 (繰越明許費)	12,543,120

・平成26年7月1日に改正道路法が施行され、これに伴い、道路管理者は、橋長2m以上の橋梁について、概ね5年に1度の橋梁点検を実施することとなった。

今後、定期的な点検を実施するとともに、修繕計画に基づく適切な維持管理を行っていく必要がある。

市道等に係る管理橋梁数	429橋
橋梁長寿命化修繕計画策定済橋梁数	111橋

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	5	橋りょう新設改良費

事業の主な内容及び成果

【宿橋架替事業】

・工事請負費については、上部工及び附帯工を実施し、平成29年7月に供用開始した。

区分	事業内容	事業費
工事請負	宿橋橋りょう架替工事(上部工)ほか1件 (繰越明許費)	円 44,191,440

【橋りょう改良事業】

・橋りょう改良に伴う工事請負費である。

区分	事業内容	事業費
工事請負	橋りょう改良工事(附帯工)	円 15,462,360
補償	橋りょう改良事業に伴う電柱移設等補償 金3件	3,962,070

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費

事業の主な内容及び成果

【河川整備事業】

- 市民生活の安心・安全を確保するため、河川や水路の整備、維持補修を行う事業である。
- ・委託料については、河川内の植栽の伐採・剪定、草刈及び冠水対策の検討を行った。
 - ・工事請負費については、水路及び河川の工事を3か所行った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	河川内植栽管理委託ほか1件	円 2,214,000
測量、設計委託	青木地内冠水対策基本検討業務委託	2,106,000
工事請負	青木地内南小畦川河川整備工事ほか2件	10,929,600

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		8	土木費	4	都市計画費	3

事業の主な内容及び成果

【阿須小久保線(阿須工区)整備事業】

阿須小久保線は、主要地方道飯能寄居線から国道299号を経て、県道富岡入間線を結ぶ延長約4kmの道路であり、双柳工区、区画整理工区、阿須工区の3工区に分割されており、双柳工区は、平成23年3月に全面開通した。

本工区は、延長約455m(橋りょう部分:約125m、道路部分:約330m)である。

用地買収率、約89%、残る地権者1件となっているが、同意が得られていない。引き続き、用地交渉を進めていく。

<事業内容>

- ・市道1-18号線(阿須小久保線)道路改良工事
- ・用地買収率 : 約89% (面積ベース)

【大河原永田線整備事業】

大河原永田線整備事業は、都市計画道路大河原永田線延長約1.5kmの内約640mが市施工区間である。大河原永田線は、主要地方道飯能下名栗線と青梅飯能線を結び、周辺住民への利便性向上に大きく貢献するものである。平成28年度は、歩道部分について調整を図ってきたが、合意に達していないため、引き続き調整を図っていきたい。

- ・用地買収率 : 約64%(面積ベース)

【双柳北部地区計画道路整備事業】

双柳旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴い、地区計画道路の整備を行い、地域住民の利便性の向上と快適で安全な歩行空間を確保するものである。

用地取得が完了し、平成29年度は、雨水排水施設の設計を行うとともに工事に着手した。

区分	事業内容	事業費
設計委託	双柳北部地区計画道路雨水排水施設 詳細設計業務委託ほか1件	円 5,400,000
工事請負	市道1-2671号線(双柳地内)歩道整備 ほか工事(平成30年度へ繰越)	10,476,000

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の的確な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)に対し、年度当初8か所の申し込みがあったが半年後に1か所追加申し込みがあり、全て掲載されることにより自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡	金額	9,467,418円
広告掲載料:9か所(1か所は半年間空き)	金額	1,071,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守 点検業務委託(西口側)	円 2,695,680

○負担金、補助及び交付金

補助金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,665,796
東飯能駅東口ビル1階エレベーター ホール自動ドア修繕負担金	(株)丸広百貨店	129,600

○修繕

事業名	事業費
東飯能駅東口昇降機修繕	円 756,000
東飯能駅自由通路西口階段蛍光管取替え修繕	70,200
東飯能駅自由通路木製案内看板修繕	25,920
東飯能駅自由通路東口誘導灯バッテリー取替え修繕	8,208

主管課	道路公園課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果

【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、阿須運動公園、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園、美杉台公園、中央公園、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び帰属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨大化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、公園内の清掃等美化については、ボランティア団体の協力によって、公園の美化活動が活性化された。

- ・平成29年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.63ha 95か所
- ・平成29年度末現在 飯能市公園美化活動団体 24団体

区分	事業内容	事業費
		円
修繕(施設)	龍崖山公園駐車場外柵修繕ほか8件	3,020,760
害虫駆除委託	中央公園スズメバチ駆除業務委託ほか4件	218,160
測量、設計委託	西八ツ川3号緑地法面対策測量・調査・設計業務	7,344,000
公園管理委託	A地区(美杉台街区公園、緑道)植栽管理委託ほか17件	48,456,709
都市公園指定管理	平成29年度都市公園指定管理	23,362,000
工事請負	阿須運動公園複合遊具更新工事ほか2件	31,060,800

事業の主な内容及び成果

【都市回廊空間整備事業】

都市回廊空間の拠点の一つであるトーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園は本市を代表する観光拠点であり、開園20周年に伴いリニューアル工事を実施し、新たなターゲット層(カップル・女性グループ等)の獲得を目指すとともに、近年、海外からの来園者も増加した。外国人観光客についても更なる来園者の獲得を目指していくため、継続して公園の魅力ブラッシュアップし、観光客の増加を図った。

区分	事業内容	事業費
原材料	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園ギャラリーカフェ整備工事に係る建築資材(構造材)購入(繰越明許費)	円 2,208,759
設計委託	あけぼの子ども森公園展示室整備工事設計業務委託(繰越明許費)	9,995,400
測量、設計委託	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園東側斜面对策工事設計委託	2,268,000
工事請負	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園園路修繕工事ほか10件	117,298,800
	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園ギャラリーカフェ整備工事(繰越明許費)	81,918,000

主管課	道路公園課	一般会計				
		款		項		目
		11	災害復旧費	1	土木施設災害復旧費	1

事業の内容及び成果

【道路橋りょう施設災害復旧事業】

・平成29年度は、道路橋りょう施設災害復旧事業での災害復旧がなかった。

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりのため、建築基準法に基づく建築確認申請等の受付・審査、完了検査等及び位置指定道路に関する受付・審査等を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定等の事務を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定等の事務を行った。
- ・建設リサイクル法に基づく届出の審査等を行い、建物の適正な解体処分が進められた。
- ・良好な景観の維持のため、埼玉県屋外広告物条例に基づく許可及び更新申請の受付・審査を行った。
- ・道路後退部分に関する分筆登記等について補助金を交付し、後退部分を寄附採納していただいた方の負担軽減を図った。
- ・建築物の省エネ性能向上に向けたまちづくりを推進するため、建築物省エネ法に基づく事務を行った。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など県へ進達する物件の受付、調査を行った。

業務の内容	件数	備考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の受付・審査	35	計通4件、計変5件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請に対する受付・審査	21	完了通知2件含む
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認	361	変更13件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認	366	
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の受付・審査	1	廃止1件
建築確認申請等県進達物件の受付・調査業務	8	
長期優良住宅の認定等の受付・審査	60	変更4件含む
低炭素建築物の認定等の受付・審査	0	
建設リサイクル法に基づく届出の審査、助言、勧告等	82	変更1件含む
埼玉県屋外広告物条例に基づく許可申請の受付・審査	57	更新・改造含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・進達	15	変更2件含む
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	28	
建築物省エネ法に基づく届出や申請等の受付・審査	0	

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

・震災に強い安全なまちづくりの推進のため、木造住宅の耐震診断・耐震改修等の相談、無料耐震診断相談会の開催、耐震補助金のPR文書の各戸へのポスティングを実施した。

無料耐震相談会の実施:2回(8月、3月開催)

ポスティング実施件数:269戸

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費

事業の主な内容及び成果

【景観行政団体事業】

○業務の内容

- ・景観行政団体への移行および飯能市景観条例・景観規則を制定(11月)した。
- ・飯能市独自の景観計画策定のため、飯能市景観計画策定等業務委託を行った。

委託先:(株)八州、委託料:2,592,000円

- ・景観計画策定にあたり、飯能市景観審議会を3回実施した。
- ・飯能市景観計画を策定(3月)した。

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事業の主な内容及び成果

【住宅管理事務費】

○市営住宅団地概要

平成30年3月31日現在

区分	設置場所	建設年度	管理戸数
富士見団地	大字双柳	S50・54～59	162
浅間団地(北)	大字双柳	H14	39
中山団地	大字中山	S61・62	48
岩淵団地	大字岩淵	S43・44・48・54・H1	101
向原団地	大字小久保	S36	22
新田団地	大字双柳	S39～43	89
平松団地	大字平松	S45～53	250
合計			711

○申込者の状況及び入居状況

昨年度と比較して、申込み総数13件減、入居件数2件減、辞退件数1件減となった。

公募時期	公募内容	申込者の状況									入居状況			
		総数	無資格者、収入超過、取下げ等	有資格者の内訳							公募分		特定入居	目的外使用
				一般	生保	身障	ひとり親	高齢者	外国人	計	入居済者	辞退		
6月	空家	件	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	件	件	世帯	世帯
		33	0	5	5	9	10	10	1	40	15	3	0	1

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化のため、住宅(主要構造部、内装、給排水・電気・ガス設備等)、附帯施設等の修繕を行った。

区 分	件 数
	件
主要構造部(屋根、壁、柱、床、はり等)	41
内装等(畳、建具、扉等)	21
給排水設備	42
電気設備(換気設備含む)、ガス設備(浴槽、風呂釜等)	73
附帯施設等(自転車置場、集会所等)	18
合 計	195

○市営住宅修繕工事等

入居者の安心・安全の向上のため、計画的な修繕工事を実施し、施設の長寿命化を図った。

事 業 名	事 業 費
	円
平松団地給水管布設替工事	18,306,000
中山団地駐車場整備工事	5,940,000
岩淵団地11号棟屋外給水管布設替工事	317,520
平松団地公園遊具更新工事	304,560

主管課	建築課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	2	移住定住促進費

事業の主な内容及び成果

【移住定住支援補助事業】

○住宅リフォーム等資金補助金

住環境の向上による移住、定住促進及び人口増加、また経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の取得や修繕等を行ったものに対し補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
住宅リフォーム事業補助金	180	11,487,000
多世代型住宅リフォーム事業補助金	2	187,000
多世代型住宅取得事業補助金	8	1,100,000
合計	190	12,774,000

○飯能住まい事業補助金

転入の促進及び地域コミュニティの活性化に資するため、本市が設ける飯能住まい制度により住宅を取得し、市内に定住しようとするものに対し補助金を交付する。今年度については、申請はあり住宅建築は着実に進捗したが年度内の交付には至らなかった。

○木造住宅耐震診断・改修補助金制度

震災に強い安全なまちづくりの推進し、飯能市への定住を促進するため、木造住宅の耐震診断、耐震改修及び建替えを行う場合に補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
木造住宅耐震診断補助金交付事務	5	233,000
木造住宅耐震改修補助金交付事務	2	500,000
木造住宅建替え補助金交付事務	15	2,100,000
合計	22	2,833,000

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進を図るため、西川材を使用して住宅・店舗・倉庫等の建築若しくはリフォーム又は木塀の設置を行う者に対し、使用量に応じ補助金を交付した。

業務の内容	件数	交付金額
	件	円
西川材使用住宅等建築補助金	17	2,888,000

主管課	区画整理課	一般会計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区整備事業】

○土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区整備事業として整備を実施している。

- ・都市計画道路及び東西幹線の道路整備等に関連する用地取得及び建物等移転補償を実施した。
- ・道路整備工事を1件、道路築造工事を1件実施した。

＜管理業務委託関係＞

岩沢北部地区管理地(3,615㎡)について、草刈作業を委託した。(年4回)

岩沢南部地区管理地(3,760㎡)について、草刈作業を委託した。(年4回)

＜調査等委託関係＞

都市計画道路阿須小久保線及び双柳岩沢線等の整備の進捗を図るため、建物等補償調査を実施した。その他、事業進捗に併せて土地鑑定評価など必要に応じて実施した。

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算2件、(工作物等)調査積算3件	円 2,646,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算2件、再調査再積算2件、再積算5件 (工作物等)調査積算1件、再積算2件	4,363,200
岩沢地区、岩沢北部土地区画整理事業測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量2点、街区確定測量杭打50点、画地確定測量杭打27点	1,235,756
岩沢地区、岩沢南部土地区画整理事業測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量4点、画地確定測量杭打35点、石杭(金属鉄)埋設14点、杭打ち点検40点	1,244,483
岩沢地区主要路線測量設計業務委託(市道1-1829号線ほか)	道路詳細設計、用地測量、CBR試験	8,251,200
藤田堀詳細設計委託	函渠設計	1,836,000
土地評価等委託(市道1-3079号線道路整備)	画地評価25地点	248,400

＜工事関係＞

工事名	工事内容	工事費
道路整備工事(市道1-2597号線)	道路整備工事 1件 延長L=63m、幅員W=6m 舗装A=404㎡ 側溝L=199m 管渠工L=87m	円 16,848,000
道路築造工事(市道1-1829号線)	道路築造工事 1件 延長L=104m 幅員W=6m L型擁壁L=11m 舗装A=190㎡ 側溝L=63m	8,532,000

＜用地取得及び物件移転関係＞

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、都市計画道路双柳岩沢線(市道1-3080号線)、東幹線(市道1-1829号線)、西幹線(市道1-3081号線)などに係る道路用地の買収及び物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 実測1,186.01㎡(登記1,183.22㎡) 90,092,449円 19筆(うち次年度へ繰越分 2筆)
物件移転等補償 33件 164,871,634円 (うち次年度へ繰越分 1件)

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費

事業の主な内容及び成果

【会計管理事業】

会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費等を購入した。

主管課	会計課	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	21	諸費

事業の主な内容及び成果

【その他諸費】

会計課で取り扱う埼玉県収入証紙を購入した。

金種	5/16買受分		11/8買受分		購入金額
	購入枚数	購入枚数	合計枚数	購入金額	
円	枚	枚	枚	円	
10,000	50	22	72	720,000	
5,000	50	42	92	460,000	
2,000	750	480	1,230	2,460,000	
1,000	300	30	330	330,000	
500	200	65	265	132,500	
400	200	35	235	94,000	
300	100	24	124	37,200	
200	200	100	300	60,000	
100	0	45	45	4,500	
50	0	36	36	1,800	
購入金額	2,800,000 円	1,500,000 円		4,300,000 円	

主管課	水道工務課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	水道事業等整備費

事業の主な内容及び成果

【山間地域給水施設整備等補助事業】

○給水施設整備費等補助金

給水区域外の山間地域において、飲料水を安定的に供給するため、給水施設の整備等を行った20件(新設3件、修繕15件、水質検査2件)の申請者(個人14件、共同6件)に対して補助金を交付した。

地区名	件数	補助金額
南高麗	1	94,500 円
吾野	16	9,040,200
東吾野	3	1,051,100
合計	20	10,185,800

主管課	下水道課	一般会計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事業の主な内容及び成果

【水洗便所改造資金貸付事業】

くみ取り便所から水洗便所への改造や浄化槽を廃止し公共下水道に接続する場合の工事費に対して、無利子で貸付を行うものである。貸付金額は、くみ取り便所から公共下水道に接続する場合は、工事費の範囲内で48万円まで、浄化槽から公共下水道に接続する場合は、工事費の範囲内で24万円までとなっている。平成29年度は、貸付実績なし。

○貸付状況

	貸付件数	貸付金額
	件	円
29年度	0	0
28年度	2	480,000
27年度	2	720,000

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	1

事業の主な内容及び成果

【選挙管理委員会運営事業】

○選挙管理委員会の開催

選挙人名簿の登録・抹消、飯能市議会議員一般選挙、飯能市長選挙、衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を21回開催した。

○会議・研修会等への参加

埼玉縣市町村選挙管理委員会連合会入間支会総会・研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費

事業の主な内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシの配布、横断幕設置等のほか、成人式を教育委員会と共催し、選挙のルールや投票参加等についての啓発を図ることができた。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。
 なお、ポスターコンクールで入賞した作品については、市民活動センター及び、飯能市役所本庁舎1階ロビーに14日間展示するとともに、市ホームページに掲載した。

区分	応募者数	入選	佳作
	人	点	点
小学生	376	5	5
中学生	23	5	5
高校生	14	4	4
合計	413	14	14

○明るい選挙推進強調月間の実施

広報はんのうに、明るい選挙の意義や、選挙制度についての内容を掲載するとともに、市役所本庁舎1階ロビーにてパネルを12日間展示した。

○飯能市選挙サポーター事業の実施

駿河台大学の学生を飯能市選挙サポーターに任命し、若年層に対する効果的な啓発事業の基礎的な研究を実施した。

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	3	市長選挙費

事業の主な内容及び成果

【市長選挙事業】

任期満了に伴う市長選挙を平成29年7月9日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	人 33,778	人 14,482	% 42.87
女	34,241	14,602	42.64
合計	68,019	29,084	42.76

〈開票の結果〉

候補者氏名	党派	得票数
大久保 まさる	無所属	17,410
すぎた ひろし	無所属	6,970
長谷川 じゅんこ	無所属	4,404
有効投票		28,784
無効投票		300
合計		29,084

主管課	選挙管理委員会	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	4	市議会議員選挙費

事業の主な内容及び成果

【市議会議員選挙事業】

任期満了に伴う市議会議員一般選挙を平成29年4月23日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

〈投票の結果〉

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	人 33,654	人 16,756	% 49.79
女	34,152	17,351	50.81
合計	67,806	34,107	50.30

〈開票の結果〉

定数19人

候補者氏名	党派	得票数	候補者氏名	党派	得票数
なかもと 太	公明党	2,070	野口 かずひこ	チームはんのう	1,189
新井 しげはる	無所属	2,049.748	関田 なおこ	無所属	1,187
野田 直人	無所属	1,928	内田 けんじ	無所属	1,150
くりはら 義幸	公明党	1,739	坂井 えつこ	日本維新の会	1,046
おおつ つとむ	無所属	1,722	みやくら 一夫	無所属	982
鳥居 のぶあき	無所属	1,663	むとう 文夫	無所属	896
かわく 弘貴	無所属	1,572	高橋 みちお	民進党	854
山田 とし子	日本共産党	1,550	きとう たつや	無所属	843
金子 としえ	日本共産党	1,493	田島 とおる	無所属	745
まつはし 律子	公明党	1,472	パタソン ひとみ	無所属	734
新井 たくみ	日本共産党	1,403.251	永山 たかし	無所属	367
滝沢 おさむ	日本共産党	1,357	有効投票		33,705
砂長 恒夫	無所属	1,250	無効投票		402
平沼 ひろし	無所属	1,232	合計		34,107
加藤 ゆきお	無所属	1,211			

※有効投票のうち、あん分の結果、切り捨てられた票 0.001票

主管課	選挙管理委員会	一般会計				
		款		項		目
		2	総務費	4	選挙費	5

事業の主な内容及び成果

【衆議院議員選挙事業】

解散に伴う衆議院議員総選挙を平成29年10月22日に執行し、同時に最高裁判所裁判官国民審査を執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

<投票の結果>

・小選挙区選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	34,135	18,301	53.61
女	34,529	17,762	51.44
合計	68,664	36,063	52.52

・比例代表選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	34,135	18,305	53.63
女	34,529	17,766	51.45
合計	68,664	36,071	52.53

・最高裁判所裁判官国民審査

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	34,111	18,018	52.82
女	34,497	17,514	50.77
合計	68,608	35,532	51.79

事業の主な内容及び成果

〈開票の結果〉

・小選挙区選出議員選挙

候補者氏名	党派	得票数	
		飯能市	選挙区計
大塚 拓	自由民主党	票 18,089	票 111,815
すぎむら 慎治	希望の党	9,481	57,599
神田 三春	日本共産党	7,532	40,822
有効投票		35,102	210,236
無効投票		961	5,781
合計		36,063	216,017

※選挙区：埼玉県第9区（飯能市、狭山市、入間市、日高市、毛呂山町、越生町）

・比例代表選出議員選挙

名簿届出政党等の名称	得票数	
	飯能市	埼玉県計
自由民主党	票 10,909	票 941,970
立憲民主党	8,303	748,696
希望の党	6,455	548,591
公明党	4,394	417,441
日本共産党	4,030	269,735
日本維新の会	1,007	115,619
社会民主党	310	32,748
幸福実現党	147	14,229
有効投票	35,555	3,089,029
無効投票	515	46,136
合計	36,070	3,135,165

※持ち帰りと思われる票（飯能市） 1票

・最高裁判所裁判官国民審査

	得票数	
	飯能市	埼玉県計
有効投票	票 34,578	票 3,022,459
無効投票	947	79,974
合計	35,525	3,102,433

※持ち帰りと思われる票（飯能市） 7票

※国民審査に付された裁判官 7人

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	17	公平委員会費

事業の主な内容及び成果

【公平委員会運営事業】

公平委員会を1回開催した。また、全国公平委員会連合会及び全国公平委員会連合会関東支部の総会と研究会に出席した。

主管課	監査委員事務局	一般会計					
		款		項		目	
		2	総務費	6	監査委員費	1	監査委員費

事業の主な内容及び成果

【監査事業】

○定期監査の実施

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

実施日	対 象 部 署
平成29年 10月3日(火)	賑わい創出課、生活安全課(交通政策室含む)、観光・エコツーリズム推進課、農林課、農業委員会事務局
10月4日(水)	産業振興課、環境緑水課、介護福祉課、保険年金課(医療政策室含む)
10月11日(水)	市民会館、健康づくり支援課
10月12日(木)	地域活動支援課、市民課、障害者福祉課、第二区保育所、原市場保育所
10月17日(火)	山手保育所、浅間保育所、加治保育所、加治東保育所、美杉台保育所
10月18日(水)	地域・生活福祉課、子育て支援課、保育課、富士見保育所、吾野保育所
平成30年 1月11日(木)	道路公園課、建築課、水道業務課、水道工務課、下水道課
1月12日(金)	議会総務課、まちづくり推進課、会計課、教育総務課、学校教育課
1月17日(水)	区画整理課、南高麗小学校、美杉台小学校

○財政援助団体等監査の実施

補助金、交付金など財政的援助を与えているもの、公の施設の管理を行わせているものについて、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施日及び団体名

平成29年10月11日(水) 飯能市都市公園運動施設管理運営共同事業体

○例月出納検査の実施

現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。

事業の主な内容及び成果

○決算審査の実施

決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 平成29年6月1日(木)～8月1日(火)

○財政健全化判断比率等審査の実施

健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかを主眼とし、下記のとおり実施した。

・実施期間 平成29年7月26日(水)～8月7日(月)

主管課	農業委員会事務局	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事業の主な内容及び成果

【農業委員会運営事業】

○ 農業委員会

- ・ 平成29年7月20日より農業委員10名、農地利用最適化推進委員9名の体制とした。
- ・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。
- ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が37人と借手が18者（個人13、法人5）で、合計56,459.81㎡であった。

○ 農地法の規定による申請、届出件数

〈県許可〉

区分	件数(件)	筆数(筆)	面積(㎡)
農地法第3条	0	0	0
農地法第4条	10	14	3,900
農地法第5条	38	105	26,185
合計	48	119	30,085

〈委員会許可〉

区分	件数(件)	筆数(筆)	面積(㎡)
農地法第3条	12	19	12,924

〈委員会受理〉

区分	件数(件)	筆数(筆)	面積(㎡)
農地法第4条	17	34	5,471
農地法第5条	118	148	23,988
合計	135	182	29,459

〈農地合意解約届出〉

区分	件数(件)	筆数(筆)	面積(㎡)
農地法第18条	2	3	2,467

【農業者年金事業】

- ・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。

被保険者	受給者数
2人	28人

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費

事業の主な内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
4月	定例会	28日	2件	奨学生の決定について
5月	定例会	24日	3件	平成29年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
6月	定例会	30日	2件	飯能市社会教育委員の委嘱について
7月	定例会	27日	1件	小学校「特別の教科 道徳」教科用図書採択について
8月	定例会	18日	2件	平成29年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
9月	定例会	22日	3件	平成30年度当初教職員人事異動方針(案)について
10月	定例会	27日	3件	平成30年度教育委員会主要事業計画(案)について
11月	定例会	16日	2件	平成29年度飯能市一般会計補正予算教育費(案)について
12月	定例会	28日	1件	飯能市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
1月	定例会	19日	1件	幼保小の連携(案)について
2月	定例会	16日	6件	平成30年度飯能市一般会計予算教育費(案)について
3月	臨時会	19日	1件	平成30年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
	定例会	23日	13件	平成30年度飯能市教育行政の重点施策(案)について
合計	13回開催		40件	

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費(教育総務課)】

教育委員会事務局内の連絡調整等が主な事務である。

教育委員会事務局に係る一般職非常勤職員報酬、消耗品費、通信運搬費などを支出した。

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費

事業の主な内容及び成果

【奨学金貸付事業】

義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して奨学金を貸与した。

○奨学金貸与状況

区分	人員			貸与金額 円
	継続 人	本年度選考 人	合計 人	
高校生等	4	1	5	1,200,000
大学生等	15	5	20	7,200,000
合計	19	6	25	8,400,000

【高等学校等通学補助事業】

高等学校等への通学費に係る保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、高等学校等通学補助制度を設け、高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

○通学費補助状況

地区	補助件数 件	補助金額 円
原市場	59	967,192
名栗	42	1,719,314
中藤	7	102,400
南高麗	0	0
合計	108	2,788,906

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【小学校管理事務費(教育総務課)】

各小学校に勤務する一般職非常勤職員(事務職員、用務員)等に係る報酬、共済費、旅費等を支出した。

【小学校運営事業】

各小学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。
なかよし運動会等に参加するための交通費を補助した。

支出先	支出金額
加治東小学校	円 9,100

【小学校通学バス運行事業】

吾野小学校に通学バスを運行するため業務委託を行った。
また、原市場小学校、南高麗小学校、飯能第二小学校、飯能第一小学校、名栗小学校の通学バスに関する補助金を支出した。
通学バスを運行することで、児童が安全に通学することができた。

名 称	委託料
吾野小学校通学バス運行業務委託	円 15,928,704

通学バス運行費補助金	補助金額
原市場、南高麗、飯能第二、飯能第一、名栗小学校	円 25,018,634

事業の内容及び成果

【小学校施設管理事業】

各小学校の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費を支出した。

飯能第二小学校校舎トイレ改修工事のほか、維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで円滑に運営することができた。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	104,834,213 円
委託	建物警備業務委託ほか11件	43,956,378
工事	飯能第二小学校校舎トイレ改修工事(建築工事)ほか6件	177,907,320

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

【中学校管理事務費(教育総務課)】

各中学校に勤務する一般職非常勤職員(事務職員、用務員)等に係る報酬、共済費、旅費等を支出した。

【中学校運営事業】

各中学校の運営に必要な消耗品費、修繕料、手数料、備品購入費等を支出した。
部活動において大会等に参加するための交通費、宿泊料等を補助した。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯能第一中学校	720,280	加治中学校	797,700
南高麗中学校	150,540	美杉台中学校	680,060
吾野中学校	149,410	名栗中学校	185,840
原市場中学校	873,360	合計(8校)	4,109,330
飯能西中学校	552,140		

【中学校施設管理事業】

各中学校の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費を支出した。

加治中学校体育館屋根等改修工事のほか、維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで円滑に運営することができた。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	72,522,880
委託	建物警備業務委託ほか10件	19,746,449
工事	加治中学校体育館屋根等改修工事ほか2件	19,992,960

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費

事業の主な内容及び成果

【美杉台中学校建設費償還金】

校舎並びに屋内運動場に係る建設費及び学校用地取得費を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
償還金	美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)	4,606,736
償還金	美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)	3,596,791
償還金	美杉台中学校用地取得費償還金(支払回数:年2回)	161,178,700
合 計		169,382,227

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【名栗幼稚園運営事業(教育総務課)】

幼稚園の運営に必要な一般職非常勤職員等に係る報酬、共済費、消耗品費等を支出した。

【名栗幼稚園施設管理事業】

施設の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料等を支出した。

名栗幼稚園すべり台撤去工事のほか、維持管理に必要な委託業務、修繕等を行うことで施設を円滑に運営することができた。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	957,049 円
委託	建物警備業務委託ほか3件	477,360
工事	名栗幼稚園すべり台撤去工事	79,920

主管課	教育総務課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費

事業の主な内容及び成果

【学校給食運営事業】

学校給食の運営に必要な一般職非常勤職員等に係る報酬、共済費、消耗品費、修繕料、委託料、機械器具費等を支出した。

市内中学校4校及び給食共同調理場5か所について学校給食調理業務を民間委託により実施した。

事業名	事業内容	事業費
学校給食調理業務委託	飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか8件	145,377,504 円

【学校給食施設管理事業】

施設の運営及び維持管理を行うための燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費等を支出した。

富士見小学校給食室換気フード設置ほか工事のほか、維持管理に必要な委託業務、修繕、工事等を行うことで施設を円滑に運営することができた。

区分	事業内容	事業費
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料	31,321,929 円
委託	建物警備業務委託ほか3件	2,803,421
工事	富士見小学校給食室換気フード設置ほか工事ほか5件	7,718,652

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【非常勤講師配置事業】

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで、市内小・中学校に27人の学習指導非常勤講師を延べ4,553日配置し、学習指導支援及び生活指導等の支援を行った。

【ブレア市親善訪問事業】

国際交流の一環として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ブレア市と姉妹都市関係を結び、毎年人的交流を行っており、平成29年度に36回目の親善訪問事業を行った。派遣生徒は現地の小学校・中学校・高等学校の訪問やホームステイをとおり、国際感覚を身につけることができた。

派遣生徒数	派遣期間	第1回からの延べ参加生徒数
18人	平成30年1月10日(水)～1月20日(土)	646人

【学校・家庭・地域連携推進事業】

○学校評議員

学校評議員は、延べ83人に委嘱をした。学校の教育活動を参観するとともに、学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。平成29年度は5月末に担当者会議を開催し、各校の情報交換を行い充実を図った。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。平成29年度の活動実績は、以下のとおりである。また、平成30年度の取組を推進するため、平成29年度の取組を実践事例集としてまとめ、各学校へ配布した。

活動実績(全小学校)

活動実績	コーディネーター人数	ボランティア実人数	年間活動日数	学習支援活動	環境整備	登下校安全指導
	51人	1,257人	3,898日	819日	365日	2,315日

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。年2回の担当者会を開催し、事業全体の概要や予算の執行、外部指導者との連携の仕方について各校の担当者に周知した。

具体的な活動としては、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の主な内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1人の報酬、一般非常勤職員(事務職)1人の報酬及び社会保険料、指導主事の旅費並びに一般的事務経費の支出を行った。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。指導員3人及び学校教育サポーター2人の報酬のほか、スーパーバイザー1人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、255件の電話相談、955件の面接相談を行った。(数値は延べ数) 適応指導教室には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	115
交友関係	1
性格・行動	27
学業等	3
就学相談	26
学校・集団不適応	51
その他	32
合計	255

○面接相談数

相談内容	件数
	件
いじめ	0
不登校	90
就学相談	82
学業不振	24
集団不適応	57
交友関係	0
発達障害	32
その他	385
検査等	95
検査FB	190
合計	955

○相談者の内訳

相談者	件数
	件
小学生	154
中学生	122
幼児	37
小学生保護者	352
中学生保護者	214
幼児保護者	57
教職員	130
その他	144
合計	1,210

○適応指導教室通級日数

通級児童生徒数	21人
延べ通級日数	930日

事業の主な内容及び成果

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。
 IT教育推進インストラクター、教育センタースーパーバイザーの謝金、教育講演会等の研修会講師謝礼を支出した。
 飯能市教育センター研究員は、学習指導方法等の教育研究に取り組んだ。教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、延べ525人の参加があった。

学習指導研究員

研 究 テ ー マ	研究員
互いに「自分のよさ」や「友だちのよさ」を認め、高め合う児童の育成 ～話し合い活動を通して～	小学校教諭
楽曲や演奏に対する思いや考えを表現する音楽の授業づくり	小学校教諭
考え議論する道徳の授業～問題解決的学習の授業づくり～	小学校教諭
聴き合い、自分の考えを深めることが出来る児童の育成 ～国語科に対話を入れた授業づくり～	小学校教諭
授業効果を高める指導について～ジグソー学習による全員参加の授業～	小学校教諭
伝え合いを通して友だちの発表を聞き、自分の考えをいうことが出来る児童の育成 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の創造～	小学校教諭
伝え合い、学び合い、高め合う双子の育成 ～ユニバーサルデザインを取り入れた手法と授業の創造～	小学校教諭
「よりよく伸びようとする児童の育成」 ～自己の生き方についての考えを深める授業展開を通して～	小学校教諭
「家庭学習のススメ」褒めて伸ばす、自分で伸ばす	中学校教諭
生徒の興味関心を深め、理解につながる導入	中学校教諭

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会	56
生徒指導教育相談中級研修会	5
人権教育研修会	51
教育センター研究員研修会	10
初任者施設体験研修	12
授業づくり研修会	31
社会貢献活動体験研修会	14
飯能探検発見体験研修会	19
臨時的任用教員研修会	28
情報教育研修会	17
特別支援教育コーディネーター研修会	38
特別支援学級設置校連絡協議会	93
初任者研修担当連絡協議会	14
小中学校英語学習連絡協議会	19
教育相談公開講座	70
情報教育成果発表会	48
合 計	525

事業の主な内容及び成果

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手(AET)の報酬や英語指導助手民間派遣委託料及び日本語指導員の報酬を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員1人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	676
中学校	704
合計	1,380

○日本語指導員児童生徒数及び指導時数

指導した児童生徒数	人数
	人
小学生	7
中学生	6
年間指導時数	442時間

【さわやか相談員配置事業】

本事業では県からの補助を受け、8名のさわやか相談員を配置し、報酬を支出した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

○訪問回数

訪問場所	合計
	回
家庭	6
学校	280
行政機関等	10
合計	296

○相談者の内訳

相談者	合計
	人
小学生	468
中学生	2,127
小学生保護者	27
中学生保護者	120
教職員	28
その他	16
合計	2,786

○相談員が扱った中学生の相談

相談項目	合計
	件
いじめ	7
不登校	441
友人関係	149
性格・行動	65
学業等	125
その他	1,393
合計	2,180

【特別支援教育事業】

本事業では、特別支援教育支援員8人、特別支援学級介助員14人の報酬を支出した。それぞれに、学校生活上における特別な支援を必要とする児童への支援や介助を行った。

特別支援教育支援員	飯能第一小学校、加治小学校、精明小学校、原市場小学校、加治東小学校、双柳小学校(各校1人) 富士見小学校、美杉台小学校(各校2名)
特別支援学級介助員	飯能第一小学校(3人)、加治小学校(2人)、原市場小学校(2人)、富士見小学校(2人)、加治東小学校(2人)、双柳小学校(2人)、美杉台小(2人)

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、児童数、学級数の状況

(平成29年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		児童数	学級数
	県費負担	市費負担		
	人	人	人	学級
飯能第一小学校	38	3	642	22
飯能第二小学校	12	0	58	6
南高麗小学校	14	0	71	6
加治小学校	32	2	607	21
精明小学校	14	0	134	7
東吾野小学校	11	0	27	4
西川小学校	11	0	22	4
原市場小学校	18	0	203	10
富士見小学校	31	2	528	19
加治東小学校	16	1	222	9
双柳小学校	25	1	438	16
美杉台小学校	30	3	596	20
吾野小学校	10	0	34	3
名栗小学校	12	0	29	3
合計	274	12	3,611	150

○教職員(県費負担)の配置状況

(平成29年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
飯能第一小学校	1	1		30		1			1	1	2	1	38
飯能第二小学校	1	1		8		1					1		12
南高麗小学校	1	1		8		2			1		1		14
加治小学校	1	1		27		1	1				1		32
精明小学校	1	1		9		1			1		1		14
東吾野小学校	1	1		5	1	1			1		1		11
西川小学校	1	1		6		1			1		1		11
原市場小学校	1	1		12		1	1			1	1		18
富士見小学校	1	1		27		1					1		31
加治東小学校	1	1		11		1				1	1		16
双柳小学校	1	1		18	1	1	1			1	1		25
美杉台小学校	1	1		24		1			1		1	1	30
吾野小学校	1	1		4	1	1			1		1		10
名栗小学校	1	1		5		1			2		1	1	12
合計	14	14	0	194	3	15	3	0	9	4	15	3	274

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	97	114	原市場小学校	27	42
飯能第二小学校	7	13	富士見小学校	104	83
南高麗小学校	7	9	加治東小学校	39	29
加治小学校	93	103	双柳小学校	78	78
精明小学校	19	20	美杉台小学校	126	85
東吾野小学校	3	3	吾野小学校	2	8
西川小学校	1	6	名栗小学校	6	8
			合 計	609	601

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
609

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,601	予防内服実施者数	0
要検討者数	23	結核感染者数	0
精密検査受診者数	5		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

〈運営状況〉

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
人	人	%	件	円	円
3,611	3,610	99.97	512	2,922,156	5,707

〈掛け金の状況〉

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,459	3,268,755	35	1,925	116	82,940	28	26,460	3,638	3,380,080

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学援助費等	合計
援助人数	人 601	人 403	人 0	人 92	人 1,096(延べ)
金額	円 11,053,280	円 17,545,779	円 0	円 1,270,949	円 29,870,008

【小学校教育推進事業】

○小学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する児童のバス定期代に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学バス定期券代金補助

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	45	1,567,800
飯能第二小学校	6	221,290
南高麗小学校	38	1,370,040
原市場小学校	130	5,674,870
名栗小学校	11	350,870
合計	230	9,184,870

○小規模特認校通学補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
	人	円
吾野小学校	1	19,550
名栗小学校	5	329,030
合計	6	348,580

○人間地区国語・算数学力調査を行った。このことにより、児童の実態を把握することができ、指導の改善に努めることができた。

○道徳副読本、硬筆手本、書き初め手本等を児童数分購入した。

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費等を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。総合的な学習の時間等において、調査や発表する際にコンピュータを活用して資料づくりを行った。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	6		4		1	0	1		1	1			1
2年	5		5		1	0	1		1	0			1
3年	8	6	5	5		2	1		1	0		14	3
4年	10	10	7	10		2	2		1	0		14	3
5年	11	12	9	11		2	3	3	3	1	5	14	3
6年	12	13	9	11		2	3	3	3	2	5	14	3

【小学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、平成30年2月に「第8回水と緑の学習フォーラム」を実施した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費

事業の主な内容及び成果

○教職員数、生徒数、学級数の状況

(平成29年5月1日 学校基本調査)

区分	教職員数		生徒数	学級数
	県費負担	市費負担		
飯能第一中学校	39	1	521	16
南高麗中学校	16	0	40	3
吾野中学校	16	0	63	3
原市場中学校	20	1	136	7
飯能西中学校	24	0	367	11
加治中学校	31	0	394	14
美杉台中学校	18	0	223	7
名栗中学校	17	0	27	3
合計	181	2	1,771	64

○教職員(県費負担)の配置状況

(平成29年5月1日 学校基本調査)

区分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯能第一中学校	1	1	1	30		1	1		2			1	1	39
南高麗中学校	1	1		8		1	1				3	1		16
吾野中学校	1	1		8		1					3	1	1	16
原市場中学校	1	1		13		1			1		2	1		20
飯能西中学校	1	1		20		1						1		24
加治中学校	1	1		27		1						1		31
美杉台中学校	1	1		12		1					2	1		18
名栗中学校	1	1		8		1			2		3	1		17
合計	8	8	1	126	0	8	2	0	5	0	13	8	2	181

○生徒の入学、卒業状況

区分	入学生徒数	卒業生徒数	区分	入学生徒数	卒業生徒数
飯能第一中学校	168	160	飯能西中学校	103	134
南高麗中学校	9	21	加治中学校	136	124
吾野中学校	21	25	美杉台中学校	71	74
原市場中学校	37	45	名栗中学校	5	11
			合計	550	594

事業の主な内容及び成果

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
550 人

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問診実施者数	1,764 人	予防内服実施者数	0 人
要検討者数	9	結核感染者数	0
精密検査受診者数	3		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター 〈運営状況〉

加 入			療 養 等 給 付		1件当たり金額
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	
1,771 人	1,771 人	100.0 %	564 件	4,089,428 円	7,251 円

〈掛け金の状況〉

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
1,686 人	1,593,270 円	14 人	770 円	71 人	50,765 円	3 人	2,835 円	1,774 人	1,647,640 円

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合計
援助人数	人 445	人 230	人 0	人 16	人 691(延べ)
金額	円 16,646,468	円 11,709,139	円 0	円 762,789	円 29,118,396

【中学校教育推進事業】

○中学校遠距離通学補助事業

遠距離通学する生徒のバス、電車の定期代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

通学用定期券代金等補助

学校名	対象者数	支出額
吾野中学校	人 38	円 774,220
飯能西中学校	8	649,990
合計	46	1,424,210

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導者)

	学校数	部活動数	指導者数
運動部	校 8	部 13	人 16
文化部	2	2	4

○中学生社会体験チャレンジ事業

中学生社会体験 チャレンジ事業	参加生徒数	事業所数	実施期間
	539人	189事業所	平成29年7月3日～平成30年1月26日

○入間地区数学学力調査を行い生徒の実態を把握するとともに、教師の指導の改善に役立てることができた。また、道徳副読本・体育資料集、硬筆手本、書き初め手本等を生徒数分購入した。

事業の主な内容及び成果

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、修繕料、通信運搬費、借上料、備品購入費を支出した。コンピュータを活用することにより、総合的な学習の時間等において、調査や発表する資料づくりに大変活用できた。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	3	6	5	7	4	2	3	7	6	5	6	5
2年	4	6	6	7	4	3	3	7	6	6	6	5
3年	2	7	6	7	5	2	3	8	6	5	6	5

【中学校水と緑の学習推進事業】

各校が水と緑の学習で、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習を行った。より充実した取組を推進できるよう、平成30年2月に「第8回水と緑の学習フォーラム」を実施した。

主管課	学校教育課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の主な内容及び成果

【私立幼稚園就園奨励事業】

幼稚園就園奨励費補助金事業の補助対象額は106,870,300円で、国庫補助率は1/3以内である。補助対象者は895人で、そのうち国庫補助対象者は762人、市単独事業分のみを対象者は133人であった。国庫補助対象者には、要綱の区分に従い、62,200円から308,000円までの補助を行い、市単独事業分のみを対象者には、一律10,000円の補助を行った。補助対象者の該当幼稚園は、市内6私立幼稚園を始め、入間市6園、日高市2園、狭山市2園、所沢市2園の計18園であった。

○私立幼稚園就園奨励費補助金交付状況

・第1子

区 分	1人当たり減免額	人員	補助金額		
	円	人	円		
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	272,000	6	1,632,000	
		252,000	3	756,000	
		240,000	2	480,000	
		163,200	1	163,200	
	ひとり親世帯等	308,000	1	308,000	
		278,400	2	556,800	
		266,900	1	266,900	
		252,000	1	252,000	
		228,000	1	228,000	
		205,300	1	205,300	
	市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	272,000	1	272,000
			252,000	1	252,000
240,000			2	480,000	
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	139,200	33	4,593,600	
		129,900	1	129,900	
		65,000	1	65,000	
		55,700	1	55,700	
	ひとり親世帯等	272,000	1	272,000	
		252,000	3	756,000	
		145,100	1	145,100	
		市民税所得割課税額 211,200円以下		62,200	282
		41,500	3	124,500	
		37,300	1	37,300	

事業の主な内容及び成果

区 分	1人当たり減免額	人員	補助金額
市民税所得割課税額 211,200円以下	36,300	1	36,300
	33,200	2	66,400
	29,000	2	58,000
	20,700	1	20,700
	15,600	1	15,600
市民税所得割課税額211,200円以上	10,000	133	1,330,000
合 計		490	31,098,700

・第2子

区 分	1人当たり減免額	人員	補助金額		
市民税非課税	円	人	円		
	ひとり親世帯等を除く	308,000	1	308,000	
		300,000	1	300,000	
		252,000	2	504,000	
		240,000	2	480,000	
		228,000	2	456,000	
	ひとり親世帯等	278,400	1	278,400	
		278,000	1	278,000	
		228,000	3	684,000	
		205,300	1	205,300	
	市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	308,000	3	924,000
			252,000	2	504,000
			240,000	2	480,000
216,000			1	216,000	
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	223,000	18	4,014,000	
		252,000	1	252,000	
	ひとり親世帯等	240,000	1	240,000	
		228,000	1	228,000	
市民税所得割課税額 211,200円以下		185,000	210	38,850,000	
		123,300	4	493,200	
		74,000	2	148,000	
市民税所得割課税額 211,201円以上		154,000	106	16,324,000	
		102,700	2	205,400	
合 計		367	66,372,300		

事業の主な内容及び成果

・第3子以降

区	分	1人当たり減免額	人員	補助金額
市民税非課税	ひとり親世帯等を除く	308,000	3	924,000
		240,000	1	240,000
	ひとり親世帯等	308,000	1	308,000
		252,000	1	252,000
市民税所得割非課税	ひとり親世帯等を除く	290,000	1	290,000
市民税所得割課税額 77,100円以下	ひとり親世帯等を除く	308,000	3	924,000
		258,000	1	258,000
		252,000	1	252,000
		240,000	1	240,000
	ひとり親世帯等	308,000	1	308,000
市民税所得割課税額 211,200円以下		308,000	8	2,464,000
		252,000	3	756,000
		240,000	2	480,000
		216,000	1	216,000
市民税所得割課税額 211,201円以上		308,000	7	2,156,000
		240,000	1	240,000
		216,000	1	216,000
		205,300	1	205,300
合 計			38	10,729,300

総合計 (第1子・第2子・第3子以降)	人員	補助金額	備 考	
	895人	108,200,300円	(内訳)	国庫補助金
			市補助金	1,330,000円

【名栗幼稚園運営事業(学校教育課)】

名栗幼稚園運営に係る報酬、一般職非常勤職員等の社会保険料、賃金、検診等の委託料、負担金等を支出した。

○教職員数、園児数、学級数の状況

教職員数	園児数	学級数
人 4	人 23	学級 3

(平成29年5月1日 学校基本調査)

主管課	生涯学習課	一般会計				
		款		項		目
		10	教育費	5	社会教育費	1

事業の主な内容及び成果

【社会教育総務事務費】

○社会教育委員会議の開催

社会教育委員の職務についての学習、飯能を知ろう(検定)など、飯能を知る機会や郷土愛の育成を目的としたさまざまな検定を行うための意見交換を行った。

・会議の開催回数：3回

・会場：飯能市福祉センター・飯能市役所別館・富士見地区行政センター

○社会教育指導員の設置

社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会事務、人権教育研修会開催事務、飯能市PTA連合会事務を行った。

○文化財保護審議委員会の開催

飯能市指定文化財候補の検討を行った。

・会議の開催回数：3回

・会場：富士見地区行政センター

【市民講座開催事業】

○大学公開講座

大学公開講座は駿河台大学と共催により、春に「市民の大学Ⅰ・Ⅱ」、秋に「市民の大学Ⅲ・Ⅳ」を開催した。

(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内容	回数	参加者数
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅰ	一般	地域を元気にするからだ、 地域で元気になるからだ	回 4	人 146
駿河台大学 春の公開講座 市民の大学Ⅱ	一般	共生社会の実現を目指して	4	163
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅲ	一般	ネット時代の地域と映像 コミュニケーション	4	146
駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅳ	一般	超高齢社会におけるわが 家の課題	4	163

事業の主な内容及び成果

【人権教育推進事業】

○人権教育研修会

差別や偏見のない明るいまちづくりを目指し、様々な人権問題の解決に進んで寄与できる地域での人材育成のため、精明及び双柳地区行政センター（公民館）で人権教育研修会を開催した。（参加者は延べ人数）

事業名	対象	内容	回数	参加者数
人権教育研修会	一般	講義・ワークショップ ・人権啓発DVD視聴	4回	178人

○啓発冊子の発行

人権関係研修会参加者の感想やアンケートのほか、小・中学生の人権作文・標語をまとめて「明るいまちづくりへの提言」として発行し、人権教育に活用いただけるよう地区行政センター等に配置した。

○人権教育推進協議会

広く人権教育推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、支援した。

【青少年健全育成事業】

○青少年問題協議会設置事業

10月に会議を開催し、飯能警察署生活安全課長による「青少年犯罪の現状について」と題する講話を行った。その後、各委員の情報交換を行った。

○青少年相談員設置事業

飯能市青少年相談員協議会により、地域の子ども会行事のレクリエーション活動等に協力したほか、「やまなみキッズクラブ」として主催事業を年5回実施した。

○子ども大学開催事業

駿河台大学、飯能商工会議所との共催により、駿河台大学にて子ども大学はんのうを開校した。市内在住の小学校4・5・6年生を対象に募集した。定員を超える82人の応募があったため、選考して定員の50人までしぼり実施した。5日間で5講義実施し、学校では学べないことを大学の先生や専門家が分かりやすく教え、他校の児童との交流も行われ、充実した学習活動が行われた。

○青少年健全育成支援事業

青少年育成飯能市民会議と協力し、各種事業を実施した。「少年の主張大会」では、小・中・高校生の意見発表のほか、「家庭の日ポスターコンクール」優秀作品の表彰を行った。また、非行防止キャンペーンや夜間パトロールなどを実施した。

青少年「街の応援団」による夜間パトロールを9回（7月～2月）実施した。

さらに、青少年健全育成関係団体を支援するため、飯能市PTA連合会、飯能市青少年相談員協議会、青少年育成飯能市民会議に対して補助金を交付し、支援した。

事業の主な内容及び成果

○学習支援事業

市立小学校児童を対象とした学習支援事業「みんなの自習室」を夏休みと冬休みに実施した。教員OBなどを学習指導員として依頼し、児童にわからないところを聞いてもらうなど学習の場を提供した。

対象児童：双柳小学校3～6年生 会場：双柳地区行政センター（公民館）

夏休み（全4回）参加児童 15人 冬休み（全2回）参加児童 22人

【成人式開催事業】

飯能市、飯能市教育委員会、飯能市選挙管理委員会の共催により1月7日（日）に開催した。当日スタッフとして市民ボランティアによる協力をお願いした。

区分	該当者数	出席者数	出席率
	人	人	%
男性	406	303	74.6
女性	414	313	75.6
合計	820	616	75.1

【文化活動推進事業】

○生涯学習フェスティバル開催事業

仲間づくりと世代間交流をテーマとして、生涯学習の様々な分野で活動している方々の発表・交流の場と、これから生涯学習を行おうとする市民のきっかけ作りとして「生涯学習フェスティバル」を3月18日（日）に飯能市役所別館北側駐車場、富士見地区行政センター、富士見小学校を会場に開催した。体験を含めたステージ及び屋外発表に15団体、作品展示・活動紹介に9団体、飲食・物販に7団体が参加した。

また、子ども向けワークショップ等を実施し、当日は、約900人の来場があり、生涯学習の活動発表と様々な個人及び団体の交流が図られた。

○文藝飯能刊行事業

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能38号」を刊行した。俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門を募集し、532点の投稿があった。市民で構成する編集・選考委員会議で掲載内容を検討し、特集記事は「飯能夏祭りの底抜屋台」と題して、飯能夏祭りでお囃子と共に運行される床のない屋台「底抜屋台」を紹介する内容を掲載した。

一般頒布を行うため、3月中旬に生涯学習課及び地区行政センター等の各施設へ配置した。

事業の主な内容及び成果

○文化活動支援事業

市民の文化芸術活動の振興を図ることを目的に、「飯能市文化祭」・「飯能市民美術展」を実施した。

飯能市文化祭は実行委員会を組織し、市民会館・市民活動センター等で開催した。

飯能市民美術展は実行委員会を組織し、市民会館地下展示室にて作品(絵画、書、写真、彫塑・工芸)の展示を行った。

また、様々な文化団体の連絡調整や文化事業を行う飯能市文化協会に対し補助金を交付し、活動を支援した。

飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
芸術・音楽部門	市民音楽祭		
	合唱祭	530	150
	民謡発表会	53	70
	吟詠大会	70	15
	三曲演奏会	58	220
	ミュージックサロン	27	180
	市民文化のつどい	—	—
	市民茶会	254	—
	将棋大会	83	5
	囲碁大会	54	1
小計	1,129	641	

事業名		参加者数	参観者数
		人	人
展示・文芸部門	写真連盟展	126	702
	華道連盟展	49	546
	短歌大会	64	39
	菊花展	22	296
	文芸展	56	30
	アマチュア無線公開実験	7	15
	川柳大会	12	56
	俳句大会	38	38
	絵画連盟展	40	457
	書道連盟展	57	310
	小計	471	2,489
	合計	1,600	3,130

飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
	人	人
飯能市民美術展	186	726

事業の主な内容及び成果

【文化財保存事業】

○文化財保存事業…指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

〈指定文化財保存事業への補助金交付〉

以下の指定文化財保存事業に対し補助金を交付した。

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・福德寺阿弥陀堂防災設備修理事業（国指定）
- ・福德寺阿弥陀堂屋根修理事業（国指定）
- ・常楽院收藏庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・常楽院不動堂屋根修理事業（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・法光寺観音窟石龕覆堂修理事業（県指定）
- ・本郷大六天樑樹剪定事業（市指定）

〈文化財関連施設管理〉

文化財関連施設に文化財の説明を目的に設置する解説看板等の整備を実施した。今年度は、大光寺虚空蔵菩薩坐像(新設)、落合西光寺双盤念仏(修繕)、モリアオガエル生息(修繕)の説明看板の新規設置及び板面修繕を行った。

〈指定文化財保存事業費補助金〉

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

〈文化財防火訓練〉

市内の4か所の指定文化財建造物を対象に、年1回防火訓練を行っている。今年は大宇高山の常楽院不動堂を会場に10月29日(日)に埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、常楽院並びに地元自治会と訓練の計画を策定したが、当日台風により中止となる。

〈指定文化財管理〉

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。

有形文化財の管理として、消防設備保守点検を行った。

〔天然記念物管理〕

樹木医診断	6月6日(火)	滝の入タブの木(上直竹下分)
	11月7日(火)	子の権現の二本杉(南) 南川のウラジロガシ林(南川)
除草作業	6月15日(木)	カタクリ・イカリソウの群落(岩淵)
	6月16日(金)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	6月23日(金)	双柳の浅間塚(双柳)
	11月27日(月)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
	11月29日(水)	石灰焼場跡(上直竹下分)

事業の主な内容及び成果

カモシカ減失対応	5月28日(日)	大字上直竹地内
	7月11日(火)	大字下名栗地内
	8月18日(金)	大字上直竹下分地内
	10月23日(月)	大字上名栗地内
	1月4日(木)	大字坂石町分地内

[有形文化財管理]

防災設備保守点検	7月3日(金)	店蔵絹甚(本町)
	1月9日(火)	

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、2月25日(日)に郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を市民会館で開催した。入場者は724人であった。今年度は、飯能市・あきる野市の各郷土芸能保存団体に演技を披露してもらい、お囃子のほかに双盤念仏を演じてもらった。

○文化財公開事業

〈ホームページでの公開〉

平成27年度に国の補助事業として作成した、落合西光寺に伝わる『浅草流双盤念仏』の映像記録を、市のホームページから閲覧できるように、ホームページの作成とデータのアップロードを行う事業を委託し実施した。

〈文化財マップの刊行〉

文化財マップⅢ－原市場・名栗地区－と文化財マップⅣ－飯能・南高麗地区－の内容を改訂し各マップ3,000部を再版した。

【文化財調査事業】

○文化財指定候補調査事業

片瀬人形及び説経節関係資料(虎秀)の調査を実施した。

調査は、6月13日・11月24日・11月28日・12月12日・12月13日・3月12日・3月13日・3月26日・3月27日・3月28日に実施した。

○文化財普及事業…文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

〈夏休み子ども文化財教室〉

7月25日(火)に小学4～6年生を対象とした夏休み子ども文化財教室「明治の建物からの挑戦状 ～店蔵『絹甚』～」を絹甚を会場に実施し、建物の探検と昔の暮らしについて学習した。参加者8名であった。

〈文化財講座〉

「有形文化財(建造物)の保存 ～長光寺三門を例に～」をテーマに文化財講座を開催し11月21日(火)・28日(火)及び12月5日(火)の計3回の講座として開催した。3回目は長光寺に実際に伺い、修理が完成した三門及び他の文化財の見学を行い、他は、座学を行った。参加者は延べ53名であった。

事業の主な内容及び成果

〈文化財めぐり〉

「飯能の産業Ⅱ～織物～」をテーマに文化財めぐりを開催した。今年の文化財めぐりは事前学習としての講義と見学体験学習を合わせて2回行った。講義は「織物の歴史と飯能の織物」について、見学体験は、武蔵村山市の織物協同組合で織物体験を行い、講義は、「村山大島紬と伝統技術の伝承」について学んだ。参加者は、延べ47名であった。

〈情報紙の発行〉

平成29年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第146号を発行した。また、『木材利用のいま・むかし』をテーマにして、木材利用からわかる飯能の歴史について解説した情報紙として「はんのうお宝スポット」第13号を発行した。

〈職員の講師派遣〉

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として派遣した。平成29年度は8回派遣し、157人の参加者があった。

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査(補助)事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為の円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗・注記等を実施した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	m ²
試掘調査	31	23,716.26
発掘調査	5	583
室内調査	11	

○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に各種開発に伴う遺跡所在確認調査及び狭小範囲の遺跡発掘調査を実施する事業。併せて各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合の工事立会を実施する事業であるが、今年度は対象となる開発行為の申請が無かった。

また、過年度に当事業で実施した発掘調査を実施した遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施し、国庫補助事業の成果と合わせて「飯能の遺跡(44)」として報告書を刊行した。報告書には、6遺跡12調査地点の成果を掲載した。

調査名	調査箇所	面積
	地点	m ²
試掘調査	0	0
発掘調査	0	0
工事立会	10	
室内調査	12	

事業の主な内容及び成果

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。また、平成6～8年度に発掘調査を実施した横道下遺跡第1～5次調査の遺構や出土遺物等室内調査を行った。

[発掘調査]

原因者	調査箇所	面積
	地点	㎡
民間開発事業者	1	336
公共事業関連(区画)	7	3,656.00

[室内調査]

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	5
公共事業関連(区画)	5
公共事業関連(市道)	6

〈出土品の利活用〉

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、小学校の調べ学習の受け入れ、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用及び他市町村博物館の特別展等への資料貸出を行った。なお、資料の貸出等の件数は5件(学校1件、博物館1件、その他3件)であった。

展示施設	施設数	期間
地区行政センター	1	通年
店蔵絹甚	1	通年
小・中学校	2	通年
民間施設(木楽里別邸)	1	通年

〈社会体験チャレンジ事業〉

中学1年生の社会体験チャレンジ事業への協力として、遺跡の発掘調査体験及び埋蔵文化財の出土品を整理する作業及び展示作業を体験する場を提供した。作業は発掘調査現場及び生涯学習課分室で行い、受入数は、4校12名であった。

なお、受入れた学校及び人数の内訳は以下のとおり。

- ・吾野中(7/3～5) 2人
- ・加治中(12/12～14) 3人
- ・美杉台中(12/5～7) 4人
- ・飯能第一中(1/24～26) 3人

主管課	生涯学習課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費

事業の主な内容及び成果

【公民館運営事業】

○審議会の開催 開催回数2回

公民館運営審議会において平成29年度の事業計画、講座内容の審議及び意見交換を行った。

○学級・講座等

各館ごとに学術及び文化に関する各種事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与した。

また、人口減少対策事業として全館共催で『飯能(ふるさと)再発見』と称し「飯能焼体験編」「アウトドア編」を実施した。

飯能中央公民館

	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	はんのう・桜ウオーク	一般	15	17	32	3	1
2	いきいきセミナー☆	一般	4	28	32	4.5	2
3	山本二三さんと飯能を描くスケッチ会	市内在住小学5年生から18歳	5	20	25	6	1
4	バランス DE 若さアップ☆	一般	8	179	187	16	8
5	あのまちこのまち探訪☆	一般	94	356	450	30	11
6	グループ活性化事業「生け花入門講座」☆	一般	0	42	42	15	6
7	グループ活性化事業「楽しいスペイン語講座」☆	一般	18	43	61	6	6
8	グループ活性化事業「浴衣無料体験講座」☆	一般	0	5	5	12	6
9	わくわく公民館☆	小学生	24	58	82	12	4
10	ロビーコンサート☆	一般	87	268	355	7	6
11	名作映画館「中公座」	一般	6	13	19	1.5	1
12	母子愛育会連携事業☆	一般	59	189	248	15	10
13	家庭教育学級「親の学習」講座	一般	3	13	16	2	1
14	親子体験教室「七夕キャンドルナイト」	小学生・保護者	152	198	350	2.5	1
15	夏休み体験学習☆	小学生	23	43	66	8	3
16	16ミリ映写機操作技術講習会	一般	4	3	7	3	1
17	防災講座「避難所運営ゲーム(HUG)」	一般	13	2	15	2	1
18	臨時学習室開放「勉学のススメ」☆	小学生以上	109	45	154	44日間	2
19	トレーニングキャンプ	小学生	8	11	19	2日間	1
20	星空観察会☆	一般	70	69	139	3	3
21	親子スキンシップタイム☆	2、3歳児・保護者	13	25	38	6	3
22	グループ活性化事業「コカリナ体験講座」	一般	3	11	14	2	1

事業の主な内容及び成果

飯能中央公民館								
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数	
			男	女	合計			
23	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1	
24	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	25	28	53	3	1	
25	いってみんぺえーどこだんぺえ No.59	一般	3	11	14	6.5	1	
26	人権セミナー「楽しく人権を学ぼう」	一般	7	14	21	2	1	
27	出前講座☆	一般	64	10	74	12	7	
28	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1	
29	冬休み社会科見学～金融について学ぼう!～	一般	3	2	5	4	1	
30	奇跡(ミラクル)の英単語学習教室☆	小学4年生以上	33	103	136	10.5	7	
31	趣味講座「押し花でつくる「お内裏様」」	一般	0	8	8	2	1	
32	第10回やよいの里山を歩こう!ハイキング	一般	70	41	111	3	1	
33	やっぱり歌はいいやいね!	一般	8	37	45	1.5	1	
34	家庭教育学級「スマホのトラブルから子どもたちを守るために」	保護者	0	4	4	1.5	1	
	計		943	1,924	2,867		103	

第二区公民館								
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数	
			男	女	合計			
1	行ってみようあの場所へ☆	一般	46	35	81	27.0	3	
2	ウォーキング道場☆	一般	10	21	31	4	2	
3	三館交流事業「名栗街道3きょうだい」☆	一般	7	13	20	11.5	2	
4	飯能第二小学校児童華道教室☆	小学4年生	6	14	20	3	2	
5	親子体験教室(七夕キャンドルナイト)	小学生・保護者	152	198	350	2.5	1	
6	鳥獣被害対策講座	一般	17	7	24	1.5	1	
7	夏休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	28	24	52	1	1	
8	盆踊り練習会☆	一般	0	23	23	3.5	2	
9	わくわく工場見学	親子・一般	2	20	22	4	1	
10	二小地区育成会サマーキャンプ	小学生	10	12	22	2日間	1	
11	夏休み子どもランド(宿題の巻)	小学生	3	7	10	6	1	
12	夏休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	11	17	28	1.5	1	
13	夏休み子ども工作教室	小学生	5	9	14	6	1	
14	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1	
15	防災講話「土砂災害の現状と日頃の備え」	一般	74	27	101	2	1	
16	地域ふれあい講座	園児・一般	21	45	66	1	1	
17	飯能第二小学校児童茶道教室☆	小学5年生	10	5	15	2	2	

事業の主な内容及び成果

第二区公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
18	高齢者学級「いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために」☆	高齢者	人 11	人 89	人 100	時間 8	回 4
19	防災講座「炊き出し訓練」	親子・一般	0	41	41	4	1
20	飯能第二小学校児童茶道教室☆	小学6年生	10	16	26	2	2
21	ちょっとそこまでふるさと見聞	一般	14	16	30	6.5	1
22	親子ふれあい塾(自由の森学園ツアー)	児童・保護者	8	22	30	5	1
23	冬休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	26	25	51	1	1
24	冬休み子どもランド(書き初めの巻)	小学生	4	9	13	2.5	1
25	冬休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	9	26	35	1.5	1
26	人権セミナー「人権を楽しく学ぼう」	一般	8	8	16	1.5	1
27	飯能第二小学校児童華道教室☆	小学3年生	7	12	19	3	2
28	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
29	高齢者交通安全・防犯講座	高齢者	11	8	19	1.5	1
30	家庭教育学級「スマホを使ったトラブルから子どもたちを守る」	保護者	0	4	4	1.5	1
31	第9回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	52	57	109	5	1
32	春休み子ども映画会(幼児向け)	幼児	28	26	54	1	1
33	春休み子ども映画会(小学生向け)	小学生	7	14	21	1.5	1
34	第1回 第二区みんなの写真展	一般	7	7	14	16日間	1
35	卓球台開放☆	一般	23	24	47		14
	計		639	909	1,548		60

精明公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	菜の花ウオーク	一般	人 32	人 38	人 70	時間 3	回 1
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	95	327	422	12	6
3	精明地区グラウンドゴルフ大会	一般	23	41	64	3	1
4	ノルディックウオーキング☆	一般	8	10	18	4	2
5	名作映画館「精明座」	一般	3	10	13	2	1
6	郷土史講座「大山街道巡り」☆	一般	21	17	38	6	2
7	夏休み子ども料理教室	小学生	8	12	20	3.5	1
8	夏休み子ども工作教室	小学生	21	21	42	2	1
9	子ども映画会(夏・冬・春休み)☆	幼児・小学生	16	23	39	4.5	3
10	精明小トレーニングキャンプ	小学生	4	13	17	2泊3日	1
11	バランスDE若さアップ☆	一般	0	133	133	12	6
12	郷土史講座「飯能の表にでない昔ばなし」	一般	10	19	29	2	1

事業の主な内容及び成果

精明公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
13	ふるさとウオーク「里地里山をめぐる」	一般	25	28	53	3	1
14	精明小ホッケー教室	小学生	12	16	28	2.5	1
15	精明地区歩行ラリー	一般	29	25	54	4	1
16	手打ちそば教室	一般	6	10	16	4.5	1
17	人権セミナー☆	一般	69	109	178	8	4
18	冬休み子ども書きぞめ教室☆	小学生	52	67	119	5	2
19	小中学校家庭教育学級	一般	43	27	70	2	1
20	防災体験学習会	一般	24	6	30	8	1
21	春休み子ども卓球教室	小学生	2	6	8	2.5	1
22	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
23	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
24	認知症高齢者等徘徊訓練	一般	40	45	85	4.5	1
25	介護予防セミナー「転ばぬ先の杖と知恵」	一般	17	52	69	2.5	1
26	浴衣でナイト「浴衣着付け教室」	一般	0	15	15	2	1
27	地域野菜を使った冬休み子ども料理教室	小学生	4	6	10	3.5	1
	計		576	1,104	1,680		45

双柳公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	菜の花ウオーク	一般	32	38	70	3	1
2	アルキンぐST☆	一般	5	41	46	13	2
3	歌ごえ双柳☆	一般	176	718	894	13.5	9
4	エクササイズウォーキング(ベーシック)☆	一般	25	69	94	12.5	5
5	郷土史講座☆	一般	39	55	94	16	4
6	森を歩こう! ☆	一般	10	46	56	14	2
7	手品で脳トレ! おもしろ手品教室	一般	7	5	12	2	1
8	みんなの自習室☆	小学生	60	23	83	9.5	6
9	夏休み子ども天体教室☆	青少年	13	13	26	3.5	2
10	夏休み親子木工教室	小学生と保護者	13	14	27	2.5	1
11	夏休み子ども料理教室	小学生	0	14	14	2.5	1
12	双柳アニメーションアワー	青少年	7	7	14	1	1
13	双柳名作映画会☆	一般	12	39	51	6.5	3
14	健康食育講座	一般	1	9	10	3	1

事業の主な内容及び成果

双柳公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
15	防犯教室「振り込め詐欺にあわないために」	一般	人 6	人 5	人 11	時間 1.5	回 1
16	ノルディックウォーキング教室☆	一般	6	9	15	6	3
17	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
18	人権教育研修会☆	一般	69	109	178	8	4
19	なんでも探訪☆	一般	20	88	108	15.5	2
20	ふるさとウォーク「里地里山をめぐる」	一般	25	28	53	3	1
21	精明地区歩行ラリー	一般	29	25	54	4	1
22	やさしい成年後見講座	一般	1	7	8	2	1
23	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
24	相続講座「安心できる準備のために」	一般	3	9	12	1	1
25	小学生書初め教室☆	小学生	20	12	32	5	2
26	開運！七福神めぐり 谷中七福神	一般	12	32	44	5	1
27	小・中学校家庭教育学級講演会	一般	43	27	70	2	1
	計		646	1,470	2,116		59

加治公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	季節の和菓子作り教室	一般	人 8	人 13	人 21	時間 3.5	回 1
2	うたいましよう童謡・唱歌☆	一般	65	464	529	12	8
3	東京まち散歩☆	一般	17	50	67	5.5	2
4	あのまちこのまち探訪☆	一般	94	356	450	30	11
5	3公民館合同ハイキング☆	一般	11	37	48	10	2
6	男の料理教室	男性	13	2	15	3	1
7	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	13	67	80	6	4
8	夏休み親子料理教室	小学生・保護者	1	17	18	3	1
9	なんでも探訪☆	一般	20	88	108	15.5	2
10	子ども映画会☆	幼児・小学生	185	240	425	4.5	3
11	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	21	8	29	2.5	1
12	夏休み親子環境講座	小学生・保護者	8	12	20	3	1
13	出前講座(映画、防犯防災、健康講座)☆	一般	27	118	145	5	4
14	加治民踊教室☆	一般	2	31	33	4	2
15	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
16	森を歩こう！☆	一般	10	46	56	14	2

事業の主な内容及び成果

加治公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
17	小学家庭教育学級☆	加治小保護者	0	85	85	5.5	3
18	地域グルメ料理教室	一般	1	14	15	2	1
19	加治セミナー☆	一般	37	64	101	8	4
20	高齢者学級(施設見学)☆	高齢者	3	56	59	13.5	2
21	季節の洋菓子作り教室☆	一般	0	41	41	10.5	3
22	加治地区てくてくウオーク☆	一般	165	121	286	11.5	2
23	交通安全教室	一般	26	16	42	1.5	1
24	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
25	書初め教室☆	小学生	12	16	28	4	2
26	年越しそば作り教室	一般	4	8	12	3	1
27	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	19	15	34	1.5	1
28	つるし雛づくり教室	一般	0	5	5	3.5	1
29	加治こども雛	一般	45	95	140	1.5	1
30	初心者囲碁教室☆	一般	20	11	31	15	5
31	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	19	19	2.5	1
32	タッピングタッチ講座	一般	2	12	14	2	1
33	もう一度、地元を歩こう!	一般	14	26	40	4	1
	計		855	2,181	3,036		77

加治東公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	はんのう・桜ウオーク	一般	15	17	32	3	1
2	草もち・柏もちづくり教室	一般	6	15	21	2.5	1
3	小学生合宿体験☆	小学生	30	30	60	3日間	1
4	小学校家庭教育学級☆	保護者	2	52	54	5.5	3
5	水辺の生き物観察会	小・中学生	20	22	42	2.5	1
6	夏休み親子料理教室	小学生・保護者	5	14	19	3	1
7	夏休み小学生絵画教室	小学生	10	18	28	2.5	1
8	夏休み小学生茶道教室	小学生	0	4	4	1.5	1
9	夏休み小学生宿題対策講座☆	小学生	9	14	23	4	2
10	ふれあい木工作広場	小学生・保護者	15	13	28	2	1
11	星空観察会☆	一般	70	69	139	3	3
12	防災出前講座(段ボールトイレ作製訓練等)☆	一般	199	130	329	5.5	2

事業の主な内容及び成果

加治東公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
13	地域グルメ料理教室	一般	人 1	人 14	人 15	時間 2	回 1
14	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
15	加治地区てくてくウオーク☆	一般	165	121	286	11.5	2
16	ふれあい講座	一般	25	32	57	1.5	1
17	第46回 加治地区文化祭	一般	217	309	526	4日間	1
18	手づくりこんにやく教室	一般	2	25	27	2.5	1
19	母子交流会(人形劇)	未就学児・保護者	27	64	91	2	1
20	寄せ植え教室	一般	6	13	19	2	1
21	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
22	年越しそばづくり教室	一般	7	8	15	2.5	1
23	中学校家庭教育学級	保護者	0	14	14	1	1
24	小学生書初め教室	小学生	10	12	22	2	1
25	バードウォッチング	一般	8	20	28	2.5	1
26	加治地区青少年健全育成の会 講演会	一般	19	15	34	1.5	1
27	高齢者学級	高齢者	23	35	58	1	1
28	つるし雛づくり教室	一般	0	22	22	3.5	1
29	加治こども雑	一般	45	95	140	1.5	1
30	コサージュ教室	一般	0	6	6	2	1
31	港区まちあるき	一般	2	14	16	4.5	1
32	自転車交通安全教室	小学生	38	34	72	1.5	1
	計		988	1,279	2,267		39

美杉台公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	暮らしの何でも相談☆	一般	人 35	人 17	人 52	時間 24	回 12
2	自然観察会「みちくさウオーク」☆	一般	6	28	34	8.25	2
3	パソコンなんでも相談☆	一般	49	20	69	22	11
4	みんなでうたいましょう♪☆	一般	57	222	279	10	10
5	あのまちこのまち探訪☆	一般	94	356	450	30	11
6	八重子のハミング講演会	一般	50	104	154	2	1
7	押し花でつくるウエルカムボード☆	一般	0	9	9	9	3
8	出前講座～エコツーリズムについて 飯能の魅力 を再発見しよう～	高齢者	5	17	22	1	1
9	出前講座 ～健康長寿サポーター養成講座～	高齢者	5	17	22	1	1

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
10	自治連美杉台支部共催講演会 飯能市の地方創生～メッツァとの連携～	一般	21	3	24	1.5	1
11	夏休み子ども映画会	幼児・小学生	89	122	211	1	1
12	春休み子ども映画会	幼児・小学生	72	93	165	1	1
13	遊びのなかで体力づくり☆	小学生	6	9	15	3	2
14	夏休み子どもクッキング教室	小学生	5	20	25	2.5	1
15	宿泊体験合宿☆	小学生	25	13	38	2日間	1
16	電動糸のこぎりで作る「親子木工教室」	小学生・保護者	9	17	26	3	1
17	サイエンスアカデミー	小学生	16	11	27	1.5	1
18	地域グルメ料理教室	一般	1	14	15	2	1
19	加治セミナー☆	一般	37	64	101	8	4
20	名作映画会	一般	19	34	53	2.5	1
21	加治地区てくてくウオーク☆	一般	165	121	286	11.5	2
22	小学生書初め教室	小学生	6	11	17	2	1
23	加治地区青少年健全育成の会講演会	一般	19	15	34	1.5	1
24	バランスde若さアップ	一般	7	160	167	14	7
25	加治こども雑	一般	45	95	140	1.5	1
26	自治連美杉台支部共催講演会 ～知っておきたい！子どもをネットトラブルから守るために！！ 『子どものスマホ利用・保護者の役割』	一般	22	21	43	2	1
27	野菜いっぱい創作料理教室	一般	0	19	19	2.5	1
28	親子でわくわく探検隊	親子	3	7	10	1.5	1
29	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
30	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
31	大河原工業団地見学会	自治会役員	12	2	14	1.5	1
	計		892	1,669	2,561		85

事業の主な内容及び成果

南高麗公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	春休み子ども映画会	小学生・一般	7	10	17	2	1
2	健康ウォーキング☆	高齢者	2	36	38	10	2
3	南高麗茶房☆	一般	11	38	49	16	4
4	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	42	27	69	3	1
5	あのまちこのまち探訪☆	一般	94	356	450	30	11
6	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	41	25	66	3	1
7	夏休みバトントワリング体験教室☆	小学生	1	18	19	3	2
8	宿泊体験合宿	小学生	25	13	38	2日間	1
9	絵本作家中谷靖彦さんとあそぼう！	小学生	17	18	35	4	1
10	夏休み子ども映画会	小学生・一般	8	7	15	2	1
11	夏休み親子木工教室	親子	14	7	21	3	1
12	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
13	うどん作り教室	一般	6	18	24	3	1
14	ホッケーを体験しよう！☆	小学生	88	36	124	5	4
15	英単語学習教室☆	小学生・一般	35	35	70	12	8
16	エクササイズウォーキングベーシッククラス☆	一般	17	58	75	12.5	5
17	郷土史関連施設等見学会	一般	22	0	22	4	1
18	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
19	環境講座『はんのうキエーロ』ってなんだろう？	小学生	10	14	24	3	1
20	みんなで楽しく！書き初め教室☆	小学生	7	14	21	4	2
21	冬休み子ども映画会	小学生・一般	8	7	15	2	1
22	南高麗地区教育講演会	小中PTA・一般	21	36	57	2	1
23	人権教育研修会	中学生・一般	18	9	27	1.5	1
24	もう一度、地元を歩こう！	小学生・一般	14	26	40	5	1
25	南高麗チーム対抗グラウンド・ゴルフ大会	一般	51	32	83	3	1
26	健康長寿生涯現役～お口の健康 ハッピースマイル～	一般	6	13	19	2	1
	計		577	881	1,458		56

吾野公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	みんな元気に筋力トレーニング教室☆	一般	11	26	37	8	4
2	両吾野グランドゴルフ大会(東吾野共催)	高齢者	47	30	77	2.5	1
3	元気はつらつ！体力測定(東吾野共催)	高齢者	20	19	39	3	1

事業の主な内容及び成果

吾野公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
4	家庭教育学級 教育講演会	一般	25	14	39	2	1
5	出張！夏休みこども映画教室	幼児	15	20	35	1.5	1
6	夏休みこども映画教室	小学生	2	9	11	1.5	1
7	夏休みワクワク卓球教室☆	小中学生	12	44	56	4	2
8	みんな集まれ！体験学習会 工作教室	小中学生	15	21	36	3	1
9	みんな集まれ！体験学習会 料理教室	小中学生	15	19	34	2	1
10	みんなで見よう 星空観望会	一般	16	19	35	2	1
11	夏休み親子社会科見学会(東吾野共催)	小学生・保護者	5	7	12	7	1
12	地域野菜グルメ普及事業「子ども料理教室」☆	小学生	15	17	32	3	2
13	あのまち・このまち探訪(東吾野・原市場共催)☆	一般	13	39	52	13	2
14	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
15	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
16	和菓子作り教室	一般	0	12	12	3.5	1
17	冬休み子ども映画教室	小学生	5	10	15	2	1
18	出張！冬休み 子ども映画教室	幼児	13	16	29	2	1
19	冬休み！国立科学博物館に行ってみよう	一般	5	6	11	4	1
20	楽しい！冬休み書初め教室	小中学生	11	15	26	3	1
21	社会科見学「都電で巡る新聞工場と巣鴨」	一般	4	14	18	6.5	1
22	人権教育研修会(東吾野共催)	一般	10	12	22	1.5	1
23	吾野鳥獣対策講座「アライグマ捕獲従事者養成研修会」	一般	33	0	33	1.5	1
24	交通安全・防犯教室	一般	39	15	54	2	1
	計		343	412	755		30

東吾野公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	高齢者学級「振込詐欺・交通事故に遭わない、起こさないためのお話」	高齢者	23	22	45	0.5	1
2	暮らしのなかの法律講座「初めて学ぶ成年後見制度」	一般	10	4	14	2	1
3	両吾野地区グラウンドゴルフ大会	高齢者	47	30	77	2.5	1
4	元気はつらつ体力測定	高齢者	20	19	39	2.5	1
5	家庭教育学級「東吾野地区の子どもたちへ―家族の役割、地域でできること―」	一般	23	7	30	0.5	1
6	飯能の災害史「東吾野・吾野地区を中心に」	一般	17	0	17	1	1

事業の主な内容及び成果

東吾野公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
7	森を歩こう!☆	一般	10	46	56	14	2
8	文化遺産講座「家紋の歴史と文化」	一般	18	13	31	1.5	1
9	夏休み子どもチャレンジ講座「お寺で過ごそう!」	小学生	6	9	15	5	1
10	夏休み親子木工教室	小学生・保護者	9	8	17	1.5	1
11	夏休み料理&デザート作り教室	小学生	5	9	14	3.5	1
12	夏休み親子社会科見学会「新聞記者の仕事にふれてみよう」	小学生・保護者	5	7	12	4.5	1
13	夏休み子ども映画会☆	幼児・小学生	28	22	50	3	2
14	あのまちこのまち探訪☆	一般	13	39	52	13	2
15	地域を歩こう☆	一般	143	69	212	11	2
16	なんでも探訪☆	一般	20	88	108	16.5	2
17	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
18	地域交流グラウンドゴルフ大会	一般	31	19	50	2.5	1
19	3公民館合同ハイキング☆	一般	11	37	48	10	2
20	和菓子作り教室「手毬」	一般	1	13	14	3.5	1
21	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
22	餅つきをしよう!☆	一般	32	27	59	6	2
23	書初め教室	小・中学生	6	9	15	2.5	1
24	ウォーキング道場☆	一般	2	22	24	4	2
25	地元野菜で料理教室	一般	8	8	16	3	1
26	社会科見学会「都電で巡る新聞工場と巣鴨」	一般	4	14	18	5	1
27	知っ得講座「林業の現在」	一般	23	0	23	1	1
28	人権教育研修会	一般	10	12	22	1.5	1
	計		537	581	1,118		36

原市場公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
			人	人	人	時間	回
1	家庭教育学級 CAP講演会 (原小PTAほか共催)	一般	7	21	28	2	1
2	ソフトバレーボール大会(体協共催)	一般	27	29	56	4.5	1
3	あそんでたのしいえいご ☆	小学生	14	20	34	4	4
4	グラウンド・ゴルフ大会(体協共催)	一般	37	9	46	2.5	1
5	夏休み木工教室(まちづくり共催)	一般	30	15	45	2	1
6	夏休み子ども工作教室	小学生	12	15	27	6	2
7	ラケットテニス体験会	一般	13	12	25	3.5	1

事業の主な内容及び成果

原市場公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
8	夏休み子ども映画会	幼児	人 18	人 29	人 47	時間 1.5	回 1
9	絵画教室 ☆	一般	3	21	24	10	4
10	あのみち・このまち探訪 ☆	一般	13	39	52	13	2
11	地区体育祭(体協ほか共催)	一般	521	622	1,143	6	1
12	お家でも作れる！オシャレな和小物づくり教室	一般	0	14	14	3	1
13	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
14	四季を感じる歩こう会 (まちづくりほか共催)	一般	45	40	85	14.5	2
15	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』 ☆	一般	7	13	20	11.5	2
16	3公民館合同ハイキング ☆	一般	11	37	48	10	2
17	人権教育講座「LINEのいいところ・こわいところ」(青少年健全育成の会共催)	一般	14	13	27	1.5	1
18	そば打ち教室	一般	6	10	16	5	1
19	第4回キッズ&ファミリーウオークin原市場(体協ほか共催)	親子・一般	95	63	158	4	1
20	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
21	冬休み書道教室	小学生	13	10	23	3	1
22	理科実験教室「墨流しを科学する」	小学生	17	21	38	2	1
23	原市場の竹で正月の門松をつくろう	一般	12	18	30	3	1
	計		927	1,099	2,026		34

名栗公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
1	子ども映画会☆	児童	人 10	人 10	人 20	時間 3	回 2
2	なぐりの里ウオーク☆	一般	79	53	132	8	2
3	のらぼう料理教室	一般	1	15	16	3	1
4	☆鳥獣被害に関する説明会	一般	11	2	13	1.5	1
5	フィンランド語であそぼう！(飯能市立図書館共催)	児童	4	6	10	1.5	1
6	見聞を広めよう！～JAL工場へ行ってみよ！～	児童	6	5	11	5.5	1
7	名栗を知らう会(なぐり広場、名栗地区健全育成の会共催)☆	児童・一般	41	38	79	4.5	2
8	木の人形づくり体験(名栗げんきプラザ共催)	一般	15	17	32	4.0	1
9	名栗小学校トレーニングキャンプ	小学生	6	4	10	17.0	1
10	子ども映画会～キッズ名栗座～	児童	30	25	55	2.0	1
11	健康講座「睡眠で解決！今日からできる健やか睡眠法」(健康づくり推進課共催)	一般	3	11	14	2.0	1

事業の主な内容及び成果

名栗公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	参加者			時間数	回数
			男	女	合計		
12	夏休み親子木工教室	親子	人 18	人 10	人 28	時間 2.5	回 1
13	第1回幼小中家庭教育学級(人権教育編)	PTA	1	18	19	2.0	1
14	おしゃれな和小物づくり教室(原市場公民館共催)	一般	0	14	14	3.0	1
15	飯能(ふるさと)再発見「飯能焼体験編」	一般	6	14	20	3.5	1
16	写仏講座	一般	0	8	8	1.5	1
17	絵手紙教室	一般	1	6	7	2.0	1
18	第8回名栗ハイキング	一般	15	18	33	6.0	1
19	第2回幼小中家庭教育学級(実習編)	PTA	4	25	29	6.5	1
20	飯能(ふるさと)再発見「アウトドア編」	一般	6	14	20	3.5	1
21	簡単に作れる!おせち料理教室	一般	1	10	11	2.0	1
22	冬休み書初め教室	小・中学生	7	5	12	2.0	1
23	わくわくまち歩き～夏目漱石誕生の地を訪ねて～	一般	1	7	8	3.5	1
24	作って楽しい!つるし雑教室	一般	0	16	16	3.0	1
25	手打ちそば教室	一般	4	8	12	4.0	1
26	足袋づくり&忍藩十萬石の城下町の歴史のふれよう!	一般	2	14	16	9.0	1
27	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』☆	一般	7	13	20	11.5	2
	計		279	386	665		31

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者
飯 能 中 央	第42回飯能中央公民館まつり(グループ作品展示会・公演会・催し物)	796
	飯能ひな飾り展	54
	おはなしと人形劇のつどい「えっさかホイ！」	17
	ヤマノススメのススメ展	1,593
	中学校硬筆展・書初展(飯能西中学校連携事業)	87
	飯能市児童俳句展	203
第 二 区	地区文化祭(作品展示、茶会、健康コーナー、スタンプラリー等)	228
	地区文化祭(団体活動発表、芸能発表)	60
富 士 見	フェスティバル富士見2018(作品展示、発表、ダンス)	334
精 明	地区文化祭(作品展示、グループ発表会、社交ダンス)	335
双 柳	地区文化祭(作品展示、発表、社交ダンス、体験等)	458
加 治	地区文化祭(作品展示、健康づくりコーナー、家庭料理試食会)	445
加 治 東	地区文化祭(盆栽展、芸能発表会、健康づくりコーナー、ダンスのタベ等)	526
	飯能市児童俳句展	203
美 杉 台	地区文化祭(作品展示会、音楽祭)	355
南 高 麗	地区文化祭(作品展示、芸能発表、模擬店など)	347
吾 野	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	249
	飯能市児童俳句展	203
東 吾 野	地区文化祭・ほっこり祭り(作品展示・グループ発表・体験・模擬店)	350
原 市 場	地区文化祭(作品展示、芸能発表会)	295
名 栗	第13回名栗地区文化祭	335

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
29件	76本	1,921人	160人

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費

事業の主な内容及び成果

【スポーツ推進事業】

○スポーツ推進委員協議会の活動

スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーデーマーチをはじめ、各種事業に協力した。また、『ラケットテニス』の普及に努めた。

○スポーツ団体等の活動支援

NPO法人飯能市体育協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(22人・8団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。

<加盟団体数・クラブ数・加盟者数等>

スポーツ団体名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主な事業
	団体	クラブ	人	
NPO法人飯能市体育協会	36	227	5,215	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか
スポーツ少年団	23	29	828	第33回奥武蔵駅伝スポーツ少年団交流大会の開催ほか
指導者協議会	—	—	23	講習会の開催ほか
レクリエーション協会	5	22	356	市民レクリエーション祭の開催ほか

○ホッケーのまち飯能推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。

○第26回関東中学校新人ホッケー大会の開催

11月4日(土)・5日(日)に阿須ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から22チームが出場した。

事業の主な内容及び成果

○ホッケー競技普及推進事業

本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業を通しての事業展開を行う一般職非常勤職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体や地区体育協会と連携したスポーツ教室の開催について、NPO法人飯能市体育協会へ事業委託を行った。

教室名	開催期間		時間数	対象	参加者数
	月	日			
トレーニング講習会	4~3	22	44	高校生以上	415
インディアカ教室	5~6	5	10	一般	69
弓道教室	6~7	10	20	中学生以上	100
水泳教室	6~7	15	48	小学生 ・一般	813
親子空手道教室	7	3	10	親子(小中学生)	46
ジュニアゴルフ教室	7~8	7	11	小学1~中学3年生	129
初心者剣道・居合道教室	8~9	8	16	一般	36
テコンドー教室	7~8	4	8	一般	21
グラウンド・ゴルフ教室	11・2	2	6	一般	100
小学生バレーボール教室	9~11	6	12	小学4~6年生	31
硬式テニス教室	11	3	8	小学4年生~一般	80
ノルディックウォーキング体験教室	11~12	3	11	中学生以上	20
市民スキー教室	2	3	24	小学3年生以上	117
ホッケー教室	3	2	10	小学生	40
合計	—	93	238	—	2,017

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
第51回飯能市少年サッカー大会	月 1	チーム 28	人 343

○市民レクリエーション祭(第36回)

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
ペタンク大会	月 9	人 雨天中止	グラウンドゴルフ大会	月 10	人 191
ミニテニス大会	10	84	ソフトバレーボール大会	12	75
インディアカ大会	10	43	合計		393

事業の主な内容及び成果

○第12回レクリエーションフェスタはんのう

飯能市レクリエーション協会加盟団体の活動内容や活動状況を広く周知するとともに、誰でも参加できるレクリエーション活動を通して、会員との親睦と交流を図った。

- ・期 日 : 平成30年3月4日(日)
- ・会 場 : 市民体育館・阿須ホッケー場
- ・参加者数 : 参加者 581人

○市民体育祭(第66回)

<種目別大会>

事業名	開催期日	参加者数	事業名	開催期日	参加者数
ゴルフ大会	月 6	人 171	ソフトボール大会	月 10	人 420
少林寺拳法大会	7	70	ボウリング大会	10	76
卓球大会	8	250	山岳大会	10	25
射撃大会	8	18	空手道大会	10	143
水泳大会	8	78	バドミントン大会	10	74
レスリング大会	8	57	ソフトテニス大会	10	雨天中止
相撲大会	9	100	弓道大会	10	44
野球大会	8~10	450	ゲートボール大会	10	55
パレーボール大会	9	96	フィールドスポーツ大会	10	45
剣道大会	9	124	柔道大会	11	40
テコンドー大会	9	13	ホッケー大会	11	雨天中止
陸上大会	9	179	バスケットボール大会	11~12	218
サッカー大会	9~10	585	スキー大会	3	21
硬式テニス大会	9~10	225			
合 計					3,577

<地区体育祭>

地 区 名	開催期日	参加者数
加治地区、精明地区、南高麗地区、東吾野地区、吾野地区、 原市場地区、第二地区、飯能中央地区、名栗地区	月 9・10	人 7,260

事業の主な内容及び成果

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、NPO法人飯能市体育協会に委託して実施した。

地区名	開催期日	参加者数	
加治地区	11月12日(日)	125	
	3月24日(土)	161	
精明地区	4月8日(土)	91	
	11月23日(祝)	54	
南高麗地区	10月29日(日)		※中止
原市場地区	11月23日(祝)		※中止
	12月9日(土)	158	
	2月24日(土)	42	
第二区地区	3月3日(土)	109	
吾野地区	2月4日(日)		※中止
東吾野地区	10月8日(日)	140	
	3月4日(日)	72	
飯能中央地区	3月18日(日)	111	
名栗地区	4月9日(日)	56	
	6月18日(日)	76	
	11月5日(日)	33	
合計		1,228	

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、スポーツ・レクリエーション大会を開催した。第15回飯能新緑ツデーマーチ、第16回奥むさし駅伝競走大会、第60回奥武蔵中学校駅伝競走大会については、各実行委員会に委託した。

○スポーツ大会

事業名	開催期日	参加チーム	参加者数
	月	チーム	人
第15回飯能新緑ツデーマーチ	5	—	20,340
第16回奥むさし駅伝競走大会	1	215	2,150
第60回奥武蔵中学校駅伝競走大会	12	123	1,065

【健康体づくり事業】

○コーディネーショントレーニング

コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年8回開催した。市内保育所においては、各保育所で教室を10回、一般向けには体験会及び学ぶ会を各2回実施した。

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

<学校体育施設の利用状況>

区 分	体 育 館			校 庭			屋 外 照 明		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
飯能第一小学校	239	335	5,472	53	106	4,427	—	—	—
飯能第二小学校	170	170	3,248	56	112	2,280	—	—	—
南高麗小学校	58	86	3,571	70	175	580	—	—	—
加治小学校	285	285	4,227	55	138	4,180	—	—	—
精明小学校	254	254	3,311	54	54	1,938	—	—	—
東吾野小学校	280	280	3,493	59	124	2,240	—	—	—
西川小学校	160	160	2,259	67	67	1,625	—	—	—
原市場小学校	285	285	3,601	53	80	2,480	—	—	—
富士見小学校	243	284	3,953	48	143	5,472	—	—	—
加治東小学校	145	145	3,031	44	66	1,245	—	—	—
双柳小学校	196	196	3,245	42	84	1,729	—	—	—
美杉台小学校	224	320	6,927	48	105	2,484	—	—	—
吾野小学校	257	257	4,998	55	55	846	—	—	—
名栗小学校	0	0	0	53	53	817	—	—	—
飯能第一中学校	129	172	5,407	3	3	941	66	144	3,662
飯能西中学校	222	266	4,978	55	55	1,290	—	—	—
南高麗中学校	72	108	2,067	57	86	440	—	—	—
原市場中学校	205	205	1,987	10	10	1,010	—	—	—
吾野中学校	238	238	1,116	—	—	—	—	—	—
加治中学校	206	275	3,790	29	29	1,160	—	—	—
美杉台中学校	268	297	4,076	35	95	1,863	—	—	—
名栗中学校	137	137	738	—	—	—	—	—	—
合 計	—	4,755	75,495	—	1,640	39,047	—	144	3,662

※名栗・吾野中学校は、校庭の開放は行っていない。

※屋外照明については、飯能第一中学校のみ。

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○運動施設の管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(特定非営利活動法人飯能市体育協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を行った。また、市民プールの業務は業者に委託した。

なお、名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

市民体育館メインアリーナ・サブアリーナ排煙装置修繕、飯能市民球場選手用トイレ修繕などを行った。

○都市公園運動施設の利用状況

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園	市民体育館	36,148	96,947
	市民球場	181	11,095
	野球場	149	4,738
	サッカー場	133	9,139
	ソフトボール場	155	5,427
	庭球場	1,727	13,323
	ホッケー場	1,123	26,176
	計	39,616	166,845
美杉台公園	野球場	174	7,653
	庭球場	4,416	26,102
	多目的グラウンド	1,278	52,382
	計	5,868	86,137
岩沢運動公園	多目的グラウンド	448	21,866
合計		45,932	274,848

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

事業の主な内容及び成果

○名栗スポーツ広場の利用状況

名 称	運動施設名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	140	5,179
	テニスコート	138	1,125
合 計		278	6,304

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

○市民プールの開場

<開場期間>

・平成29年7月15日(土)から8月19日(土)までの36日間

<利用状況>

一 般	中学生以下	団体及び専有	合 計
人 1,356	人 1,204 (うち 幼児200人)	人 0	人 2,560

主管課	図書館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の主な内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

図書館の運営に関する事項を審議するため、図書館協議会を3回開催し、事業実施結果、今後の事業内容などについて検討した。

【図書貸出事業】

図書やCD、DVDの充実を図った。寄贈された郷土資料を活用した資料展示等を行い図書館の利用促進を図ったが、前年度と比較して利用者数が2.0%、貸出数が1.5%それぞれ減少した。寄附金を活用して児童図書を購入し、学校教育と連携した図書の貸出や保育所、幼稚園への図書の貸出を行い、子どもの読書活動を推進した。また、ムーミンとフィンランド関係の図書を市内各小学校へ巡回配本した。

○蔵書冊数(平成29年度増減)

区分	蔵書数 冊	購入 冊	寄贈 冊	合計 冊	除籍 冊	移管等 冊
市立図書館	242,912	4,416	686	5,102	650	130
こども図書館	57,672	1,862	198	2,060	6	△ 130
合計	300,584	6,278	884	7,162	656	0

○CD(平成29年度増減)

区分	蔵書数 点	購入 点	寄贈 点	合計 点	除籍 点	移管等 点
市立図書館	444	38	0	38	0	0
こども図書館	54	0	0	0	0	0
合計	498	38	0	38	0	0

○DVD(平成29年度増減)

区分	蔵書数 点	購入 点	寄贈 点	合計 点	除籍 点	移管等 点
市立図書館	614	69	0	69	0	0
こども図書館	59	1	0	1	1	0
合計	673	70	0	70	0	0

※数値は登録処理後の集計

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数		
	市立図書館	こども図書館	合 計
	冊	冊	冊
総 記	9,520	1,578	11,098
哲 学	7,530	246	7,776
歴 史	23,215	2,265	25,480
社会科学	33,552	2,772	36,324
自然科学	16,685	5,117	21,802
技 術	16,701	2,307	19,008
産 業	7,383	967	8,350
芸 術	17,622	2,780	20,402
言 語	3,032	508	3,540
文 学	91,797	16,860	108,657
紙 芝居	1,299	1,966	3,265
絵 本	13,750	20,110	33,860
洋 書	826	196	1,022
合 計	242,912	57,672	300,584

○利用状況

区 分	登録者数	利用者数	貸出数
	人	人	点
市立図書館	39,167	83,828	293,485
こども図書館	15,595	17,798	111,503
富士見分室	2,381	3,257	9,008
名栗分室	664	1,884	6,333
移動図書館	5,004	3,131	9,921
合 計	62,811	109,898	430,250

市立図書館のうち、市民活動センターの受渡サービスの利用者数は713人、利用数は1,165点であった。

また、駅サービスコーナーでの返却本の受取は912点であった。

区 分	利用者数	貸出数
	人	点
配 本 所	104	241

事業の主な内容及び成果

○図書館相互利用

<飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市相互利用				日高市民	青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	合計		
新規登録者数	48 人	62 人	244 人	354 人	249 人	46 人
利用者数	840 人	656 人	4,839 人	6,335 人	9,810 人	258 人
貸出数	3,295 冊	2,632 冊	20,828 冊	26,755 冊	38,028 冊	1,259 冊

<他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市相互利用				日高市	青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	合計		
新規登録者数	18 人	20 人	112 人	150 人	68 人	38 人
利用者数	1,195 人	966 人	8,596 人	10,757 人	4,022 人	936 人
貸出数	3,150 冊	2,539 冊	27,626 冊	33,315 冊	19,961 冊	4,185 冊

- ・所沢市・飯能市・狭山市・入間市相互利用 平成7年10月1日開始
- ・日高市・飯能市相互利用 平成6年4月1日開始
- ・青梅市・飯能市相互利用 平成26年10月1日開始

【講座開催事業】

- ・生涯学習の拠点として地域住民の生涯学習や読書活動を支援するため、新規事業を含め各種の講座、講習会、講演会、子どものためのおはなし会や子ども向け行事を開催した。
- ・こども図書館開館20周年を記念した式典、記念事業を行った。
地域文化の育成が図られ、子どもと読書を結びつける活動が活発化した。

○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
図書館のつどい	一般	1回	104人
著者を囲む会	一般	1	68
教養講座	一般	4	138
映画会	一般	12	751
大人のためのおはなし会	一般	1	36
ボランティアおはなし会	幼児・児童	24	155
情報活用講座	一般	1	10
音訳者養成講座	一般	8	85
ことばと音のコンサート	一般	2	216

事業の主な内容及び成果

○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	回 169	人 1,264
ちびくまちゃんタイム	乳児・幼児	12	218
こぐまちゃんタイム	幼 児	12	221
ケロケロクラブ	児 童	9	155
おはなし会	幼児・児童	11	223
小学生のためのおはなし会	児 童	3	52
大人のためのおはなし会	一 般	1	40
こども図書館まつり	幼児・児童	8	432
夜のおはなし会	幼児・児童	1	38
絵本作家・中谷靖彦さんと一緒に プラ板工作で遊ぼう！	幼児・児童	1	31
こども図書館であそぼ！	幼児・児童	2	62
手作り絵本講座	児 童	4	88
人形劇を楽しむ会	幼児・児童	1	46
かるた会	幼児・児童	1	33
おはなしと人形劇のつどい	幼児・児童	1	60
こども図書館講座「フィンランドの クリスマス」	一 般	1	73
こども図書館開館20周年記念講座	一 般	3	214
児童文化講座	児童・一般	2	80
夏休み宿題相談コーナー	児 童	2	29

【移動図書館事業】

○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
ヶ所 23	回 514	人 3,131	冊 9,921

事業の主な内容及び成果

【図書館施設管理事業】

- ・ 利用者の安全・利便性の向上を図るために、市立図書館の施設の維持管理を行った。

○市立図書館来館者数

月	開館日数 日	入館者数 人
4	25	14,958
5	25	16,193
6	25	15,410
7	26	18,236
8	26	19,468
9	26	17,160

月	開館日数 日	入館者数 人
10	26	17,334
11	25	16,236
12	24	14,701
1	23	15,112
2	21	14,734
3	26	16,589
計	298	196,131

【こども図書館施設管理事業】

- ・ 利用者の安全・利便性の向上を図るために、こども図書館の施設の修繕、維持管理を行った。
- ・ 1階空調更新工事を実施した。

○こども図書館来館者数

月	開館日数 日	入館者数 人
4	25	3,005
5	18	2,836
6	21	2,781
7	26	4,133
8	26	4,938
9	26	3,124

月	開館日数 日	入館者数 人
10	26	3,103
11	25	3,255
12	24	2,675
1	23	2,463
2	21	2,438
3	26	3,334
計	287	38,085

主管課	郷土館	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	郷土館費

事業の主な内容及び成果

- ・今年度は、常設展示改装のため平成29年6月1日から平成30年3月31日まで休館した。
平成29年4月から5月までの入館者数は、4,846人であった。

【郷土館事務費】

- ・飯能市郷土館協議会を3回開催し、新たな運営方針などについての答申や、飯能市立博物館のミッション、愛称の選定などを審議した。
- ・平成28年度の事業報告である『飯能市郷土館館報第14号』を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深めるために、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。

○展示会の開催

開催期間	事業名	総入場者数	1日平均
3月26日(日)～5月14日(日)	収蔵品展「絹の里の『うちおり』」・新収蔵品展	4,160人	99.0人
9月16日(土)～10月1日(日)	第20回飯能市小・中学校社会科研究展 (会場は市民会館)	778	55.6

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数	参加延べ人数
夏休み子ども歴史教室	小学生	1日	12人
小中学校社会科研究発表会	一般	1	43
子ども自然講座「どんぐり探検隊」	小学生	1	4
市民学芸員活動	一般	69	576

○小学校への出張授業の実施

市内小学校より講師派遣の依頼を受け、合計9回、延べ681人の児童を対象に出張授業を行った。

○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、25回、延べ773人に対し、当館学芸員などが講義を行った。

○レファレンス対応

地域の歴史等に関する問い合わせが94件あった。

○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、83件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

事業の主な内容及び成果

【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・ 42件の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫、展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。
- ・ 収蔵資料目録8(文書目録その3)「南村岡部家文書・北川村浅海家文書目録」を発行した。

○収蔵資料点数

種 別	点 数
	点
古文書資料	52,425
民具資料	5,784
考古資料	1,764
美術品等	753
古写真	6,068
映像・音声等	1,281
合 計	68,075

平成30年3月31日現在。台帳登録分のみ。

【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下を実施した。

- ・ 古文書詳細調査を行った。
- ・ 常設展示改装の自然コーナー展示製作のため、自然に関する情報の調査を行った。

【都市回廊空間整備事業】

歴史博物館としての役割を強化し、飯能河原・天覧山周辺の自然のビジターセンター的機能を追加するため、常設展示改装工事を平成29年6月1日から12月28日まで実施した。これにより、都市回廊空間の拠点としてふさわしい施設となった。

【郷土館施設管理事業】

博物館として市民が快適に利用できるよう、以下の修繕、工事等を行った。

- ・ 常設展示改装、名称変更に伴い、既設看板の修繕を行ったほか、新たに中央公園に誘導案内板を設置した。
- ・ 入館者の安全・利便性の向上を図るため、公共下水道に接続する排水管の改修工事、多目的トイレへのベビーシートの取付工事、駐車場の改修工事を行った。

国民健康保険特別会計
(事業勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(事業勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,838,750,208	17.2	1,961,227,101	18.1	△ 122,476,893	△ 6.2
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	2,069,539,824	19.4	2,012,178,740	18.6	57,361,084	2.9
療養給付費等交付金	136,586,404	1.3	126,064,000	1.2	10,522,404	8.3
前期高齢者交付金	2,791,155,876	26.2	2,674,005,621	24.7	117,150,255	4.4
県支出金	519,836,177	4.9	527,472,985	4.9	△ 7,636,808	△ 1.4
共同事業交付金	2,207,703,938	20.7	2,296,067,930	21.2	△ 88,363,992	△ 3.8
財産収入	52	0.0	75	0.0	△ 23	△ 30.7
繰入金	765,421,538	7.2	854,260,643	7.9	△ 88,839,105	△ 10.4
繰越金	309,530,169	2.9	348,744,489	3.2	△ 39,214,320	△ 11.2
諸収入	24,301,280	0.2	25,360,804	0.2	△ 1,059,524	△ 4.2
合計	10,662,825,466	100.0	10,825,382,388	100.0	△ 162,556,922	△ 1.5

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	38,396,408	0.4	31,403,617	0.3	6,992,791	22.3
保険給付費	6,033,428,663	58.9	6,157,415,812	58.6	△ 123,987,149	△ 2.0
後期高齢者支援金等	1,198,494,554	11.7	1,227,432,625	11.7	△ 28,938,071	△ 2.4
前期高齢者納付金等	4,383,394	0.0	890,603	0.0	3,492,791	392.2
老人保健拠出金	21,912	0.0	34,434	0.0	△ 12,522	△ 36.4
介護納付金	453,863,680	4.4	443,671,118	4.2	10,192,562	2.3
共同事業拠出金	2,211,641,545	21.6	2,335,427,707	22.2	△ 123,786,162	△ 5.3
保健事業費	108,800,104	1.0	113,545,002	1.1	△ 4,744,898	△ 4.2
基金積立金	150,000,052	1.5	150,000,075	1.4	△ 23	△ 0.0
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	47,868,055	0.5	56,031,226	0.5	△ 8,163,171	△ 14.6
合計	10,246,898,367	100.0	10,515,852,219	100.0	△ 268,953,852	△ 2.6

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
29年度末	34,614	79,902	12,744	20,728	36.8	25.9
28年度末	34,287	80,179	13,003	21,566	37.9	26.9

○国民健康保険税の収納状況

総額1,838,750,208円の収入は、前年度と比較して、122,476,893円の減であった。収納状況は総額で77.3%、現年課税分については94.4%、滞納繰越分については17.6%の収納率であった。

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
一般被保険者	現年課税分	1,822,790,672	1,720,347,485	98,400	102,344,787	94.4
	滞納繰越分	516,586,640	91,027,450	93,971,394	331,587,796	17.6
退職被保険者等	現年課税分	26,263,228	25,639,634	0	623,594	97.6
	滞納繰越分	11,562,741	1,735,639	2,520,348	7,306,754	15.0
合 計		2,377,203,281	1,838,750,208	96,590,142	441,862,931	77.3

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
29年度	87,096	142,861
28年度	86,854	145,974

○国民健康保険運営協議会

<開催回数> 3回

<主な協議事項>

- ・平成28年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- ・平成30年度飯能市国民健康保険税の改正方針(案)について
- ・第1期飯能市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)(案)について
- ・平成30年度飯能市国民健康保険税条例等の改正について
- ・飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について
- ・飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)について
- ・平成30年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について
- ・第2期飯能市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期飯能市国民健康保険特定健康診査等実施計画(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

[療養諸費]

療養諸費の支給額は、5,252,023,512円で、前年度と比較して、103,101,970円の減であった。

区 分		29年度	28年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	5,099,034,749	5,147,268,266	△ 48,233,517	△0.9
	退職被保険者等	76,230,390	122,702,748	△ 46,472,358	△ 37.9
療養費	一般被保険者	64,337,399	70,525,563	△ 6,188,164	△8.8
	退職被保険者等	865,820	1,724,727	△ 858,907	△ 49.8
審査支払手数料		11,555,154	12,904,178	△ 1,349,024	△ 10.5
合計		5,252,023,512	5,355,125,482	△ 103,101,970	△ 1.9

[高額療養費]

高額療養費の支給額は、752,039,201円で、前年度と比較して、20,229,999円の減であった。

区 分		29年度	28年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	736,756,477	749,893,540	△ 13,137,063	△ 1.8
	退職被保険者等	14,843,247	22,002,176	△ 7,158,929	△32.5
高額介護合 算療養費	一般被保険者	439,477	370,170	69,307	18.7
	退職被保険者等	0	3,314	△ 3,314	皆減
合計		752,039,201	772,269,200	△ 20,229,999	△ 2.6

○後期高齢者支援金等

後期高齢者支援金1,198,408,926円及び事務費拠出金85,628円を支出した。

○前期高齢者納付金等

前期高齢者納付金4,300,749円及び事務費拠出金82,645円を支出した。

○老人保健拠出金

老人保健事務費拠出金21,912円を支出した。

○介護納付金

介護納付金453,863,680円を支出した。なお、介護保険第2号被保険者数は、年度末現在で6,502人であった。

事業の主な内容及び成果

区分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	5	2,020,000	404,000
	51	21,420,000	420,000
葬 祭 費	118	5,900,000	50,000
合 計	174	29,340,000	

※産科医療補償制度加入分娩機関で出産した場合は1件当たり420,000円

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
		世帯	世帯	世帯	世帯
世 帯 数		3,413	1,845	1,837	7,095
被 保 険 者 数	医 療 分	人	人	人	人
	支 援 金 分	4,504	3,235	3,293	11,032
	介 護 分	1,629	870	853	3,352
均 等 割 額	医 療 分	円	円	円	円
	支 援 金 分	48,361,899	25,854,317	10,675,432	84,891,648
	介 護 分	22,758,549	12,166,742	5,023,732	39,949,023
平 等 割 額	13,106,164	5,032,950	1,967,545	20,106,659	
合 計	10,338,263	3,955,338	1,558,831	15,852,432	
合 計	94,564,875	47,009,347	19,225,540	160,799,762	

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に年6回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数 : 5,665人

<人間ドック>

疾病の早期発見、早期治療により、医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数 : 1,450人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高いものに保健指導を行い人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者には医療機関への受診勧奨をした。

・保健指導参加者数 : 10人

・受診勧奨者数 : 79人

国民健康保険特別会計
(南高麗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成29年度		平成28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	51,022,680	61.8	53,720,586	61.9	△ 2,697,906	△ 5.0
使用料及び手数料	402,424	0.4	493,275	0.5	△ 90,851	△ 18.4
繰入金	21,259,000	25.8	21,730,000	25.0	△ 471,000	△ 2.2
繰越金	9,830,360	11.9	10,836,846	12.5	△ 1,006,486	△ 9.3
諸収入	10,495	0.1	24,536	0.1	△ 14,041	△ 57.2
合計	82,524,959	100.0	86,805,243	100.0	△ 4,280,284	△ 4.9

【歳出】

款	平成29年度		平成28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	45,057,114	59.5	44,366,386	57.6	690,728	1.6
事業費	30,731,402	40.5	32,608,497	42.4	△ 1,877,095	△ 5.8
合計	75,788,516	100.0	76,974,883	100.0	△ 1,186,367	△ 1.5

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	平成29年度	平成28年度	比較増減	増減率
患者数	6,169 人	6,483 人	△ 314	△ 4.8 %
(1日当たりの患者数)	23.9 人	24.8 人	△ 0.9	△ 3.6 %
往診	31 件	45 件	△ 14	△ 31.1 %
訪問診療	189 件	249 件	△ 60	△ 24.1 %
診療日数	258 日	261 日	△ 3	△ 1.1 %

国民健康保険特別会計
(名栗診療所勘定)

主管課	保険年金課	会計名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成29年度		平成28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	39,672,448	57.6	38,917,798	54.7	754,650	1.9
使用料及び手数料	148,049	0.2	134,036	0.2	14,013	10.5
繰入金	20,346,000	29.5	21,664,000	30.5	△ 1,318,000	△ 6.1
繰越金	7,957,116	11.6	10,078,383	14.2	△ 2,121,267	△ 21.0
諸収入	765,732	1.1	314,856	0.4	450,876	143.2
合計	68,889,345	100.0	71,109,073	100.0	△ 2,219,728	△ 3.1

【歳出】

款	平成29年度		平成28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	36,691,091	58.4	36,297,237	57.5	393,854	1.1
事業費	26,112,106	41.6	26,854,720	42.5	△ 742,614	△ 2.8
合計	62,803,197	100.0	63,151,957	100.0	△ 348,760	△ 0.6

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	平成29年度	平成28年度	比較増減	増減率
患者数	4,505 人	4,256 人	249	5.9 %
(1日当たりの患者数)	19.8 人	18.8 人	1.0	5.3 %
往診	9 件	3 件	6	200.0 %
訪問診療	72 件	80 件	△ 8	△ 10.0 %
診療日数	228 日	226 日	2	0.9 %

下水道特別会計

主管課	下水道課	会計名
		下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	16,550,560	0.6	14,124,170	0.5	2,426,390	17.2
使用料及び手数料	884,933,773	31.8	879,116,935	33.2	5,816,838	0.7
国庫支出金	375,210,000	13.5	417,640,000	15.8	△ 42,430,000	△ 10.2
財産収入	120,872	0.0	226,651	0.0	△ 105,779	△ 46.7
繰入金	673,250,098	24.2	570,915,080	21.6	102,335,018	17.9
繰越金	117,413,798	4.2	96,432,655	3.6	20,981,143	21.8
諸収入	109,771,203	4.0	104,832,229	4.0	4,938,974	4.7
市債	601,800,000	21.7	564,800,000	21.3	37,000,000	6.6
合計	2,779,050,304	100.0	2,648,087,720	100.0	130,962,584	4.9

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	1,899,209,586	71.3	1,772,123,089	70.0	127,086,497	7.2
基金積立金	120,872	0.0	226,651	0.0	△ 105,779	△ 46.7
公債費	764,827,684	28.7	758,324,182	30.0	6,503,502	0.9
合計	2,664,158,142	100.0	2,530,673,922	100.0	133,484,220	5.3

○借入先別地方債現在高

借入先	29年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	6,085,182,053
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	469,219,432
地方公共団体金融機構	3,054,049,742
埼玉りそな銀行	2,400,000
武蔵野銀行	100,719,088
合計	9,711,570,315

事業の主な内容及び成果

○公共下水道整備状況

<飯能処理区>

各年度 3月31日現在

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
29年度	79,126	1,026.6	54,649	69.1	52,025
28年度	79,383	1,007.1	53,842	67.8	51,545
27年度	79,533	999.9	53,081	66.7	50,821

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道事業受益者負担金の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道事業 受益者負担金	現年度分	16,589,530	16,499,960	0	89,570	99.5
	滞納繰越分	230,490	50,600	39,410	140,480	22.0
合 計		16,820,020	16,550,560	39,410	230,050	98.4

○下水道使用料の収納状況

<飯能処理区>

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	885,191,527	877,501,012	0	7,690,515	99.1
	滞納繰越分	9,664,710	7,102,723	469,031	2,092,956	73.5
合 計		894,856,237	884,603,735	469,031	9,783,471	98.9

○下水道事業審議会の開催

- ・下水道事業審議会を1回開催した。

○管きょ施設の維持管理

- ・中継ポンプ場3か所、マンホールポンプ場48か所、雨水吐1か所の運転にかかる点検・清掃・修繕等の維持管理を行い、安全で快適な生活環境の確保を図った。

○公共下水道事業計画の変更

- ・埼玉県との協議を重ねて、平成30年2月21日、事業計画を変更した。変更概要は、改正下水道法で規定された様式1～3の追加、事業計画期間の延伸(最終年度を平成35年度に変更)である。

事業の主な内容及び成果

○公共下水道管きよ整備

・公共下水道の早期普及を図るため積極的に幹線、枝線の整備を行った。民間開発等の管きよ整備を含めると処理区域は19.5ha増加し1,026.6haとなった。処理人口は807人増加し54,649人となり、下水道普及率は、昨年度(平成28年度末)67.8%から1.3%増加し69.1%となった。

事業名	地区名	工事内容		工事費 円
		(径) mm	(延長) m	
管きよ布設工事	各地内	200 ~ 450	3,099.28	380,613,600
第1工区(双南)	双柳地内	200	189.92	11,997,720
第2工区(双南)	双柳地内	200	18.00	1,197,720
第3工区(双南)	新光地内	300 250	17.94 588.17	44,654,760
第1工区(笠縫)	笠縫地内	200	88.29	6,048,000
第2工区(笠縫)	川寺地内	200	32.02	1,728,000
第3工区(笠縫)	笠縫地内	200	45.12	2,181,600
第4工区(笠縫)	笠縫地内	200	125.00	5,940,000
第1工区(岩北)	双柳・岩沢地内	200	209.77	42,396,480
第2工区(岩北)	岩沢地内	200	101.01	5,836,320
第1工区(岩南)	岩沢地内	200	310.36	36,720,000
第2工区(岩南)	岩沢地内	200	197.61	9,612,000
第4工区(岩南)	岩沢地内	200	265.58	29,052,000
第5工区(岩南)	岩沢地内	200	48.02	2,322,000
第6工区(岩南)	岩沢地内	200	93.10	9,666,000
公共第1工区(双北)	双柳地内	200	271.55	25,310,880
公共第1工区(岩北)	岩沢地内	250 200	41.25 103.00	47,890,440
公共第2工区(岩南)	岩沢地内	200	76.53	9,931,680
笠縫污水幹線第1工区	岩沢地内	450 200	99.18 18.80	59,184,000
岩沢第二污水幹線第1工区	新光地内	350	159.06	28,944,000
管きよ工事	各地内	—	—	61,459,560
第1工区(阿須・岩沢地内)	阿須・岩沢地内	250	1式	9,943,560
第1工区(阿須地内)	阿須地内	150	1式	8,532,000
南幹線管きよ更生工事	南町地内	1,090 × 1,370	61.30	42,984,000
取付管布設工事ほか	各地内	—	—	696,600

繰越明許費分

事業名	地区名	工事内容		工事費
		(径) mm	(延長) m	
岩沢第二污水幹線第18工区(岩北)	岩沢地内	450	156.60	平成28年度 32,940,000円 平成29年度 49,529,880円 計 82,469,880円
岩沢第二污水幹線第19工区(双南)	新光・双柳地内	400	274.83	平成28年度 16,308,000円 平成29年度 24,624,000円 計 40,932,000円
公共第20工区(岩北)	双柳・岩沢地内	200	559.70	平成28年度 49,248,000円 平成29年度 75,506,040円 計 124,754,040円

事業の主な内容及び成果

○飯能市阿須污水中継ポンプ場の完成

- ・平成27年度から平成29年度まで3か年の継続事業で建設を進めてきた飯能市阿須污水中継ポンプ場が完成した。
- ・RC造 地上1階、地下1階 延床面積335.31㎡
- ・ポンプ能力 時間最大10.2㎡ 台数4台(3台+1台予備)

阿須污水中継ポンプ場建設事業

事業名	地区名	工事内容		工事費 *総額
		規模	数量	
飯能市阿須污水中継ポンプ場 水処理設備工事(H28・H29)	阿須地内	主ポンプ設備 粗目スクリーン 破砕機	4台 2面 2台	109,080,000円 *181,764,000円
飯能市阿須污水中継ポンプ場 電気設備工事(H28・H29)	阿須地内	受変電設備 運転操作設備 計装設備	1式 1式 1式	116,640,000円 *194,292,000円
飯能市阿須污水中継ポンプ場 建設工事その3	阿須地内	場内舗装工 側溝工 フェンス工	783㎡ 1式 1式	60,998,400円
飯能市阿須污水中継ポンプ場 建設工事その4	阿須地内	(径) mm (延長) m 250	16.40	7,711,200円

継続費通次繰越分

事業名	地区名	工事内容		工事費
		規模	数量	
飯能市阿須污水中継ポンプ場 建設工事その2	阿須地内	(径) mm (延長) m 700 350 250	19.64 32.10 19.90	平成28年度 24,084,000円 平成29年度 36,374,400円 計 60,458,400円

事業の主な内容及び成果

○下水処理関係(飯能市浄化センター)

<流入下水道量状況>

	流入下水道量		
	m ³ /年	m ³ /月(平均)	m ³ /日(平均)
29年度	8,345,170	695,431	22,863
28年度	8,174,790	681,233	22,397
27年度	8,488,580	707,382	23,193

<水質状況>

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ	mg/ℓ
基準値	-	15.0以下	-	40.0以下
29年度	189	1.8	174	2.0
28年度	192	1.8	177	1.0
27年度	186	1.6	164	1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質量である。

<脱水ケーキ処分状況>

	発生量	農地還元量	委託処分量			
			肥料化	セメント化	ガス発電化	計
	t	t	t	t	t	t
29年度	1,905.70	35.00	732.73	784.43	353.54	1,870.70
28年度	1,585.30	143.30	565.71	530.45	345.84	1,442.00
27年度	1,462.86	92.45	222.24	807.25	340.92	1,370.41

※脱水ケーキとは、汚泥を脱水機にかけた後に残った固形の物質である。

※原市場浄化センター分含む。

○浄化センター等の包括的民間委託の実施

・平成21年度から、浄化センター、マンホールポンプ場等の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化を図った。

事業の主な内容及び成果

○浄化センター太陽光発電所の設置、稼働

- ・浄化センター用地に出力容量1,995kWの太陽光発電施設を設置し、平成27年10月1日から稼働、売電を開始した。

<売電実績>

	売電量	売電金額
	kWh	円
29年度	2,777,732	95,998,411

○危機対応訓練の実施

- ・危機時における下水道施設の機能維持を図るため、各種危機を想定した危機対策訓練を浄化センターの運転委託業者と連携して実施している。平成29年度は、有害物質等流入事故対応訓練を1回、地震対応訓練を1回の計2回実施した。

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	2,290,556	0.3	20,203,311	2.8	△ 17,912,755	△ 88.7
国庫支出金	105,186,000	13.3	38,048,000	5.3	67,138,000	176.5
繰入金	521,298,000	65.7	498,393,000	69.5	22,905,000	4.6
繰越金	36,531,971	4.6	68,720,684	9.6	△ 32,188,713	△ 46.8
諸収入	17,256	0.0	7,316	0.0	9,940	135.9
市債	127,800,000	16.1	91,600,000	12.8	36,200,000	39.5
合計	793,123,783	100.0	716,972,311	100.0	76,151,472	10.6

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	45,291,295	5.8	28,047,043	4.1	17,244,252	61.5
事業費	533,699,243	68.5	431,465,075	63.4	102,234,168	23.7
公債費	200,279,962	25.7	220,928,822	32.5	△ 20,648,860	△ 9.3
合計	779,270,500	100.0	680,440,940	100.0	98,829,560	14.5

○借入先別地方債現在高

借入先	29年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	105,883,773
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	1,373,153
埼玉りそな銀行	564,350,818
武蔵野銀行	188,216,328
いるま野農業協同組合	298,433,334
飯能信用金庫	14,300,000
埼玉県市町村振興協会	333,575,004
合計	1,506,132,410

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、仮換地指定(平成3年度～)、建物移転(平成3年度～)、道路及び宅地の整備(平成2年度～)を行っている。平成29年度末までに5回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、89.8%となっている。

- ・都市計画道路双柳岩沢線道路整備工事を288m実施した。
- ・都市計画道路川寺岩沢線道路整備工事を250m実施した。
- ・道路整備工事を1件実施した。
- ・造成及び道路築造工事を2件実施した。
- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地2画地48.60㎡を売却し、2,290,556円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催し、仮換地変更、指定について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更、来年度の事業予定について報告を行った。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を3回発行した。

○仮換地指定

	28年度まで	29年度	合計
仮換地指定面積	521,671.0 m ²	1,803.9 m ²	523,474.9 m ²

○使用収益の開始

	28年度まで	29年度	合計
使用収益の開始面積	340,811.7 m ²	3,903.0 m ²	344,714.7 m ²

○管理業務委託関係

管理地(38,878㎡)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算4件、(非木造建物等)調査積算1件、(工作物等)調査積算1件	円 4,590,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算3件、再積算2件、(非木造建物等)再積算1件、(工作物等)調査積算1件	5,130,000
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量20点、街区・画地確定測量杭打325点、石杭(金属鍍)埋設108点、換地修正40筆、杭打ち点検 170点等	10,998,544
主要道路詳細設計業務委託(川寺岩沢線ほか)	道路詳細設計、CBR試験、打合せ協議	3,326,400

事業の主な内容及び成果

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路整備工事及び道路整備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工)4件 延長L=538m 幅員W=12m 舗装工A=6,424㎡ 管渠工L=1,018m	円 153,146,160
道路整備工事	道路整備工事1件 延長L=226m 幅員W=6m 舗装工A=1,050㎡ 側溝L=339m 管渠工L=188m	17,172,000
造成及び道路築造工事	造成及び道路築造工事2件 延長L=112m 幅員W=4m 舗装工A=220㎡ 側溝L=160m	11,720,160

○ 物件移転関係

	28年度まで	29年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	756	8	764

双柳南部土地区画整理特别会计

主管課	区画整理課	会計名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	393,982	0.1	10,259,621	3.2	△ 9,865,639	△ 96.2
国庫支出金	54,359,000	15.4	39,289,000	12.5	15,070,000	38.4
繰入金	217,832,000	61.6	207,600,000	65.9	10,232,000	4.9
繰越金	16,101,822	4.6	24,879,639	7.9	△ 8,777,817	△ 35.3
諸収入	71,017	0.0	0	0.0	71,017	皆増
市債	64,800,000	18.3	33,000,000	10.5	31,800,000	96.4
合計	353,557,821	100.0	315,028,260	100.0	38,529,561	12.2

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	6,392,550	1.9	741,667	0.2	5,650,883	761.9
事業費	239,626,825	70.2	208,198,790	69.7	31,428,035	15.1
公債費	95,282,635	27.9	89,985,981	30.1	5,296,654	5.9
合計	341,302,010	100.0	298,926,438	100.0	42,375,572	14.2

○借入先別地方債現在高

借入先	29年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	66,119,886
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	8,086,349
地方公共団体金融機構	32,739,143
埼玉りそな銀行	179,945,572
武蔵野銀行	24,767,520
いるま野農業協同組合	35,483,320
飯能信用金庫	1,900,000
埼玉県市町村振興協会	230,774,974
合計	579,816,764

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

平成4年度の事業認可以降、仮換地指定(平成9年度～)、建物移転(平成10年度～)、道路及び宅地の整備(平成5年度～)を行っている。平成29年度末までに3回の事業計画変更を行い、事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、26.6%となっている。

- ・区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。
- ・道路整備工事及び道路整備工事(附帯工)を2件実施した。
- ・道路整備工事を1件実施した。

○保留地処分金

随意契約保留地2画地8.89㎡を売却し、393,982円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を4回開催し、仮換地指定及び変更、保留地の変更について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更、地元説明会の結果、事業計画の変更及び平成29年度の事業進捗状況について報告した。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を4回発行した。

○仮換地指定

	28年度まで	29年度	合計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	211,142.0	542.0	211,684.0

○使用収益の開始

	28年度まで	29年度	合計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	127,696.0	992.0	128,688.0

○管理業務委託関係

- ・管理地(31,967㎡)について、草刈り作業を委託した。(年4回)
- ・下水道管(採納管)について、清掃作業を実施した。(管渠5,721.0m)

○調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(工作物等)調査積算5件	円 1,058,400
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)再積算1件	162,000
建物等補償調査積算業務委託(その3)	(木造建物等)再積算1件、(工作物等)調査積算8件	2,268,000
測量及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量15点、街区・画地確定測量杭打154点、石杭(金属鋸)埋設26点、換地修正8筆、杭打ち点検48点等	4,486,079

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
事業プラン検討作成 業務委託	現状と課題、上位計画の位置付け、整備目標、実現 方策の確認、現況図編纂、説明会準備・とりまとめ	円 8,748,000
事業プラン検討作成 業務委託(その2)	事業フレームの概略検討、都市計画との連携、事業 計画書作成、土地評価(案)策定検討	7,938,000

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
道路整備工事及び道路整 備工事(附帯工)	道路整備工事及び道路整備工事(附帯工) 2件 延長L=224m 幅員W=6~9m 舗装工A=1,896㎡ 側溝L=321m	円 41,793,840
道路整備工事	道路整備工事 1件 延長L=99m 幅員W=4~6m 舗装工A=403m 側溝L=145m	9,007,200

○ 物件移転関係

	28年度まで	29年度	合計
	戸	戸	戸
建物等移転数	150	5	155

○ 地元説明会等を実施

これまで区画整理事業を進めてきたが、事業開始から25年が経過し、事業が長期化する状況にある。このようなことから、平成29年10月13日から15日までの3日間、平成30年2月16日から18日までの3日間で地元説明会を計7回開催し、事業の状況やまちづくりアンケートの結果等を総合的に踏まえ、事業課題の解消に向けた事業計画見直し案の概要や地区計画についての説明を行った。また、平成29年11月3日から6日までの4日間、整備計画図(案)の縦覧を開催し、平成30年2月19、20日及び3月16日から19日までの6日間、個別相談会を実施した。

1 地元説明会等出席状況

① 地元説明会

(第2回)

対象権利者件数:1,113件

出席権利者件数: 201件 (出席率:18.0%)

(第3回)

対象権利者件数:1,115件

出席権利者件数: 205件 (出席率:18.4%)

② 整備計画図(案)の縦覧

縦覧件数:85件

③ 個別相談会

相談件数:58件

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保留地処分金	9,887,166	2.6	0	0.0	9,887,166	皆増
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国庫支出金	30,213,000	7.8	72,761,000	15.6	△ 42,548,000	△ 58.5
財産収入	11,403,400	3.0	10,188,200	2.2	1,215,200	11.9
繰入金	268,233,000	69.6	254,363,000	54.3	13,870,000	5.5
繰越金	11,008,271	2.9	34,280,430	7.3	△ 23,272,159	△ 67.9
諸収入	64	0.0	1,992	0.0	△ 1,928	△ 96.8
市債	54,200,000	14.1	96,600,000	20.6	△ 42,400,000	△ 43.9
合計	384,944,973	100.0	468,194,694	100.0	△ 83,249,721	△ 17.8

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	604,543	0.2	626,888	0.1	△ 22,345	△ 3.6
事業費	290,878,319	86.8	415,430,671	90.9	△ 124,552,352	△ 30.0
公債費	43,614,453	13.0	41,128,864	9.0	2,485,589	6.0
合計	335,097,315	100.0	457,186,423	100.0	△ 122,089,108	△ 26.7

○借入先別地方債現在高

借入先	29年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	44,847,081
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	8,086,349
埼玉りそな銀行	189,666,452
武蔵野銀行	31,400,000
いるま野農業協同組合	51,316,664
埼玉縣市町村振興協会	81,325,012
合計	406,641,558

事業の主な内容及び成果

○ 岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転補償、道路及び宅地造成工事などを実施した。平成29年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、64.3%となっている。

- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。
- ・造成及び道路整備工事を1件、造成及び道路築造工事を4件実施した。

○ 保留地処分金

一般保留地1画地120.87㎡を売却し、9,887,166円の保留地処分金の収入があった。

○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、使用収益の停止について諮問し、答申を得た。阿須小久保線(跨線橋)整備、平成29年度報告事業進捗状況について報告を行った。

○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○ 仮換地指定

	28年度まで	29年度	合計
仮換地指定面積	65,832.4 ㎡	5,894.0 ㎡	71,726.4 ㎡

○ 使用収益の開始

	28年度まで	29年度	合計
使用収益の開始面積	28,845.0 ㎡	841.0 ㎡	29,686.0 ㎡

○ 管理業務委託関係

管理地(20,535㎡)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量33点、街区・画地確定測量杭打256点、石杭(金属錐)埋設43点、換地修正6筆、杭打ち点検141点等	8,498,587 円
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算3件 (工作物等)調査積算3件	2,916,000
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)再積算3件、再調査再積算2件	2,138,400
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第70次・第72次・第73次・第75次・第76次発掘調査	2,218,320
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第77次発掘調査	7,395,840
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第78次・第81次発掘調査	11,781,947
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第80次発掘調査	1,844,640

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
阿須小久保線実施設計業務委託(予備設計)	道路予備設計、橋梁予備設計、一般構造物予備設計(擁壁・補強土)、パース作成	円 1,847,070
阿須小久保線実施設計業務委託(詳細設計)	道路詳細設計0.4km、橋梁詳細設計、補強土詳細設計	5,695,110

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
造成及び道路整備工事	造成及び道路整備工事 1件 延長L=241m 幅員W=6m 造成面積A=4,584㎡ 舗装工A=1,300㎡ 側溝L=388m L擁壁L=244m 管渠工L=155m	円 49,615,200
造成及び道路築造工事	造成及び道路築造工事 4件 延長L=247m 幅員W=4m~6m 舗装工A=643㎡ 側溝L=495m	38,156,400

○ 物件移転関係

	28年度まで	29年度	合計
建物等移転数	戸 76	戸 5	戸 81

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会計名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国庫支出金	90,747,000	19.5	53,026,000	13.5	37,721,000	71.1
繰入金	247,820,000	53.1	219,674,000	56.2	28,146,000	12.8
繰越金	23,374,063	5.0	46,783,719	12.0	△ 23,409,656	△ 50.0
諸収入	0	0.0	0	0.0	0	0.0
市債	104,400,000	22.4	71,600,000	18.3	32,800,000	45.8
合計	466,344,551	100.0	391,087,207	100.0	75,257,344	19.2

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	580,574	0.1	3,221,627	0.9	△ 2,641,053	△ 82.0
事業費	400,385,336	90.1	323,379,615	87.9	77,005,721	23.8
公債費	43,677,645	9.8	41,111,902	11.2	2,565,743	6.2
合計	444,643,555	100.0	367,713,144	100.0	76,930,411	20.9

○借入先別地方債現在高

借入先	29年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	36,765,348
郵便貯金・簡易生命保険管理機構	9,052,646
埼玉りそな銀行	215,908,338
武蔵野銀行	45,677,664
いるま野農業協同組合	34,241,670
飯能信用金庫	12,600,000
埼玉県市町村振興協会	118,408,336
合計	472,654,002

事業の主な内容及び成果

○ 岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転補償、道路及び宅地造成工事などを実施した。平成29年度末での事業進捗率(建物移転戸数ベース)は、60.4%となっている。

- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する建物等移転補償を実施した。
- ・造成及び道路整備工事を1件実施した。
- ・造成及び道路築造工事を3件実施した。

○ 土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を3回開催し、仮換地指定について諮問し、答申を得た。また、仮換地指定及び換地設計の軽微な変更、阿須小久保線(跨線橋)整備、平成29年度の事業進捗状況などについて報告を行った。

○ 広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○ 仮換地指定

	28年度まで	29年度	合計
仮換地指定面積	82,792.0 m ²	14,432.0 m ²	97,224.0 m ²

○ 使用収益の開始

	28年度まで	29年度	合計
使用収益の開始面積	31,758.9 m ²	1,101.0 m ²	32,859.9 m ²

○ 管理業務委託関係

管理地(23,519m²)について、草刈り作業を委託した。(年4回)

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
測量・登記及び換地修正業務委託(単価契約)	4級基準点測量9点、街区・画地確定測量杭打311点、石杭(金属鋸)埋設10点、換地修正76筆、杭打ち点検70点等	円 9,362,672
建物等補償調査積算業務委託(その1)	(木造建物等)調査積算9件	4,039,200
建物等補償調査積算業務委託(その2)	(木造建物等)調査積算8件、再積算4件	6,912,000
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第79次発掘調査 中内手遺跡 第1次発掘調査	705,240

事業の主な内容及び成果

○ 調査等委託関係

委託名	委託内容	委託費
埋蔵文化財発掘調査事業委託	加能里遺跡 第83次発掘調査	円 3,785,842
阿須小久保線実施設計業務委託(予備設計)	道路予備設計、橋梁予備設計、一般構造物予備設計(擁壁・補強土)、パース作成	5,541,210
阿須小久保線実施設計業務委託(詳細設計)	道路詳細設計0.4km、橋梁詳細設計、補強土詳細設計	17,085,330
主要路線測量設計業務委託(西幹線道路)	道路詳細設計 350m、用地測量 2,700m ² 、CBR試験	10,152,000
主要路線測量設計委託(区5-6号線)	道路詳細設計、現地測量	5,076,000

○ 工事関係

工事名	工事内容	工事費
造成及び道路築造工事	造成及び道路整備工事1件 延長L=139m 幅員W=6m 造成面積A=506m ² 舗装面積A=749m ² 側溝L=248m 管渠工L=26m	円 16,802,640
道路築造工事	造成及び道路築造工事3件 延長L=274m 幅員W=4m~5m 側溝L=253m 管渠工L=46m	18,360,000

○ 物件移転関係

	28年度まで	29年度	合計
建物等移転数	戸 106	戸 7	戸 113

特定環境保全公共下水道特別会計

主管課	下水道課	会計名
		特定環境保全公共下水道特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
分担金及び負担金	418,050	0.5	0	0.0	418,050	皆増
使用料及び手数料	12,361,987	14.2	12,561,217	13.7	△ 199,230	△ 1.6
繰入金	61,349,000	70.4	34,267,000	37.3	27,082,000	79.0
繰越金	13,005,338	14.9	44,964,959	49.0	△ 31,959,621	△ 71.1
合計	87,134,375	100.0	91,793,176	100.0	△ 4,658,801	△ 5.1

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
事業費	37,870,444	58.8	51,484,537	65.3	△ 13,614,093	△ 26.4
公債費	26,503,752	41.2	27,303,301	34.7	△ 799,549	△ 2.9
合計	64,374,196	100.0	78,787,838	100.0	△ 14,413,642	△ 18.3

○借入先別地方債現在高

借入先	29年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	38,796,465
地方公共団体金融機構	20,442,255
埼玉りそな銀行	1,445,460
武蔵野銀行	31,699,998
いるま野農業協同組合	2,952,630
合計	95,336,808

事業の主な内容及び成果

○公共下水道整備状況

＜原市場処理区＞

各年度 3月31日現在

	総人口(A)	処理面積	処理人口(B)	普及率(B)/(A)	水洗化人口
	人	ha	人	%	人
29年度	776	27.0	776	100.0	750
28年度	796	27.0	796	100.0	768
27年度	831	27.0	831	100.0	804

※総人口とは、住民基本台帳人口を基にした処理区内の人口である。

※処理人口とは、公共下水道の整備済区域内に住んでいる人口である。

※水洗化人口とは、公共下水道を使用している人口である。

○下水道使用料の収納状況

＜原市場処理区＞

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
下水道使用料	現年度分	12,342,363	12,253,219	0	89,144	99.3
	滞納繰越分	108,768	108,768	0	0	100.0
合 計		12,451,131	12,361,987	0	89,144	99.3

○下水処理関係(原市場浄化センター)

＜流入下水水量状況＞

	流入下水水量		
	m ³ /年	m ³ /月(平均)	m ³ /日(平均)
29年度	112,500	9,375	308
28年度	105,647	8,804	289
27年度	112,744	9,395	308

＜水質状況＞

	BOD		SS	
	流入下水	放流水	流入下水	放流水
	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
基準値	—	15.0以下	—	40.0以下
29年度	149	1.3	108	<1.0
28年度	165	1.7	124	<1.0
27年度	163	1.3	126	<1.0

※基準値は、下水道法による。

※数値は、全検査の平均値である。

※BODとは、生物化学的酸素要求量である。

※SSとは、水に溶けない粒径2mm以下の浮遊物質質量である。

事業の主な内容及び成果

○原市場浄化センター等の包括的民間委託の実施

・平成21年度から、原市場浄化センター、マンホールポンプ場の運転管理のほか、各種施設の維持管理にかかる消耗品や燃料の購入、各種施設の保守点検等を包括的に行う民間委託を実施している。委託業務により、契約・伝票事務の削減など、事務の効率化を図った。

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会計名
		介護保険特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保険料	1,612,137,900	24.7	1,568,771,700	23.7	43,366,200	2.8
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	1,216,967,908	18.6	1,209,108,816	18.3	7,859,092	0.6
支払基金交付金	1,570,090,885	24.0	1,579,338,000	23.8	△ 9,247,115	△ 0.6
県支出金	928,942,137	14.2	925,890,075	14.0	3,052,062	0.3
財産収入	168,080	0.0	118,328	0.0	49,752	42.0
繰入金	882,898,000	13.5	883,944,000	13.3	△ 1,046,000	△ 0.1
繰越金	328,417,668	5.0	456,660,773	6.9	△ 128,243,105	△ 28.1
諸収入	481,021	0.0	1,237,247	0.0	△ 756,226	△ 61.1
合計	6,540,103,599	100.0	6,625,068,939	100.0	△ 84,965,340	△ 1.3

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	80,416,513	1.3	77,890,338	1.2	2,526,175	3.2
保険給付費	5,421,958,635	87.5	5,430,086,008	86.2	△ 8,127,373	△ 0.1
地域支援事業費	366,051,647	5.9	340,174,200	5.4	25,877,447	7.6
基金積立金	143,802,080	2.3	135,535,328	2.2	8,266,752	6.1
公債費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸支出金	186,381,270	3.0	312,965,397	5.0	△ 126,584,127	△ 40.4
合計	6,198,610,145	100.0	6,296,651,271	100.0	△ 98,041,126	△ 1.6

事業の主な内容及び成果

- 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料22%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料28%と、公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。
- 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は、第1号被保険者の保険料22%及び第2号被保険者の保険料28%と、公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は、第1号被保険者の保険料22%と公費78%(国39%、県19.5%、市19.5%)を財源(法定割合)とした。
- 65歳以上の被保険者数については、年度当初と年度末との比較では、526人の増加で23,913人となった。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は68,631件、介護予防サービス給付費の支給件数は8,350件、高額介護サービス等費の支給件数は10,795件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は660件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は11,502件、総件数は99,938件であった。
- 第1号被保険者保険料
 総額1,612,137,900円の収入は、前年度対比43,366,200円の増で、伸び率は2.8%であった。
 保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、97.4%であった。
 現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収905,200円、普通徴収69,700円)を除いた場合、現年分全体98.9%、特別徴収保険料100%、普通徴収保険料89.5%であった。
 滞納繰越分保険料の収納率は、20.4%であった。

区 分		調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
第1号被保 険者保険料 (現年度分)	特別徴収	1,454,319,000	1,455,224,200	0	△ 905,200	100.0
	普通徴収	167,928,900	150,359,300	0	17,569,600	89.5
合 計		1,622,247,900	1,605,583,500	0	16,664,400	98.9

- 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として973,309,248円の交付を受けた。
 国庫補助金は、調整交付金117,737,000円、地域支援事業交付金123,661,660円、事務費補助金2,260,000円の交付を受けた。
- 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,524,454,000円及び地域支援事業支援交付金45,636,885円の交付を受けた。
- 県負担金は、介護給付費県負担金865,311,494円の交付を受けた。県補助金は、地域支援事業交付金63,630,643円の交付を受けた。
- 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金718,944,000円のほか、地域支援事業繰入金61,210,000円、事務費繰入金92,296,000円及び低所得者保険料軽減繰入金10,448,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催93回)

<要介護(要支援)認定者数>

(平成30年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	301	413	788	591	515	460	286	3,354
うち65歳以上75歳未満	51	64	109	89	69	51	28	461
うち75歳以上	250	349	679	502	446	409	258	2,893
第2号被保険者	6	8	17	12	13	6	8	70
合 計	307	421	805	603	528	466	294	3,424

○サービス受給者数

<居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(平成30年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	109	201	558	426	235	131	60	1,720
第2号被保険者	3	4	12	10	10	4	4	47
合 計	112	205	570	436	245	135	64	1,767

<地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(平成30年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	1	0	67	45	36	15	3	167
第2号被保険者	0	0	2	0	0	0	1	3
合 計	1	0	69	45	36	15	4	170

<施設介護サービス受給者数>

(平成30年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	8	20	149	157	114	448
うち第1号被保険者	0	0	8	20	149	157	114	448
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人保健施設	0	0	39	58	68	67	30	262
うち第1号被保険者	0	0	38	58	67	66	29	258
うち第2号被保険者	0	0	1	0	1	1	1	4
介護療養型医療施設	0	0	7	9	17	47	35	115
うち第1号被保険者	0	0	7	9	17	47	35	115
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	54	87	234	271	179	825

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割)相当額に対する介護サービス給付費4,928,551,138円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	38,952	1,784,238,713
居宅介護福祉用具購入費	194	5,450,703
居宅介護住宅改修費	172	14,063,220
居宅介護サービス計画給付費	16,936	234,160,795
施設介護サービス給付費	10,110	2,608,708,525
地域密着型介護サービス給付費	2,267	281,929,182
合 計	68,631	4,928,551,138

<介護予防サービス給付費>

要支援1から要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割)相当額に対する介護予防サービス給付費123,275,446円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	4,970	97,240,548
介護予防福祉用具購入費	59	1,666,433
介護予防住宅改修費	87	9,212,905
介護予防サービス計画給付費	3,222	14,548,995
地域密着型介護予防サービス給付費	12	606,565
合 計	8,350	123,275,446

<審査支払手数料>

要介護・要支援被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査を埼玉県国民健康保険団体連合会に委託した審査支払手数料3,043,840円を支出した。

種 類	件数	手数料
	件	円
審査支払手数料	76,096	3,043,840

事業の主な内容及び成果

<高額介護サービス等費>

要介護・要支援被保険者の介護サービス費用の自己負担分が、一定の額を超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費120,668,202円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	10,747	120,613,368
高額介護予防サービス費	48	54,834
合 計	10,795	120,668,202

<高額医療合算介護サービス等費>

要介護・要支援被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分が、世帯において一定の額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費17,113,709円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	660	17,113,709
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	660	17,113,709

<特定入所者介護サービス等費>

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費229,306,300円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	11,468	229,178,700
特定入所者介護予防サービス費	34	127,600
合 計	11,502	229,306,300

○諸支出金の償還金は、平成28年度保険給付費等決算の確定に伴う介護給付費負担金(国・県)、介護給付費交付金(基金)、一般会計介護給付費繰入金、地域支援事業繰入金及び事務費繰入金の過年度還付金 184,382,670円を支出した。

事業の主な内容及び成果

○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上の高齢者を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

<介護予防・生活支援サービス事業>

- ・介護予防・生活支援サービス事業費負担金 : 114,242,238円
- ・高額介護サービス相当事業費負担金 : 203,281円
- ・通所型サービスC(訪問型含む)を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善と生活拡大を図った。

事業名	回数	延べ参加人数
通所型(訪問型)サービスC事業	90回	59人

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(平成29年度末、協議体設置数 : 11か所)

<介護予防ケアマネジメント事業>

- ・介護予防ケアマネジメント事業負担金 : 16,575,421円
- ・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金 : 12,900円

○一般介護予防事業

・65歳以上の高齢者を中心に、生きがいづくり・役割づくりのための取組を行い、自助・互助・共助・公助の仕組みの拡充を行った。

種類	回数	延べ参加人数
はっするマッスルげんきかや	251回	3,227人
楽々びんびんげんきかや	175	1,886
栄養改善プログラム	4	70
コミュニケーション講座	11	152
ごきげん体操普及講座	10	201
介護予防サポーター養成講座	3	63
かがやきサポーター養成講座	23	46
ごきげん体操指導者養成講座	3	49
コミュニケーションパートナー養成講座	1	19
地域リハビリテーション活動支援事業	10	190

・地域介護予防活動支援事業 : 後期高齢者や要支援者でも行える“おもりの体操”を実施。平成29年度末時点で市内30か所にて実施した。

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業・任意事業

<地域包括支援センター運営事業>

「地域包括支援センター」の主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④包括的・継続的ケアマネジメント事業と介護保険制度における予防給付である「指定介護予防支援」である。

配置すべき専門職は、保健師(又は地域活動の経験のある看護師)、社会福祉士、主任介護支援専門員である。

市内に5か所設置しており、高齢者の身近な窓口として活動した。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぼぼ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルペンファルマ

・訪問、相談(来所・電話等)件数

種別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合計
	件	件	件	件	件	件
事業対象者	20	584	435	297	547	1,883
予防(介護)給付	133	1,754	2,026	2,265	1,819	7,997
一般高齢者	99	1,014	1,071	798	1,004	3,986
成年後見	10	145	64	41	1	261
虐待	17	134	52	37	2	242
ケアマネジャー	77	283	167	96	86	709
事業所	23	523	18	26	31	621
合計	379	4,437	3,833	3,560	3,490	15,699

<総合相談事業>

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電話	来所	訪問	合計
	件	件	件	件
相談件数	265	10	295	570

事業の主な内容及び成果

<権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会を地域包括支援センターに委託した。4回の研修会を開催し、市民をはじめ、専門職等幅広い参加が得られ、関心を高めるとともに、専門的知識の普及に努めた。

相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣の社会福祉士が市民等の相談に応じた。

事業名	回数	件数
	回	件
成年後見制度相談会	4	10

<ケアマネジメント支援事業>

在宅・施設を通じた地域における包括的・継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の間の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に研修会や事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
	回	人
協議会研修会	6	406
事例検討会	4	190

<任意事業>

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 6,771件

<在宅医療・介護連携推進事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組み作りを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェを実施した。

<生活支援体制整備事業>

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。(平成29年度末、協議体設置数 : 11か所)

<認知症総合支援事業>

認知症の方や、その家族に早期から関わる認知症初期集中支援チームの支援体制充実を行い、早期診断・早期対応を図るだけでなく、チームの支援によりケアマネジャーへの認知症に対する医療的支援方法の理解にもつなげるなど、充実した支援を検討する体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終了者数
	人	人
認知症初期集中支援事業	5	1

事業の主な内容及び成果

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを行った。

事業名	開催回数	参加人数
認知症サポーター養成講座	19 回	615 人
認知症サポーターステップアップ講座	1	33

認知症の方の家族介護負担軽減を図るため、認知症の方とその家族、地域住民、専門職の誰もが参加でき、集える場所として認知症カフェを設置し、市内9か所のカフェの運営を行った。

＜地域ケア会議推進事業＞

高齢者が住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、高齢者の自立支援に向けたケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
自立支援型地域ケア会議	12 回
地域課題型地域ケア会議	1

後期高齡者医療特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		後期高齢者医療特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療 保険料	734,583,790	80.9	685,286,758	80.6	49,297,032	7.2
繰入金	169,054,585	18.6	160,203,862	18.8	8,850,723	5.5
繰越金	2,408,456	0.3	3,512,306	0.4	△ 1,103,850	△ 31.4
諸収入	2,182,208	0.2	1,913,960	0.2	268,248	14.0
合計	908,229,039	100.0	850,916,886	100.0	57,312,153	6.7

【歳出】

款	29年度		28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	17,149,841	1.9	14,828,702	1.7	2,321,139	15.7
後期高齢者医療 広域連合納付金	885,658,325	97.9	832,159,588	98.1	53,498,737	6.4
諸支出金	2,056,260	0.2	1,520,140	0.2	536,120	35.3
合計	904,864,426	100.0	848,508,430	100.0	56,355,996	6.6

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療の被保険者数

区分	29年度末	28年度末	比較増減数	増減率
被保険者	10,751 人	10,421 人	330 人	3.2 %

○後期高齢者医療保険料の収納状況

保険料総額734,583,790円の収入は、前年度対比49,297,032円の増で、伸び率7.2%であった。特別徴収保険料は、収入済額に還付未済額が含まれているため100.5%、普通徴収保険料の現年度分が98.8%、滞納繰越分が39.9%の収納率であった。

区分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
		円	円	円	円	%
特別徴収	現年度分	433,451,590	435,809,250	0	△ 2,357,660	100.5
普通徴収	現年度分	299,431,350	295,965,710	0	3,465,640	98.8
	滞納繰越分	7,034,300	2,808,830	38,900	4,186,570	39.9
計		739,917,240	734,583,790	38,900	5,294,550	99.3

○後期高齢者医療広域連合納付金

平成29年4月から平成30年3月までに収納した保険料及び延滞金、保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区分	29年度	28年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	885,658,325	832,159,588	53,498,737	6.4

訪問看護ステーション特別会計

主管課	保険年金課	会計名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【歳入】

款	平成29年度		平成28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	29,623,029	46.1	36,502,414	62.7	△ 6,879,385	△ 18.8
使用料及び手数料	316,230	0.5	408,890	0.7	△ 92,660	△ 22.7
繰入金	34,081,000	53.0	14,233,000	24.4	19,848,000	139.5
繰越金	134,543	0.2	6,896,624	11.9	△ 6,762,081	△ 98.0
諸収入	120,268	0.2	157,717	0.3	△ 37,449	△ 23.7
合計	64,275,070	100.0	58,198,645	100.0	6,076,425	10.4

【歳出】

款	平成29年度		平成28年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	49,975,067	82.9	44,780,350	77.1	5,194,717	11.6
事業費	10,274,490	17.1	13,283,752	22.9	△ 3,009,262	△ 22.7
合計	60,249,557	100.0	58,064,102	100.0	2,185,455	3.8

事業の主な内容及び成果

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業、患者の機能回復のための訪問リハビリテーション事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	平成29年度	平成28年度	比較増減	増減率
訪問件数	2,139 件	2,591 件	△ 452	△ 17.4 %
電話相談件数	39 件	43 件	△ 4	△ 9.3 %
訪問リハビリ件数	307 件	388 件	△ 81	△ 20.9 %
ケアプラン作成件数	554 件	731 件	△ 177	△ 24.2 %